

度量衡

伯西爾

ウルグエー

度量衡

- 一千八百七十二年佛蘭西メートル式ヲ必ス用フベキコトニナリタレドモ
尙ホ左ノ法ヲ用ユ
- 金銀衡一マルコー (Marco) ハ英定金衡三五四五グレインニ當ル
- 貿易用封(リブラー) (Libra) ハ一、〇一九九封(英定常衡)ニ當ル
- 一モヨ (Moyo) ハ二二三、二九ブッセルニ當ル
- 一アルムダ (Almuda) ハ二二、六四〇七ガロンニ當ル
- 一フートハ二、英吋九四四ニ當ル
- 金銀衡一マルコーハ英定金衡四八〇〇グレインニ當ル
- 一封(リブラー) ハ一、〇一四四封(英定常衡)ニ當ル
- 一ファチガ (Fanega) ハ一、五五ブッセルニ當ル
- 酒量一アロバ (Arroba) ハ二、五三八ガロンニ當ル
- 一フート(ビー) (Pie) ハ一、英吋一二八ニ當ル
- 一ヴァラー (Vara) ハ二、三三三英吋二八四ニ當ル

アーゼン
ン共和国

田地呎一フアチガダ (Fanegada) ハ英呎一エーカー二一ペルチ (perches) ニ當ル此外又佛蘭西メートル式モ用フ
度量衡ノ定率ハ佛蘭西メートル式ヲ用フルコトニナリタリト雖モ未タ一般ニ行ハレズシテ尙ホ舊來ノ西班牙度量衡ニ少シク名稱等ヲ變シタルモノヲ普通ニ見ル

フオーク
ンド列島

一ビーハーニバルガダス (Pulgadas) ニ當リ即チ一英吋三六
ブラザ (braza) ハ六ビーニ當ル即チ五英呎七又(英呎ヤード)ヲモ用フ
一リブラハー六(オンザス) (Onzas) ニ當リ即チ一〇一英封(常衡)ニ同シ
英國ニ同シ

亞非利加西岸
及喜望峯

第二編

亞非利加西岸及喜望峯

此編ハブランコ岬ヨリ喜望峯ニ至ル迄ノ間亞非利加西岸及其外邊ニ散布スル諸島又同峯ヨリデラゴワ灣ニ至ル迄ノ間ノ東岸ヲ含有スルナリ
マデイラ及カナリー列島ハ英國ヨリノ航路ニアルカ故ニ此編ニ編入セリ
諸國ノ殖民地ハ大陸ノ海岸ニ沿ヒ北ヨリ順次ニ左ニ配列ス

佛蘭西領

セチガンビアニ於ケル領地

英吉利領

ガンビヤニ於ケル殖民地

全

シエラレオン殖民地

リベリヤ共和国

英吉利領

ゴールドコーストニ於ケル領地

全

ラゴースニ於ケル殖民地及其附屬地

佛蘭西領

ガブーン河ニ於ケル殖民地

葡萄牙領

アングラ及ベンゲラノ殖民地

領事等	海鎮	重ナル諸島
英吉利領	英吉利領	英吉利領
全	海鎮ノ境界ハ挿圖ヲ見ルベシ	全
葡萄牙領	葡萄牙領	葡萄牙領
全	葡萄牙領	全
西班牙領	西班牙領	西班牙領
全	西班牙領	全
葡萄牙領	葡萄牙領	葡萄牙領
全	葡萄牙領	全
英吉利領	英吉利領	英吉利領
全	英吉利領	全
海鎮ノ境界ハ挿圖ヲ見ルベシ	海鎮ノ境界ハ挿圖ヲ見ルベシ	海鎮ノ境界ハ挿圖ヲ見ルベシ
領事等	領事等	領事等
英國領事或ハ副領事ヲ置キタル諸島及沿岸ノ地名表	英國領事或ハ副領事ヲ置キタル諸島及沿岸ノ地名表	英國領事或ハ副領事ヲ置キタル諸島及沿岸ノ地名表
地	名	所屬
	ケープコロニー及附屬地	佛
	ナタル	佛
	デラゴア灣	葡
	マデイラ群島	葡
	カナリー列島	葡
	ケープ、ド、ヴァード列島	葡
	ビスゴス即チビジウガ列島	葡
	フェルナンドポ及アナボム	葡
	プリンス及聖トマス島	葡
	アッセンション及聖ヘレナ島	葡

ザカル	佛	無給副領事
マデイラ	葡	領事
カナリー列島	班	領事、無給副領事
サンタクルーズ	全	無給副領事
フロタバ	全	無給副領事
ランザロット島	全	無給副領事
ラスパルマス	全	無給副領事
グランドカナリー島	全	無給副領事
ケープ、ド、ヴァード列島	葡	領事、無給副領事
聖ヴィンセント	全	代理領事
聖ギヤコ	全	代理領事
サルエンドボアビスタ	全	代理領事
聖ポールドロアンダアングラ	全	領事、無給副領事

電信局

地 名	所 屬	官 名
ロレンヅマーク	葡	副領事
リベリヤ	共和國	領事 <small>亞非利加殖民地ノ知事此職ヲ奉ズ</small>

沿岸要地ノ電信局

海底電線ニ接續シタル地ニハ^{*}ノ印ヲ附ス

地 名	英國ヨリ一語ノ發信料	地 名	英國ヨリ一語ノ發信料
*マデイラ	一七片	エリサベス港	九片
*聖ヴィンセントケープ、ド、ヅアト	四〇	アルフレツド港	全
ケープタウン	九一	パンムール	全
喜望峯	全	イーストロンドン	全
シモンスタウン	全	ヂェルバン、ナタル	八九

注

ボーフォルト港
モツセル灣

全 全

*ロレンヅマーク、テラゴア灣

八 〇

南亞非利加電信局ニ至ルノ音信ハケープタウンニ至ル汽船ニヨリテ取扱
ハル其料マデイラヨリ一語ニ付一志十片、聖ヴィンセントヨリ四志四片、
ケープタウンヨリハ電信ニテ發送ス此方法ニヨリナタル迄發送スル電信
料ハマデイラヲ經テ送ルキ一語ニ付二志、聖ヴィンセントヲ經テ送ルキ四
志五片ナリ此等ノ地ニ發送スルノ電信ハ又海底線ニヨリマデイラ或ハ聖
ヴィンセントニ送り其地ヨリ指定地迄ハ郵便ニテ送達セラル、ナリ此時
ハマデイラ若クハ聖ヴィンセント迄ノ電信料ノ外尙別ニ郵便料一語ニ付
一片ヲ課ス又宿所姓名ノ外ニ郵便マデイラ post Madeira 或ハ郵便聖ヴィ
ンセント post Vincentノ語ヲ記載シ之ニ對スルノ料ヲ拂ハサル可ラスカ
ナリ一列島聖ヘレナ、アツセンシオン其他亞非利加西岸ノ諸處ニ至ルノ
電信ハマデイラヨリ郵便ニテ發送セラル

郵便

郵便

マデイラ及カナリイ列島ハ聯合郵便Aノ部内ニ編入セリBノ部内ニハ左ノ諸處ヲ含有ス

ガンビヤ、ゴールドコースト及ラゴスニ於ケル英國領地、佛國、班國、葡國ノ殖民地又リベリヤ共和國

此編ニ記載スル諸處ニ至ルノ郵便料ハ卷末ノ附録ヲ見ルヘシ
英國ノ定期郵便ハ左ノ汽船線ニ因テ差立ラル

郵便届ケ先

郵便船

亞非利加西岸

亞非利加汽船會社及英非汽船會社

ケープコロニー、聖ヘレナ及アッセンション

ユニチン汽船會社及カッスル郵便汽船

倫敦ヨリ左ノ各地ニ至ル郵便到達ノ日數概算

地 名	日數	地 名	日數
アクラ	二六	ラゴス	三一
アンブリーズ	四五	リッツルポポー	二九

アッセンション	二八	ロアングダー	四七
バサースト(ガンビヤ)	一五	マデイラ	五
ボニー	三三	モンロビヤ	一九
カメルーン	三五	ナタル	二六
コーストカッスル岬	二四	ワイルドカラバル	三八
パルマス岬	二一	キッタ	二八
ケープタウン	二一	聖ヘレナ	一八
コンゴ	四三	聖ヴァインセント	一〇
デラゴア灣	三六	ソルトポンド	二五
フェルナンドポ	三六	セネガル	一八
ガブーン	三八	シェラレラン	一七
ゴリイ(ダカル)	一四	テネリフ	九
グラントバツサ	二〇	ウイダア	三〇
グラントカナリイ	一〇	ウイチバア	二五
ハーフヂヤツク	二二		

汽船線

汽船線

左ニ列記スルハ歐洲ト亞非利加西岸及喜望峯トノ間定期航海ノ重ナル汽船線ナリ

英國船

ユニオン、カッスル、亞非利加汽船會社、英非南太平洋汽船會社

又新會社ナル英非汽船會社ハ前記セシ最後ノ二會社ト同様ノ航海ヲナス其他クラン汽船線アリ

佛蘭西郵便船(セチガルニ至ル)リスボント葡萄牙諸領地トノ間ヲ航行スル葡萄牙線此線ニ關スレ記事ハ第二編ヲ見ルベシ

尙以下此等汽船線ノ簡單ナル記事ヲ掲クヘシ

社旗
夜中信號

汽船表ハ千八百八十二年改正セシ者ナリ
各汽船會社ノ社旗及其所屬ヲ區別スル爲メノ煙突塗色ハ挿圖ニ示セリ
此ニ掲クル夜中信號ハ一千八百七十三年制定セラレタル改定商船條例第二十一章ニ基キテ商務局ヨリ私信號トシテ登記シタル者ナリ
以下掲クル所ノ燈光ハ別ニ明文アルニ非ザレバ總テ烽裝ノ者ト見ルヘシ

汽船表

英國旗章ヲ掲クル汽船線

ユニオン線

此線ハ每週一回ケープロニーニ至ル航海ヲ取扱フ又隔週ニ郵便ノ運送ヲ取扱フ

船名	噸數	船名	噸數
ターター	四三〇〇	ヂャーマン	三〇二八
メキシカン	四二〇〇	ヂュルバン	二八七四
アセニアン	三九〇〇	アングリアン	二二七四
ムール	三七〇〇	アジャチツク	二〇八七
トロヂヤン	三五五四	タニウブ	二〇三八
スバルタン	三四九一	アフリカン	二〇一九
プレトリヤ	三一九九	ローマン	一八五〇

船名	噸數	船名	噸數
アラブ	三一七〇	ナタル	七三四
ヌビアン	三〇九一	ユニオン	一一三

夜中信號
用ヒル處
發船

最初綠球次ニ紅球ヲ放チ最后ニ綠紅球ヲ同時ニ放ツ所ノ羅馬燭ヲ用ヒ同時ニ汽笛ヲ鳴ラス

英國管内ノ各所及海洋

(一) 喜望峯及ナタルニ至ル郵便航海
郵便船ハ隔金曜日プリマスヲ出帆ス但シ前日サウサンプトンヲ發ス(喜望峯政府ト特約ニ由ル)英國ニ向ヒケープタウンヲ發スルハ隔金曜日ナリプリマスとケープタウン間ノ航海日數ハ約二十日ナリ

(二) イーストロンドン、ナタル間ノ航海
此航海ヲナスノ汽船ハ隔金曜日サウサンプトン翌日プリマスヲ發シイーストロンドン及ナタルニ至リ其間ニ於ケルケープタウン及エリサベス港ニ寄泊ス然レモ唯旅客ヲ上陸セシムルニ止ルノミ

船賃

(三) 喜望峯ナタル間ノ航海
毎二週一回大洋汽船ノケープタウンニ達スルヤ直ニ大形ニシテ迅速力ヲ有スル地方汽船同地ヨリ出發シナタルニ向ヒ其間ノ各地ニ寄泊スナタルヨリ地方汽船ハ隔火曜日ニ出帆シケープタウンニ至リ歸航ノ郵便船ニ接續ス英國ナタル間ノ航海日數ハ通例約二十六日ナリ又ケープタウン、ナタル間ハ約五日ナリ
必要ノ時ハナタルヨリ地方汽船デラゴア灣ニ至ル

地名	上等	中等	下等
英國ヨリマデイラ迄	一九ギニー	一三ギニー	一〇磅
マデイラヨリ英國迄	一二ギニー	八ギニー	六磅
聖ヘレナ及ケープタウン迄	三〇ギニー	二〇ギニー	一五磅
モツセル灣			
ニスナ	二三ギニー	一二ギニー	一六磅
エリサベス港(アルゴア)灣			
アルフレッド港(コウー河)迄	三五ギニー	二三ギニー	一七磅

地	名	上等	中等	下等
イーストロンドン	迄	三七ギニー	二五ギニー	一八磅
ナタル				

此ユニオン線ノ郵便汽船ニテアルフレッド港、イーストロンドン、ナタルニ至ルノ旅客ハケープタウンニ於テ他ノ万国 汽船ニ轉乘スルナリ
小包運送賃(立方呎ニテ雜費ヲ含蓄ス)

取扱役場	イーストロンドン 及其間ノ諸港迄	ナタル迄
一呎	五	七
二	一〇	一六
三	一五	一七
四	二〇	二二
五	二五	二七

サウサンプトン及倫敦ニアリ

汽船表

カツスル線

此線ハユニオン汽船會社ト交互毎週一番ケープコロニーニ到ル航海ヲナス又別ニ各港ノ間ヲ航行スルノ汽船アリ

船名	噸數	船名	噸數
アルマダール、カツスル	四三五〇	ノルハム、カツスル	二八〇〇
タンノツタル、カツスル	全	ダンバル、カツスル	全
アルトルニッシ、カツスル	全	ヅラモンド、カツスル	三七〇五
ハワルデン、カツスル	全	グランチュリー、カツスル	三四八九
ペンブロツク	全	コンウエー、カツスル	二九六六
ガルス	三七〇五	テイマス、カツスル	一八二七
キンファンス	三五〇七	ギョワルト、カツスル	一八二五
ヴォールウイク	二九五七	ダンケルド	一一五八
ハルモラル	二九四八	メルロース	八四〇
タブリン	二九一一	フロレンス	六九五
ダンロビン	二八一	ヴェニス	五一

夜中信號
用ヒル處
發船

運用坐ニ於テ青光ヲ輝シ次テ直ニ五箇ノ青球ヲ放ツ所ノ羅馬燭ヲ照ス
英國管内ノ各所及海洋

ダートマスヨリケープタウンニ向ヒ隔金曜日發但シ隔番ニマデイラ、リ
スボンニ寄港ス郵便ハリスボンヨリデラゴア、モザンビツシ及其他ニ向
テ發送ス

ケープタウンヨリプリマスニ向ヒ隔火曜日發但シ定期ニ聖ヘレナ及アツ
センシヨン島ニ寄ル

尙郵便船ト交互ニ航海スル汽船アリテ每十四日ニ出帆ス

ダートマスヨリ航海日數ハ平均マデイラ迄約四日聖ヘレナ迄十五日ケ
プタウン迄約二十一日ナリケープタウンヨリ歸航ハ聖ヘレナ迄約六日ア
ツセンシヨン迄八日マデイラ迄十七日プリマス迄二十一日ナリ然レ此
線ノ汽船ハ約十九日ニテ航行セリ

此會社ノ沿岸郵便汽船ハ英國ヨリ大洋汽船ノ到着スルキハ直ニケープア
ウンヲ出發シモツセル灣エリサベス港(アルゴア灣)アルフレッド港イ
ストロンドン及ナタルニ向フ

沿岸郵便汽船ハナタルヨリ約六日目ニイーストロンドン及アルフレッド

船費
小包

港ニ寄り約四日目ニエリサベス港(アルゴア灣)ニ寄りモツセル灣ニハケ
ープタウンヨリ大洋汽船ノ出帆スル約二日前ニ着船シ都テ此等ノ諸港ニ
於テ郵便物及旅客ノ揚ケ卸シヲナス

大約前記セシユニオン汽船會社ニ同シ

ケープタウン及アルゴア灣ニ至ル小包物類ハ每立方呎ニ付五志ヲ課ス又
聖ヘレナ、モツセル灣、アルフレッド港、イーストロンドン、ナタルニ送ル
ニハ每立方呎或ハ一立方呎以下ハ七志六片ヲ課ス(但シ四立方呎或ハ代
價ニテ五磅ヲ超過セザル者)

本店 倫敦ニアリ

英非汽船會社及亞非利加汽船會社線

此兩線ハ定期ニリヴンプールト亞非利加西岸トノ間ヲ航行シ郵便ヲ取扱
フ又ハンボルグト亞非利加西岸トノ間ノ航行ヲナス此會社ノ大洋汽船ハ
平均千四百噸乃至千八百噸ニシテ外ニ小形ノ汽船アリテ地方沿岸ノ航行
ヲナス

發船	寄泊諸港	船賃
リヴァプールヨリ毎土曜日英非汽船會社ハ前二週日、次ニ亞非利加汽船會社次一週日、英非汽船會社後二週日ト順次ニ毎月ノ航行ヲナスハンボ	ルゴヨリノ航海ハ毎月一回ニシテ各汽船交互ニ之ヲ行フ	
每週一回左ノ諸港ニ寄泊ス(但シゴリー、バサーストアイルドロスヲ除ク	此等ハ毎三週ニ寄泊スルナリ)マデイラ、テチリーフ、グラन्दカナリー、	
ゴリー、バサースト、アイルドロス、シエラレラン、グラन्दバツサ、ケ	アコースト、アクラ、アツダ、キツタ、リツルポポー、ラゴス、ボニー、オ	
ルドカラバル其他尙沿岸諸所ハ時々交通ス又毎月一回オールドカラバル	及葡萄牙諸領地ノ南方諸港ニ航行ス即チカブーン、ローンゴ、ブラツシポ	
イント、ランダナ、コンゴ、アンブリゼット、キセンボ、アンブリス及ロア	ンダ等はナリ	
リヴァプールヨリシラエレオン迄	上等	二六
ケープコースト迄	中等	二〇
ラゴス迄		二四
南方諸港迄		二七
		二六
		二八
		四〇

本店 英非汽船會社リヴァプールカッスル街四十八番
亞非利加汽船會社リヴァプールチェームス街三十一番

克蘭線

此線ノ重ナル役務ハボンベー其他ニ至ルノ航海ナリ
詳カナルハ第四編ヲ見ルベシ但シ毎月一回グラスゴヨリ出帆シリヴァ
プールニ寄港シケープタウン、アルゴア灣、イーストロンドン、ナタルニ
至リ又隔番ザンジールハル或ハモリシヤスニ至ル
佛蘭西郵便船ノ記事ハ第二編ヲ見ルベシ

水路誌

英國ト亞非利加西岸トノ間ノ航路

英吉利水道ヲ出レバ直ニ西方ニ向フ可シ風其方向ヨリ流行スレバナリリ
サード島ヨリハ風若シ逆吹スルキハユシヤント島ヲ風下ニ見テ航スル様

マデイラニ至

ニ鍼路ヲ定ムベシユシヤントトマデイラトノ間ノ風ハ種々ニシテ一定セ
スト雖モ流行風ハ尙偏西ニシテ其方向ハ南西ヨリモ寧ロ北西方ヲ多シト
ナス最良ノ航路ハ南方ニ航進シファイニステール岬ノ緯線ヲ通過セハ西南
西ヨリモ寧ロ東南東(真方位)ニ航スベシ是レ葡萄牙西岸ニ於テハ偏北風
屢吹クイアレハナリ又西經十五度ノ子午線以東ハ大ニ海流ニ乘スルノ
利アリ

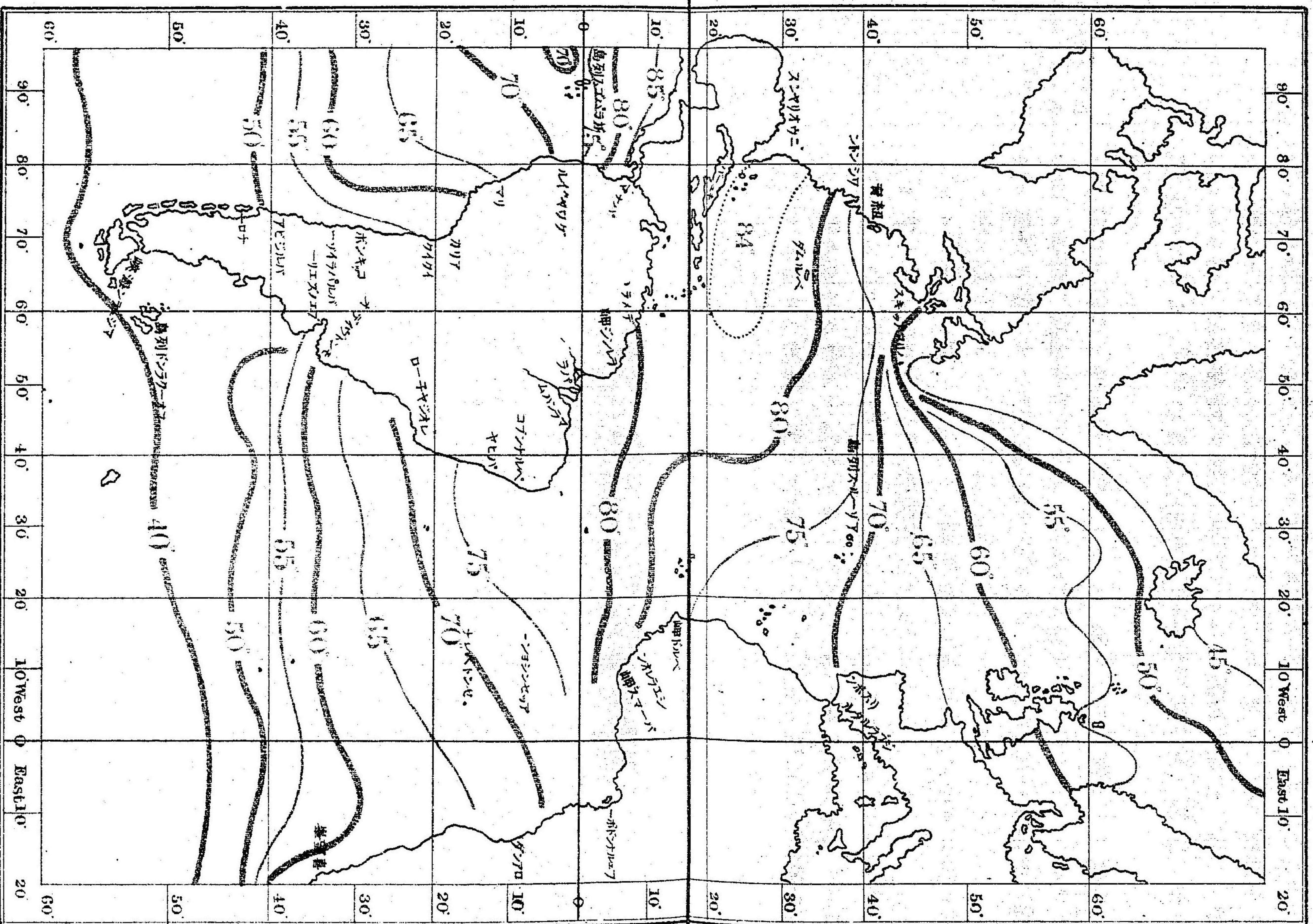
自マテイラ島
至ヴェルド岬
シエラレオン
等

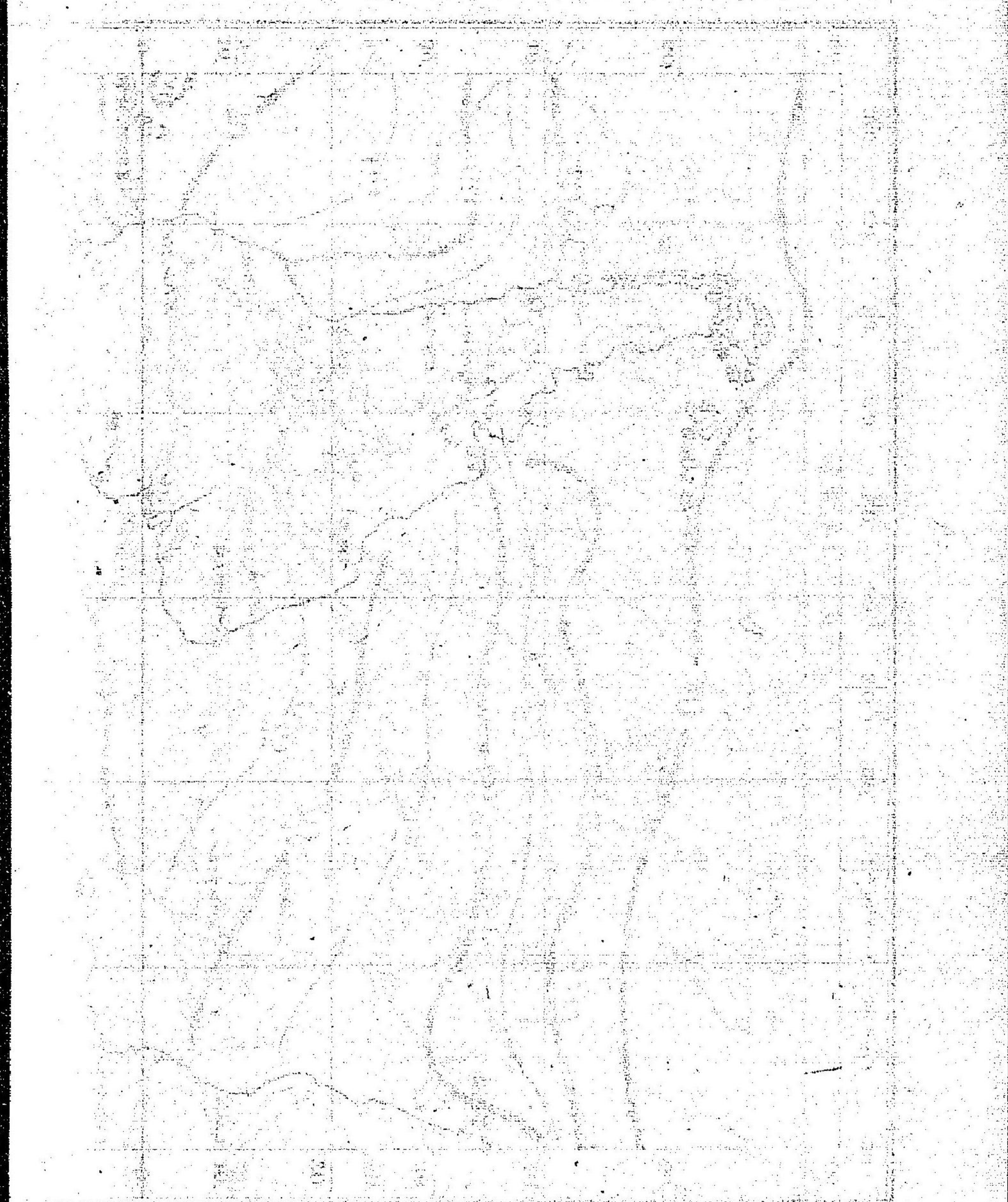
風
ハーマツタン

十一月ヨリ二月ニ至ル迄ノ間ハマテイラ島ノ西方ヲ過クルヲ勝レリトス
此島ノ東方ハ偏西颯吹キ此颯ハ旋風及烈颯ヲ生スマデイラヨリカナリ
島ノ西方ヲ過ルキハ通例較強キ風ニ會スルヲ得其後十一月ヨリ四月ニ
至ル迄ノ間ハ直ニヴェルド岬ニ向テ航スベシ
シエラレオンノ東岸ニ至ルニハ通例南方及西方ノ風アリテ容易ニ航行ス
ルヲ得ヘシ快晴時季ノ間ハ海陸風甚ダ定吹ス
然レモ十二月一月二月ニ於テハ時トシテハーマツタン(Harmattan)ト稱
スル偏東風吹クイアリ此風ハ必ラズ海岸ヲ距ル十二里乃至二十五里ノ處
ニ於テ濃密ナル霧霧ニ伴フ又此風ハシエラレオン以北ハ其方向東南東ゴ
ールドコーストニ於テハ北東、ロペス岬ニ於テハ北々東ナリ

洋 西 太

線 度 温 同 / 流 面 表 中 月 八





五月ヨリ十月ニ至ルノ間シエラレオン及亞非利加西岸ニ至ルノ船舶ハケ
 ーブドヴェルド列島ノ西方ヲ航過スルヲ可トス北東恒風域ヲ出レバ更ニ
 南風吹來シ加フルニ偏東海流アリテ右舷開キニテシエラレオンニ至ルヲ
 得ベシ

キニア海流

最大速力

亞非利加ノ西岸ヲ沿ヒスバーテル岬トヴェルド岬トノ間南方ニ流ル、皮
 流ハヴェルド岬ヲ經過スル后ハ東方ニ流ル、自流トナリ殊ニロコン岬ト
 ビヤフラ曲灣トノ間ハ海岸ヲ沿ヒ南流シテ北緯第三第二線ニ及フ其西端
 ハ四季共ニ西經二十三度ノ子午線ニ至ル然レモ七月ヨリ十一月ノ間ハ此
 子午線ヨリ西經五十三度ニ至ル迄ノ間屢、偏東海流ニ出會スルコトアリ
 ギニヤ海流ノ最大速力ハパルマス岬ノ附近海岸ヲ距ル數里ノ處ニ於テ一
 時間三里以上ニ及フコトアリ此海流ト赤道海流トノ間ノ境域ハ甚タ明ニシ
 テ其著シキニ海流ハ互ヒニ相接シテ反流ス

沿岸海流
 ヲエ
 ルド岬及シエ
 ラレオン

シエラレオン
 及パルマス岬

海岸ヲ距ル二百里ヴェルド岬トシエラレオントノ間海流及風共ニ氣候ニ
 從テ變更ス六月ヨリ九月ニ至ル迄南西颶風流行シ北東或ハ偏北海流ヲ生
 ス十月ヨリ五月ニ至ル迄北東及偏北風ノ流行スル間南東方ノ海流アリシ
 エラレオントパルマス岬トノ間海流ハ大ニ風ノ影響ヲ蒙ル五月ヨリ十月

赤道海流

ニ至ル迄ノ間海流ハ南西以南ノ風ト共ニ北西ニ流レ又南西以西ノ風ト共ニ南東ニ流ル十一月ヨリ海流ハ通例北西ニ流レ十二月ヨリ五月迄南東海流ヲ見ル

ハーマツタン風ノ吹ク時季ニ於テハ(十二月ヨリ二月迄)ギニヤ海流ハ陸地ノ附近ニ於テハ遮斷セラレ海岸ニハ偏西流ヲ見ル強烈ナル旋颯吹クキハ亦同一ノ影響ヲ來ス

聖ヘレナトコンゴ河トノ間亞非利加ノ海岸ヲ沿ヒ北方ニ流ル、皮流ハ已ニ其河ヲ過ル時ハ赤道海流トナリ亞米利加ト亞非利加トノ両海岸ノ間ニ瀰漫シ南方ヨリ偏南ノ流行風寒流ヲ輸送シ來ルニヨリ大ニ其影響ヲ蒙ル

コンゴ河流ハ時トシテ河口ヲ距ル三百里ノ處ニ於テ之ヲ視ルコトアリ大洋ノ水變色スル甚タ著シ其方向ハ殆ント一定不變ニシテ北西及北々西ニ流レ海方ニ向フニ從ヒ漸次ニ其速力ヲ減ス其割合一時間約二里ニシテ遂ニ赤道海流ニ流入ス

赤道海流ノ東部ニ於テ水面ノ温度ハ年中多クハ隣接スルギニヤ海流ニ比スレハ寒冷ナルコト數度ニシテ南方寒冷水ノ影響ナルコトヲ證ス

赤道及ギニヤ海流

自シエラレオン至アツセンシヨ

赤道海流ハ北半球ノ夏季ノ間其水量及速力ニ於テ極度ニ達スル者ノ如シ六月及七月ニ於テハ亞非利加ノ海岸ヨリ西經約十五度ニ至ル迄又七月ヨリ十月ニ至ル迄ハ此子午線以西ニ於テ其最大速力ヲ測知セリ

此赤道海流ノ北端即チ赤道海流トギニヤ海流トノ間ナル境界ハ綠威ノ子午線ヨリ西經二十三度ニ至ル迄能ク區分サレ且四季共ニ其境界ノ移動スルコト甚タ少シ假令ハ十月十一月中西經廿度ニ於テハ其境界線北緯五度、三月四月中ハ北緯二度二十分、又西經五度ノ處ニ於テハ通例永久北緯二度ニアルモノ、如シ亞非利加海岸ニ於テハアンノボム島ハ四季常ニ赤道海流中ニアリ又プリンス島ハギニヤ海流中ニアリ聖トーマス島ハ両海流ノ殆ンド中間ニアリテ時季ニ從ヒ何レカノ海流中ニ入ル

シエラレオンヨリアツセンシヨニ至ル船舶ハパルマス島岬ノ南ニ至ル迄ハ陸地ヲ距ル五十里以内ニ於テ海岸ニ沿航スヘシ已ニ其岬ニ至レハ是ヨリ西經三度ヨリ八度迄ノ處ニ於テ赤道ヲ横過シ是ヨリ直ニアツセンシヨニ向フベシシエラレオンノ附近ナル聖アン淺灘ノ近傍ニ於テハ十一月中連日ノ無風ト北西ニ強流スル海流ニ遭フ

良裝ノ帆船ハ天氣模様平常ナレバ通例アツセンシヨヨリ右舷開キニテ

コンゴ河ノ風上ニ達シ得ヘシ四月ヨリ六月迄ハ他ノ時季ニ比スレハ風
通例東方ニ偏ス故ニアノボム島ノ風上ヲ通過シ能ハザルヲアリ、警戒ス
ヘキヲ二アリ

- (一) 南緯三度或ハ四度以北ニ至ル可カラサル
- (二) 指定ノ港ヲ南三十五度東(真方位)以南ニ望ム可カラサル

自アツセンシ
ヨシ至聖ヘレ
ナ

ベニン曲灣ヨ
リアツセンシ
ヨシニ往復

此航海ヲナスノ船ハベニン曲灣ヨリ赤道ニ至ル迄右舷開キニテ航進シ而
シテ後チ轉行ス可シ然レハ左舷開キノ間ハ赤道海流ノ境界ヲ航過セサル
トニ注意スルヲ要ス歸航ニ於テハ曲灣中何處ニ向フモ可ナリ是レ海岸ニ
近接スルニ從ヒ風漸次ニ南及南西ニ轉變スルカ故ナリ
良裝ノ帆船ハ十四日間ニシテアツセンシヨリケープコーストカッス
ルニ至ルヲ得ベシ

四月五月ノ間時トシテスリーポイント岬ニ至ル迄南西風ニ出會セサル
アリ此時季ニ於テハ夜間強雨並ニ旋風ノ襲來スルヲアリ

自プリンス島
至アツセンシ
ヨシ

自ベニン曲灣
至聖ヘレナ

自コンゴ河
至聖ヘレナ或
アツセンシヨ
シ

此航路ハ通例左舷開キニテ航進スルヲ得ベシ而シテ西方ニ航スルニ從ヒ
自ラ北方ニ出デアツセンシヨシニ達スルヲ得ヘシ
汽船ハ東經五度ニ於テ赤道ヲ經過スヘシ是ヨリ氣走シテ其子午線ニ沿テ
南方ニ航進シ左舷開キニナス前南緯七度ニ至ルヘシ是ヨリ聖ヘレナハ風
下約十五里ニアルヘシ
軍艦ニ在テハコンゴ河ヨリ南東恒風ニ會スル迄蒸氣及裝帆ノ力ニ籍リ
聖ヘレナニ直行スベシコンゴ河ノ南西約五百里迄ハ偏南及南西風ヲ受ク
ルヲ得ヘシ然レハ四月ト六月トノ間ハ其方向ニ於テ三百里ニ至ル迄恒風
ヲ受クルヲ得ヘシ

自シエラレオ
シ至英國

自ビヤフラ曲
灣至シエラレ
オン或英國

船舶ハ北西方ニ航進シケープヴェルド列島ノ西方ヲ過キ喜望峯ヨリ英吉
利水道ニ至ル帆船ノ航跡ニ從テ進ム可シ
ビヤフラ曲灣ノ北部ヨリ西方ニ至ルノ船ハフェルナンドポーノ西方ヲ航
過シ務メテ南方ニ進ムトニ注意シプリンス島ノ執レカ一側ヲ過キ本船ノ
鍼路遙ニ西北西ニ向フニアラサレハ成ル可ク速ニ赤道ヲ經過スヘシプリ
ンス島ノ東側ニ於テハ海流南方ニ流レ西側ニ於テハ東方ニ流ル赤道ノ南
方ハ赤道海流西方ニ流ル而シテ漸次西航スルニ從ヒ風位南東ニ轉變ス

已ニ西經約十度ニ至レハ再ヒ赤道ヲ經過シ直ニシエラレオンニ向フ可シ
英國ニ至ルニハ聖ヘレナヨリ英國ニ至ル帆船ノ航跡ニ從フ可シ

英國ヨリ喜望峯ニ至ル航路

自英國至喜望峯

喜望峯ニ至ルノ船ハマデイヲ過クルノ后ケープヴェルド列島ノ西方ニ
於テ適ニ該列島ヲ視認シ得ルノ處ヲ航行スヘシ乃チ該列島ノ東方ニ比ス
レハ風較強クシテ定吹ス赤道ヲ經過スルノ場處ハ時季ニ從ヒ之ヲ撰定
スヘシ

赤道ヲ航過スル航路

二月三月四月ニ於テハケープヴェルド列島ヲ通過シタル后西經二十六度
ノ子午線ニ於テ南方ニ航進シ南進ヲナスニ最モ利アル舷側ニ風ヲ受テ轉
行シ西經二十八度以東ニ於テ赤道ヲ航過スル様務ムベシ
五月六月ニ於テハ偏南風ニ出會スル(多クハ北緯六度)後尙南進スルヲ得
ルキハ成ル可ク右舷開キニテ進ム可シ而シテ赤道ハ西經二十五度ニ於テ航
過スルヲ可トス
七月八月ニ於テハ初テ偏南風ニ會スルキ務メテ東方ニ航進シ西經二十三
度ニ於テ赤道ヲ航過スベシ

南東恒風

九月十月ニ於テハ西經二十八度ヲ以テ赤道ヲ航過スル最西端ト思考スベ
シ
十一月十二月一月ニ於テハケープヴェルド列島ヲ通過スル後較東方ニ
偏シテ進ミ已ニ北緯六度ニ至レハ西經二十五度ニ達スル様務ムベシ而シ
赤道ヲ通過スルニハ決シテ西經二十九度以西ニ於テセサル様盡力スベシ
南東恒風ニ出會スルキ假令ヒ船首ハ風ノ爲メニ西微南ニ落チ去ルコトアル
モ尙ホ左舷開キニテ航續スルヲ可トス是レ船ノ南方ニ進ムニ從ヒ其風漸
次東方ニ偏スレバナリ南東恒風ノ南界ハ年中多クハ喜望峯ヨリトリニダ
ツト及マルチンヴァス島ニ畫シタル線ニ近シ

南東恒風ノ南方

海流

南東恒風ノ南方ニ至レハ勁風及變更風ニ出會スヘシトリニダツト島ヲ過
キタル後ハ西經約二十二度ノ子午線ニ於テ南緯三十度ノ緯線ヲ通過シ又
南緯三十五度ヨリ三十七度ニ至ル迄ノ處ニ於テ綠威ノ子午線ヲ通過スル
様航路ヲ定ムヘシ是ヨリ喜望峯ニ至ル迄ハ通例偏西及偏南風流行ス
テーブル灣ニ接近スル時ハ屢強勁ナル偏北海流ニ出會スシムソレン灣ニ
至ルニハハンクワツプ附近ノ陸地ニ向テ航進スルヲ可トス是レフオー
ス灣ノ口ヲ横キリポイント岬ノ方ニ沿流スルノ一海流アレハナリ

喜望峯ヨリ英國ニ至ル航路

自喜望峯
至聖ヘレナ

自聖ヘレナ
至英國

喜望峯ノ海岸附近ハ暑寒俱ニ颯風北西及西北西ヨリ襲來スルガ故ニ偏南
勁風ヲ得テ喜望峯ヲ發スル船舶ハ暫時北西微北ノ鍼路ニテ航進シ已ニ海
岸ヲ距ル頗ル遠キニ及ヘバ乃チ聖ヘレナニ向フノ針路ヲ定ムヘシ

聖ヘレナヨリハアツセンシヨニ向テ直航ス可シ此島ハ其西側約十里若
クハ二十里ノ距離ニ於テ航過スルヲ例トス赤道ハ西經二十五度以東ニ於
テ經過セザル様ナスベシ已ニ赤道ヲ經過セハ鍼路ヲ北方ニ向ケ成ル可ク
速ニ北東恒風ニ出會スベシ已ニ之ニ出會セハ充分ニ展帆シテ速ニ北西ニ
航進スルヲ務ムベシ

北東恒風ノ北界ニ達スルキハ船已ニ北緯約二十六度或ハ二十八度西經三
十八度乃至四十度ニアルヘク是ヨリ更ニ偏西風ヲ得ラルベシアゾール島
ノ東方ヲ通過スルヲ可トスルヲ甚タ稀ナリ其西方ヲ航過スルヲ以テ較
可ナリトス此島ニ接近スル時風若シ北西ニ變スル時ハ島間ノ最モ便宜ナ
ル水道ヲ撰ム可シ此島ヲ通過シタル后偏東風ニ會スルヲアレハ右舷開キ
ニテ北進スルヲ利アリトス然ルキハ暫時ニシテ偏西風ニ乘スルヲ得ヘシ



汽船航路

英國ヨリ喜望峯ニ向フ

自英國至亞非利加西岸

歸航

ユシヤント島及フィニステール岬ハ之ヲ距ル十里以内ノ處ニテ航過スベシ是ヨリ通例ポルトサントノ東方ヲ過キマデイラニ向テ直航シマデイラヨリハサルバゲ列島ノ西ヲ過キカナリー列島ヲ經ゴメラトテチリーフトノ間ヲ航行スベシ是ヨリプランコ岬附近ニアル淺灘ヲ避ケル様航路ヲ定メ海岸ニ平行シテヴェルド岬ニ至リ尙陸地ニ沿ヒ安全ナル距離ニ於テヒジウガ列島及聖アン淺灘ヲ經過スベシ赤道ハ西經約九度ニ於テ航過スルヲ可トス是ヨリ喜望峯ニ向ヒアッセンシヨン或ハ聖ヘレナニ寄泊スベシ南東陸ノ時季中(一月二月三月)稍々迅速力ヲ有スルノ船ハターブル灣以南ノ陸地ニ達スル様進ムベシ此航路ノ初部ハ喜望峯ニ至ル航路ト同一ナリテチリーフトヲ發シタル后ハ航路ヲ南西ニ向ケ北緯二十度ノ緯線ニ至レハヴェルド岬ニ向テ航進スベシ

歸航ノ航路ハ前記スル所ト殆ント相反ス稍々迅速力ノ船舶ハチリーフトバルマトノ間北東恒風強吹スルキハ縦帆ヲ展シテバルマノ西方ニ航進スベシ

番 號	名	稱	代 價
一八九五	ドバー海峡		二七二 <small>志</small>
二六七五 ^{a b c}	英吉利水道	三枚	六六〇 <small>片</small>
一九五一	リヴァプール灣		六六〇

北西海流

ユシヤント島

スルヲ利アリトス

ユシヤント島ハ航過ノ際之ヲ視認スルヲ得ヘシ此島ハ高サ百九十五呎ニシテ晴天ノ日ハ十五里ノ距離ニ於テ視認スルヲ得此島ハ外邊崎嶇ニシテ險峻ノ岩崖ヨリ成ルニ燈臺アリ一ハ其高サ海面ヲ抜ク八十五呎島ノ北東端ニアリテ不動燈ナリ一ハ北西端ニアリテ其高百五十二呎廻轉燈ニシテ二十秒ノ間隔ニテ紅白ノ燈火ヲ顯ハス

強烈ナル偏西風ノ吹キタル后ハユシヤント島ノ附近ニ於テ北西ニ流ル、一海流アリ

必要ナル海圖及書冊 附代價

亞非利加西岸ニ至ル船舶ニ必要ノ英版海圖及水路誌等

一七七〇 ^{a b}	ホリーヘット至リヴァプール	二枚	五〇
一八二五 ^{a b}	アイリス水道	二枚	六〇
一七七七	クイーンスタウン		六六
二六四三	ラスドセイイン至ユシヤント		六六
一	英國至地中海		六六
八七	フィニステール岬至聖ヴィンセント岬		六六
二〇六〇 ^a	北大西洋東部		三六
一八三一	マデイラ		二〇
一六八九	ファンチャル灣		六六
一八九四	カナリー列島		六六
一八五六	サンタクルーズ		六六
三六六	ケーアヴェルド列島		〇六
三七〇	ポルトランド 聖ヴィンセント		六六
一二二六	デブラルター至ガンビヤ河		二二
五九四	ガンビヤ河至ロペズ岬		二二
六〇四	ロペズ岬至聖ポールドロアンド		六六

番 號	名	稱	代 價
六二七	聖ポールドロアンド至グレートフィッシュ灣		二片
六〇〇	ロコッ岬至アイルドロス		二片
六〇一	アイルドロス至シエルブロー島		六片
六一六	シエラレオン		六片
二二〇 ^a _b	南大西洋	二枚	六〇
五二九	バーナンブゴ至ヴィクトリヤ		六片
一六九一	アッセンション島		六片
一七七一	聖ヘレナ島		六片
二〇九一	テーブル灣至ドンキン灣		六片
二〇九五	ホンデクリツプ灣至ナタル港		六片
二〇八二	テーブル灣至アグルハス岬		六片
風及海流圖	大西洋風及海流圖	五枚	一七六
水路誌等	港灣及海岸圖ハ英海圖索引圖Fノ部ヲ見ルベシ キングス水道水路誌		七〇

英國西海岸

アイルランド

亞非利加水路誌

英海軍潮表及燈台表

ハードウード及ダウイスノ方位表

羅鍼自差實地適用規則

第一卷

第一第二第三

一	二	三	四
〇	〇	六	六

亞非利加西岸及ケープコロニーノ海港ニ關スル要報

左ニ掲グル表ノ順次ハ英國ヨリ出帆シテマデイラ、カナリー列島、ケープドヴェルド列島ニ寄泊スル船舶ノ該港灣ヲ經過スルノ順序ニ從ヒ更ニ亞非利加西岸ヲ沿テ南ニ及シ東岸ニ廻リデラゴア灣ニ至ル、聖ヘレナ、アッセンション、トリスタンダカンハノ諸島ハ終末ニ於テ之ヲ記ス可シ

地名及記載ノ順序

マデイラ ファンチャル
カナリー列島 テネリーフ

セチガンビヤ ダカル

西亞非利加殖民地	バサースト	ベンゲラ	エレファント灣
全	シユラレオン	全	モサメート
ゴールドコーストコロニーエルミナ		ケープコロニー	ケープタウン
全	ゴールドコーストカッスル	全	シモン灣
全	アクラ	全	モッセル灣
全	キッタ	全	エリサベス港
全	ラゴス	全	アルゴア灣
フェルナンドポ	グラビナ灣	ケープニコニー	イーストロンドン
コンゴ河	バナ、シリク	ナタル	ヂユルバン
アンゴラ	聖ポールドロアンド	アッセンション	
ベンゲラ	ベンゲラ	聖ヘレナ	
ケープドヴェルド	聖ヴィンセント	トリスタンダカンハ	
マデイラ			
フアンチヤル			
フアンチヤルハマデイラ島ノ首府及海港ニシテ南側ニアリ人口約一万七千人 英國領事館アリ			

位置	北緯三十二度二十八分二十二秒
緯地	西經十六度五十四分四十五秒
英國領事館	北緯三十二度二十八分二十二秒
夏季ニ於テハ船舶ノ錨地ハ灣中何レノ處ニ於テスルモ可ナリ最良ノ錨地ハルーロックノ南方ニシテ堡砦ヲルーロック岩トボンチンハニ於ケル砲臺トノ間ノ中間ヨリ見ルノ處ニアリ(冬季ハ殊ニ然リ)漁船ハ此方位線ニ於テ水深十二尋乃至十八尋、帆船ハ二十五尋乃至三十五尋(ルーロックヨリ約四鏈)ノ處ニ碇泊スヘシ此錨地ニ泊スル時ハ東方ヨリカ成ル可ク西方ヲ撰フヘシ灣内ニ二艘ノ破船アリテ青色浮標ニテ其位置ヲ示セリ此處ハ必ラズ良キ錨地ナルベシ船舶ハ碇泊スルニ當リサンチヤゴ砲臺ヲ北東微北以北ニ望マザル様注意スヘシ否ラザレバ聖ヴィンセントニ至ル海底線ニ纏絡スルノ恐アレバナリ拔錨スルニ簡便ナル漁船ハ市街ニ接近シテ投錨スルヲ得喜望峯郵便船ハルーロックト陸地トノ間ニ碇泊ス商船ハ日没ヨリ日出迄ノ間フアンチヤル附近ニ碇泊スルヲ許サズ然レモルーロックノ西方檢疫地ニ碇泊スルヲ得ルナリ	
氣候其外	久シキ驗測ニ據レハ毎月平均温度ハ左ノ如シ
	一月 六十四度 三月 六十四度 五月 六十五度
	二月 六十三度 四月 六十四度 六月 六十九度

七月	七十二度	九月	七十四度	十一月	六十八度
八月	七十四度	十月	七十一度	十二月	六十四度

北東恒風ハ四月中旬ヨリ始マリ九月下旬ニ至ル此季節ノ間ハサンルーレ
 ンゾー角ヨリブレーセンヘツドニ至ル迄北東風強吹ス又尙遠ク其方向ニ
 吹及ス又フアンチャル灣ニ於テハ海陸風定吹ス海風ハ南西至西南西ヨリ
 吹キ又時トシテ較シ西方ニ偏ス其吹始ムルハ午前九時乃至十時ニシテ夕
 ニ至テ漸ク衰退ス初雨ハ十月ノ約中旬ニ降ル冬季ハ天候甚不定ナリ颯風
 ハ重ニ十一月ト十二月ニシテ南ヨリ左右數點ノ間ヨリ吹キ始メ漸次ニ西
 方ニ變シ北西ニ終ル

海上交通

喜望峯郵便汽船毎週一回寄港ス亞非利加西岸汽船モ亦寄港スルナリ其外
 リスボント聖ポールドロアンドトノ間ヲ航行スル葡萄牙汽船毎月一回寄
 港、外ニ毎月一回マデイラ間ヲ航行スル一氣船線アリ

電信

海底電線アリ插圖ヲ參照スヘシ英國ヨリ一語ノ發信料一志七片

石炭

巨額ノ石炭ヲ貯藏セリ廉價ニ購フヲ得ヘシ且ツ船舶ニ運搬スルノ法甚タ
 便ナリ瀕岸ヨリ石炭ヲ運搬シ得ヘキ時ハ白旗ヲ石炭庫ニ掲ケテ之ヲ示ス
 然レモ若シ瀕岸ニ波浪アルキハボンチンハヨリ運搬ス軍艦ハ通例此地ニ

食品

テ積載スルナリ石炭ハ袋ニ入レ九噸積ノ端艇ニテ運搬ス一日二百二十噸
 乃至百六十噸ヲ積得ヘシ前橋ニ旗ヲ掲クルキハ石炭ヲ運送シ來ルヘキ
 命令ヲ示ス汽船ノ入港スル時港内ヨリ其汽船ヲ視認シ得ルノ距離ニ來リ
 テ此信號ヲ掲クルキハ其汽船ノ碇泊スル時直ニ炭艇其舷側ニ來ルヘシ
 饒ナリ

水

良水アリ一噸ニ付十志ノ割合ニテ船舶ニ運搬ス

器具

アリ

上陸其外

端艇ヲ寄セ可キ上陸地ハボンチンハノ段階ニアリ此處ハ市街ヨリ遠クシ
 テ少シク不便ナリ瀕崖ニハ常ニ波浪高ケレモ土人ノ水夫ハ其艇ヲ扱フニ
 甚タ巧ミナリ商品ノ揚卸シ等ハ概シテ皆瀕岸ヨリ行フ

貨幣

普通ノ貨幣ハ英國銀貨ヲ用フ銅貨ハ葡萄牙貨幣ナリ其價額ハ英貨ニテ
 シンコロース (Sincorais) 1/4片 デズレー (Dezreis) 半片
 ウインテム (Uintem) 一片ニ當ル

カナリー列島

テネリーフ

此島ハカナリー列島中最モ大ニシテ且ツ最モ要用ナルモノナリサンタク
 ルーズハ其首府ニシテ重ナル商業市街ナリ人口約一万四千人英國領事及
 無給副領事ノ居宅アリ四月ヨリ五月ニ至ルノ間北方ヨリテテリフ島ニ
 至ル時其島ヲ距ル二十里迄ハ之ヲ視認スルヲ得サルヲ常トス其距離以外
 ニ在テ之ヲ望メハ恰モ霞霧ノ如シ最モ遠方ヨリ其山頂ヲ視認シ得ルハ一
 月二月ニ於テ降雨ノ前後ニアリ
 英國領事館 北緯二十八度二十八分十二秒
 西經十六度十四分四十秒
 サンタクルーズ灣ニ於ケル通常ノ錨地ハ埠頭ヨリ其北東方^三里ニ至ル迄
 ノ間ニ於テ水深五尋乃至十尋ノ處ニアリ軍艦ニ安全ナル錨地ハ水深二十
 八尋ノ處ヲ撰ムヘシ底質好シ又パツアルト砲台ヲ北ニサンフランシスコ
 塔ヲ西ニ見ルノ處ニ於テスルモ可ナリ此灣ハ東徼北ト南西トノ間全ク露
 開シ通例風浪アリ
 各月ノ平均温度ハ冬季六十七度夏季七十六度ナリ氣候ハ甚タ健康ニ適ス
 雨季ハ十一月十二月ナリ流行風ハ北東至北々東ノ間ナリ灣内ニハ定率ア
 ル海陸風アリ十一月中旬ヨリ一月中旬ニ至ル迄恒風ハ時トシテ南東ヨリ
 來ル所ノ強颯ノタメニ妨ケラル

海上交通
 石炭
 食品
 水
 上陸
 ケープドグ
 エルド列島
 位置
 錨地

西班牙汽船線 毎月二回カナスカナリー列島間ヲ航行ス又毎月一回リヴ
 アプールニ至ル汽船アリ
 アリ
 饒ニシテ廉ナリ
 端艇ニテ埠頭ヨリ取ル可シ
 四月ヨリ十月迄ハ上陸甚タ困難ナリ

聖ヴィンセント

此島ハポルトランドナル貿易港ヲ有スルヲ以テケープドグエルド列島
 中最モ重要ノ者トナレリ列島ノ政廳ハ聖ヂャゴ島ポルトプラヤニアリポ
 ルトランドニハ英國領事及無給副領事ノ居宅アリ
 バード島燈臺 北緯十六度五十四分四十二秒
 西經二十五度一分十秒
 充分ニ遮護セラレタルノ錨地ナリ大船ノ良錨地ハバード島ヲ北ニ市街ノ
 北ニアル砲臺ヲ東南東ニ見水深十尋ノ處ニアリ又灣ノ南東部ニ於テハ颯
 風較^レ少ク且海上靜穩ナリ

氣候其外

海上交通

電信

石炭

食品

水

上陸其外

佛領セ子ガンビヤ

多雨季ハ八月九月十月ナリ然レ年ニヨリ相違スルコトアリ此時季中強颶南方ヨリ吹來シ天候甚タ定ラス其他ノ時季ニ於テハ恒風吹ク

官郵船 大平洋汽船 ランポルト及ホルト會社汽船 佛蘭西郵船及其他ノ汽船アリテ屢々當港ニ寄泊ス

海底線アリ挿圖ヲ参照スヘシ英國ヨリ一語ノ料四志

巨額ノ石炭ヲ貯藏セリウエルス産ハ一噸ニ付一磅十二志ナリ船舶ニハ鐵製ノライター船ニテ(二十噸積)輸送シ來ル嘗テ十五時間ニ三百二十五噸ヲ積メルコトアリ

牛肉一斤ニ付七片野菜三片麵包五片

少クシテ高シ

税關波止場ニアリ 砂アリ

ダカル

亞非利加海岸ト佛國トノ商業ノ中心ナリ其位置ハゴリー島ノ西約一¹/₄里ニアリ人口約三千人英國無給副領事ノ所在地ナリ

位置

鐵地

氣候其外

海上交通

電信

石炭

食品

水

亞非利加西岸
總記

ゴリー島頂ニアル砲臺 北緯十四度三十九分五十五秒
西經十七度二十四分三十三秒

ダカル角ニ二所ノ埠頭ヲ設立シ(重渠ダカルノ形ヲナス)大船ノ避泊ニ適ス繫船浮標ヲ所々ニ布設セリ

雨季ハ六月下旬ヨリ九月中旬ニ至ル此時季ノ間流行風ハ南西及西ニシテ時トシテ強烈ナルコトアリ快晴ノ時季ニ於テハ海陸風吹ク海岸ニハ常ニ霧アリ

佛蘭西郵便船毎月二回發英非汽船會社ノ汽船三週一回發

聖ルイ其他海岸ニ於ケル佛國殖民地ニ通ス

積載スルニ甚タ便ナリ三十五噸乃至四十五噸積ノライターニテ輸送ス小船ハ馬頭ニ横付シ得可シ

食品ハ良好ナリ殊ニ野菜魚類許多アリ多クシテ良シ取得ルコト容易ナリ

亞非利加西岸

總記 時季風天候等

ケープゾ
ルドトシ
ラレオン
トノ間

霧

トルネード風

此部分ノ海岸ニ於テハ多雨季ノ間(六月ヨリ九月迄)流行風ハ通例偏南及偏西ニシテ南西ヨリノ颯風ヲ伴フ七月八月ニ於テハ降雨殆ンド連日ニ亘ル
 快晴季ノ間十一月中旬ヨリ五月初旬迄午前海岸ニ近ク東及北々東ノ輕風アリ又時トシテ偏南及偏西風吹キ午後ニ至テ北北西ニ轉ス陸地ノ附近ニ於テハ(冬季ヲ除ク)海陸風定吹ス海風ハ屢々強吹シ午前ニ吹クヲ稀ナリ
 十月十一月ノ間ハ毎朝霧アリ
 トルネード(Tornado) 風ハ四月五月及九月初旬ヨリ十月下旬ニ至ル迄ノ間ニ吹ク此風ハ東ヨリ南東ニ至ル間ヨリ吹キ又トルネード風時季ノ末期ニ於テハ南方ヨリ吹ク
 トルネード風ハ少時間暴吹スルモノニシテ殊ニ亞非利加西岸ニ起ル其最モ屢々ナルハ多雨季ノ初ト末ニアリ此風ノ前兆ハ其襲來スル方向ニ於テ黑雲ノ弧狀ヲ呈ス其狀明晝ニシテ且ツ井然タリ而シテ又其方向ニ於テ雷鳴及電光相尋テ顯ハル然レモ晴雨計ハ其前兆ヲ示スナシ
 航走中此前兆ヲ認ムルキハ各帆及天幕ヲ絞リ高檣ヲ下シ砲門ヲ鎖シ別ニフオーステイスルヲ展シ以テ舷側ヨリノ襲來ヲ避クベシ碇泊中ハ天幕其

ハーマタン風

煙霞

轉浪

シエラレオン
トスリーポイ
ント岬トノ間

他ヲ絞リ錨鎖ノ切斷スル等ノトナカラシメタメフオーステイスルヲ用意スベシ然レモ其風退クキハ強雨降り時トシテ數時ニ亘リ且ツ雷鳴電光ヲ伴フカ故ニ速ニ天幕ヲ張ルベシ
 ハーマタン(Harmattan) 風ハ十二月ニ吹キ始ム此風ハ間ニ數時ノ晴天ヲ交ヘ二月下旬迄ハ北西ヨリ勁疾ノ海風ヲ伴フ此風ハ甚タ乾燥ナル偏東風ニシテ其力甚タ強カラズ常ニ濃霧ニ伴フ此風時トシテ五日或ハ六日ニ亘リ又時トシテ二週日ニ亘ルヲアリ
 乾季ノ間海岸ハ總テ蒸發氣ノタメニ矇昧ナルコトアリ土語之ヲ煙霞(Smokes)ト唱フ煙霞ハ通例日出後數時ニ及フ
 轉浪ハ通例多雨季ノ末(八月九月)ニ起ル概シテ新月ノ時ニアリ故ニ此時季ニ於テ船舶ハ露開シタル淺處ニ碇泊ス可カラス殊ニ大河ノ附近ニ於テ落潮ハ大ニ危險ヲ増スノ恐アルカ故ニ碇泊セザルヲ注意スベシ
 此海岸ニ於テハ波浪常ニ烈シ時トシテ轉浪ハ水深五尋ノ處ニ於テ逆捲キ三尋或ハ四尋ニ於テ遂ヒニ烈シク破潰シ其勢猛烈ヲ極ムルヲアリ
 多雨季ハ五月ニ始マリ九月ニ終ル然レモ八月ノ中旬ニ至レハ通例晴天アリ此季節中ハ西南西ノ風強吹シ且怒濤ヲ伴フ

トル子ドー風
ハーマタン風

トル子ドー風ハ四月五月十月ニ吹ク
十二月一月二月ニ吹ク此風ノ吹カサルキハ偏南及偏西風流行シ天氣快晴ナリ

ベニン曲灣

四月五月ハ多雨ノ季節ナリトル子ドー風吹キ四十八時間ニ亘ルアリ又時トシテ一日中二回ニ及フアリ六月七月中ハ殆ント毎日襲來ス然レモ其勢甚ク強烈ナラス八月九月ニ於テハ海風強吹シ且降雨連日ニ及フ又怒濤南西ヨリ來ル

乾燥時季

最モ涼爽ナルハ六月ニシテ此間強風南西ヨリ來リ而シテ寒暖計ハ時トシテ七十七度ニ下ルアリ
十月ニ至ラハ天候漸次ニ快晴トナル十一月十二月一月二月ハ天氣定マリ甚ク健康ニ適スル時季ナリ

空氣溫度
海水溫度

此四ヶ月間ノ溫度ハ晝夜八十五度ト九十度トノ間ニ上下ス
海水溫度ハ水面下二十尋或ハ十五尋ノ處迄ハ空氣溫度ト殆ント同一ニシテ其差一度以内ナリ

バームライ
ル河

五月下旬ヨリ九月下旬迄ハ多雨ノ季節ナリ七月八月ニ於テハ強烈ナル南南西及南西風流行シ烈颯ヲ伴フ十月ニ至レハ天候較ニ定マル

乾燥時季

十二月一月二月ハ快晴時季ニシテ海陸風定吹ス

トル子ドー風

トルネドー風ハ十月ニ始マリ(ハーマタンノ吹カサル時ハ)五月ニ至ル而シテ四月中旬ト五月中旬トノ間最モ屢次ニシテ且最モ猛烈ナリ

ハーマタン風

此風ハ十二月一月及二月ニ吹ク此間濃霧流行シ土俗之ヲ烟霞(Smokes)ト稱ス三月四月五月ニ至リ天候較ニ快晴トナリ夜間甚ク晴朗ナリ

溫度

オールトカラバル河ニ於テハ平均溫度八十度乃至九十度ニシテ最高九十度最低七十二度ナリ然レモ寒暑共ニ其極度ニ至ルハ甚稀ナリ

グリーン河

グリーン河ノ河口ニ於テハ殆ント周年海陸風交互ニ吹ク
三月四月ニ於テハ強烈ナルトル子ドー風襲來スグリーン河ニ於テハ天氣甚ク不定ニシテ周年多少ノ雨ナキハナシ六月ヨリ九月迄ハ乾燥時季ニシテ十一月十二月一月ノ間ハ降雨頗ル多シ又一月ハ最モ不快ナル月ナリ

ピヤフラ曲灣

曲灣ノ全海岸ニ於テ流行スル風ハ南西至南々東ノ間ヨリ來ル午前十時ヨリ夜中深更ニ至ル迄ハ南西風吹キ是ヨリ翌朝迄ハ反吹ス曲灣ノ南側ニ於テハ海岸附近ニ風アリ其力概テ強キニ過キス

トル子ドー風

トル子ドー風ハ東方ヨリ吹ク四月五月十一月ハ多次ナリ
ハーマタン風ハ快晴時季即チ十二月一月二月ニ流行ス

ハーマタン風

自ロベズ岬
至コンゴ
河

亞非利加ノ西岸ニ於テハ赤道以南ハ通例十一月初旬ニ降雨始マリ四月中
旬ニ至ルロアンゴノ北岸ニ於テハ九月ニ始マリ十二月中旬ニ至ル是ヨリ
二月ニ至ル迄ハ暑氣頗ル強シ三月四月五月及六月初旬ニハトルチドー風
及暴風流行ス又九月十月ニモ起ルヲアリ乾燥時季ハ六月下旬ヨリ七月八
月ニ至ル

ロアンゴノ南部及コンゴ河ノ周邊ニ於テハ多雨季ハ十月或ハ時トシテ
是ヨリモ尙遲キヲアリ而シテ一月ニ至ル是ヨリ炎暑ノ候トナリ三月或ハ四
月ニ至ルトルチドー風ハ五月六月ニ流行シ是ヨリ九月ニ至ル迄ハ乾燥時
季トストルチドー風ハ又九月十月ニ起ル

三月四月ハ最モ不健康ノ月ナリ五月ヨリ九月迄ハ最モ快爽ニシテ且ツ最
モ健康ニ良シ

十月ヨリ四月ニ至ル迄海風南々西及南西ヨリ來吹ス十二月一月ニハ強烈
ナル颯風襲來ス五月ヨリ九月迄ハ海陸風較ニ定吹ス陸風ハ強吹スルヲ甚
稀ニシテ海岸ヲ距ル二十里或ハ二十五里以内ニ吹ク

南緯三度ヨリ十五度ニ至ル迄ノ海岸ニ於テハ五月ヨリ九月迄新月后一日
乃至二日ニ於テ時トシテ轉浪海岸ニ亂入スルヲアリ

風其外

轉浪

温度

食品

水

遊獵

打浪艇

此海岸ニ於ケル温度ハベニ曲灣ニ比スレハ大ニ低シコンゴ河ニ於テ
ハラゴスヨリ低キヲ平均七度ナリ

亞非利加ノ海岸ニ於テハ歐洲人ニ適スル食品甚ダ少シ前記載セシ場所ノ
外ハ僅ニ二三ノ鶏及鶏卵ニ過キス然レモ時トシテヤム(薯ノ類)甘薯及果
物等アリ果物ハ甚タ美ナリ罐詰ノ食品麥酒等ハ郵便船ヨリ得ラルヘシ此
等ノ食品ヲ陸地ノ商社ヨリ購フキハ價頗ル不廉ナリ魚類ハ概シテ多シ然
レモ他所ニ比スレバ其質甚タ惡シ

軍艦ハ海岸ヨリ得タル水ヲ飲用スル事ニ付特ニ制條アリテ猥リニ用フル
ヲ許サズ商船ハ水桶ニ入レ打浪艇ニテ陸地ヨリ輸送ス之ガタメ乗員ハ一
般ニ赤痢或ハ熱病ヲ煩フ

海岸ハ至ル所都テ銃獵ニ適ス然レモロベズ岬ニ至ル迄ハ獵獲少シ此岬ニ
至レハ水牛夥シク一獵スレハ忽チ乗員ヲシテ飽カシムルニ足ルヘシ尙是
ヨリ南方ニ進ム時ハ鹿或ハ其他ノ獸類アリテ瀕岸附近ニ於テ捕獲スルヲ
得ベシ更ニモサメード以南ニ至レハ益々獸類ニ富ム

船舶若シ打浪艇ヲ要スル時ハ前橋ニ國旗ヲ掲ク都テ此邊ノ海岸ニ於テハ
此信號法ニ依ル 近時何處モ甚タ良好ノ打浪艇ヲ有スルヲ以テ之ヲ雇フ

石炭

得ベシ此艇ハ石炭食品等ヲ輸送スルニハ船舶ノ端艇ニ比シ遙ニ便利ナルモノナリ又攔口堆ノ内方ニ往復スル時等ニハ常ニ用フルヲ可トス石炭ハ海軍本部(英國)ヨリ特ニ軍艦用トシテ當地ニ送致シ炭庫ニ貯藏セリ(コンゴ)及聖ポールドロアンドヲ除ク此地ニ於テハ價額市價ニ從テ變動ス)

石炭ハ又時トシテ郵便船ヨリ少量ヲ購フヲ得ヘシ價一噸ニ付約四磅ナリ瀛船ヨリ購求スルキハ本船ヨリ其袋ヲ送り遣ラサル可カラス又時トシテ瀛船ニ於テ波浪艇ヲ用意シ吳レルコトアルベシト雖モ若シ然ラサルキハ本船ニ於テ特ニ之ヲ雇入ル、ヲ要ス

英領西亞非利加殖民地

バサースト

位置

錫地水先人等

ガンビヤ河ニ於ケル殖民地ノ重ナル市街ナリ人口八千乃至九千人アリ

旗竿 北緯十三度二十八分 西經十六度三十五分

錫地ハ良好ニシテ陸地ニ近シ水先人ハゴローニ居ル

五月ヨリ九月迄ハ多雨ノ時季ナリ此間海陸風定吹セズ七月ニハ少時間ノ

海上交通

電信

石炭

食品

水

烈シキ旋風アリ

英非瀛船會社瀛船三週一回發

ナシ

アリ平底ノ端艇ニテ輸送ス炭庫ハ市街ノ南端ニアリ

牛肉野菜アリ乏シクシテ其質惡シ土人ヨリ購フ、魚類多シ

取ル、難シ唯洗濯ニ適ス鹹味ヲ帶ブ

シエラレオン

此地ハ西亞非利加諸殖民地(ガンビヤ河アイルドロス、シエラレオン、イベルブロー)ヲ含有スノ政廳ノアル所ニシテ人約口三万八千人アリ

フリータウン 北砲臺 北緯八度三十分 西經十三度十四分三十分

フリータウン附近ニアリ陸地ヲ距ル二鐘ノ處ニ於テ双錨泊ヲナスベシ郵便船ノタメニハ市街附近ニ浮標ヲ繫泊セリ

フリータウンヲ過キ河上ニ遡ル船舶ハ此處ヨリ水先人ヲ用ヒサル可カラ

ス水先艇ハ青白ノ旗ヲ掲ケリ

水先人

錫地

位置

氣候其他

平均溫度ハ一月八十二度七月七十八度
多雨ノ時期ハ六月ヨリ九月迄ナリ此間南方及西方ヨリ輕風流行ス快晴時
期ノ間ハ海陸風大ニ定率アリ

海上交通

英非及亞非利加汽船會社 每週一回發

專賣薪炭約二千噸ヲ貯藏ス糧 食 局ニ請求スベシ四噸乃至七噸

積ノライターニテ輸送シ一日ニ約二百噸ヲ積載シ得ヘシ又英非汽船會社

ハ少量ノ石炭ヲ貯藏ス然レハ汽船ノ此地ニテ石炭ヲ積ムヲ稀ナリ

食品

海軍供糧 場アリ糧食掛役員ニ請求スル時ハ牛肉及野菜ヲ得ラルベ

シ然レハ乘員ニ供スルノ麵包ナシ

各種ノ食品アリ市場アリテ家畜ヲ積込ニハ海岸中最モ良キ場所ナリ

必要ノ器具ハ之ヲ購フヲ得ベシ

器具

糧食局役員ニ請求スヘシ端艇ニテ水罐ニ入レ輸送ス然レハ唯洗濯用ニノ

ミ供シ得ベシ

修理

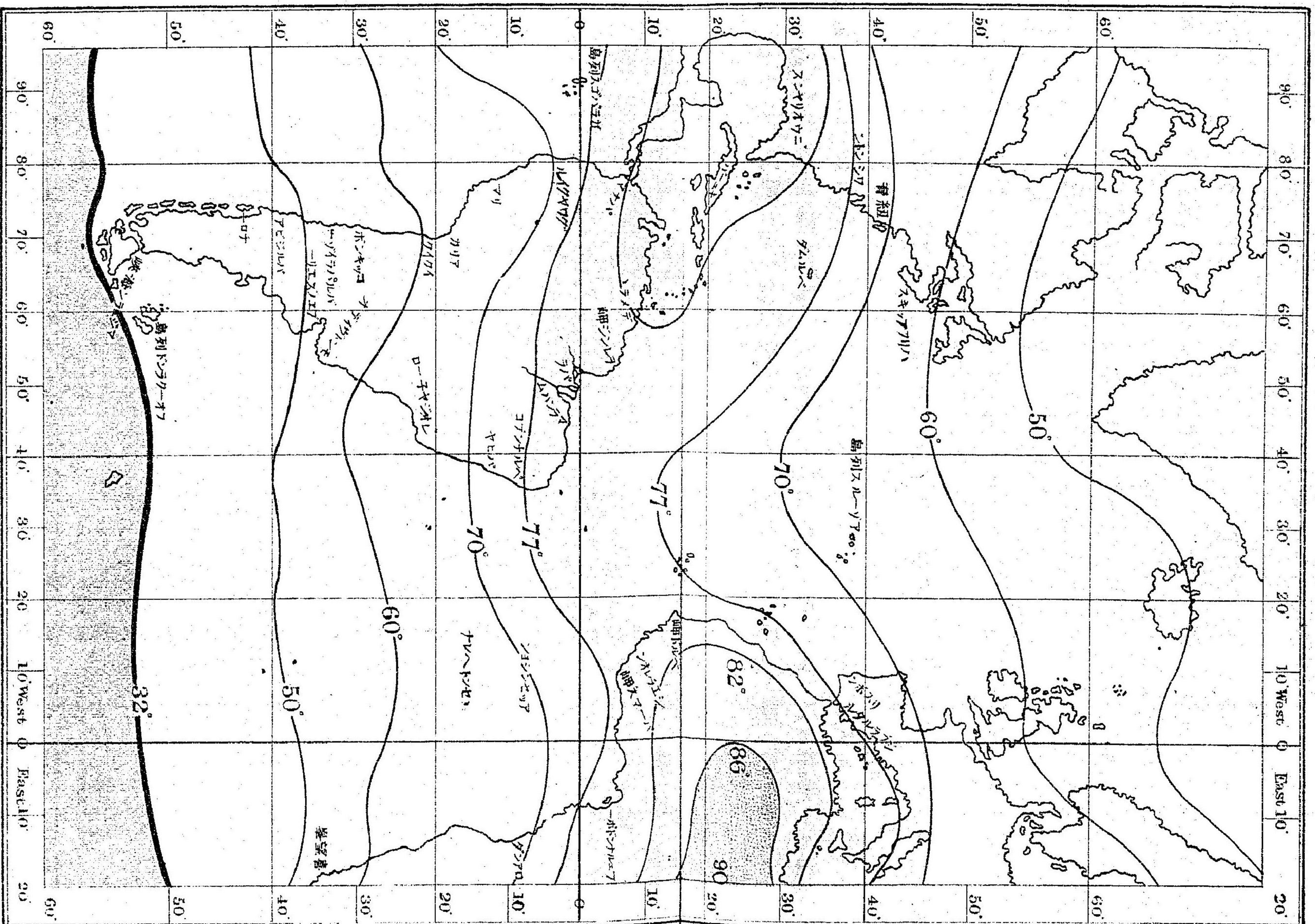
填充等ヲナスニハ土人ヲ雇フヲ得然レハ工事ニ熟セス

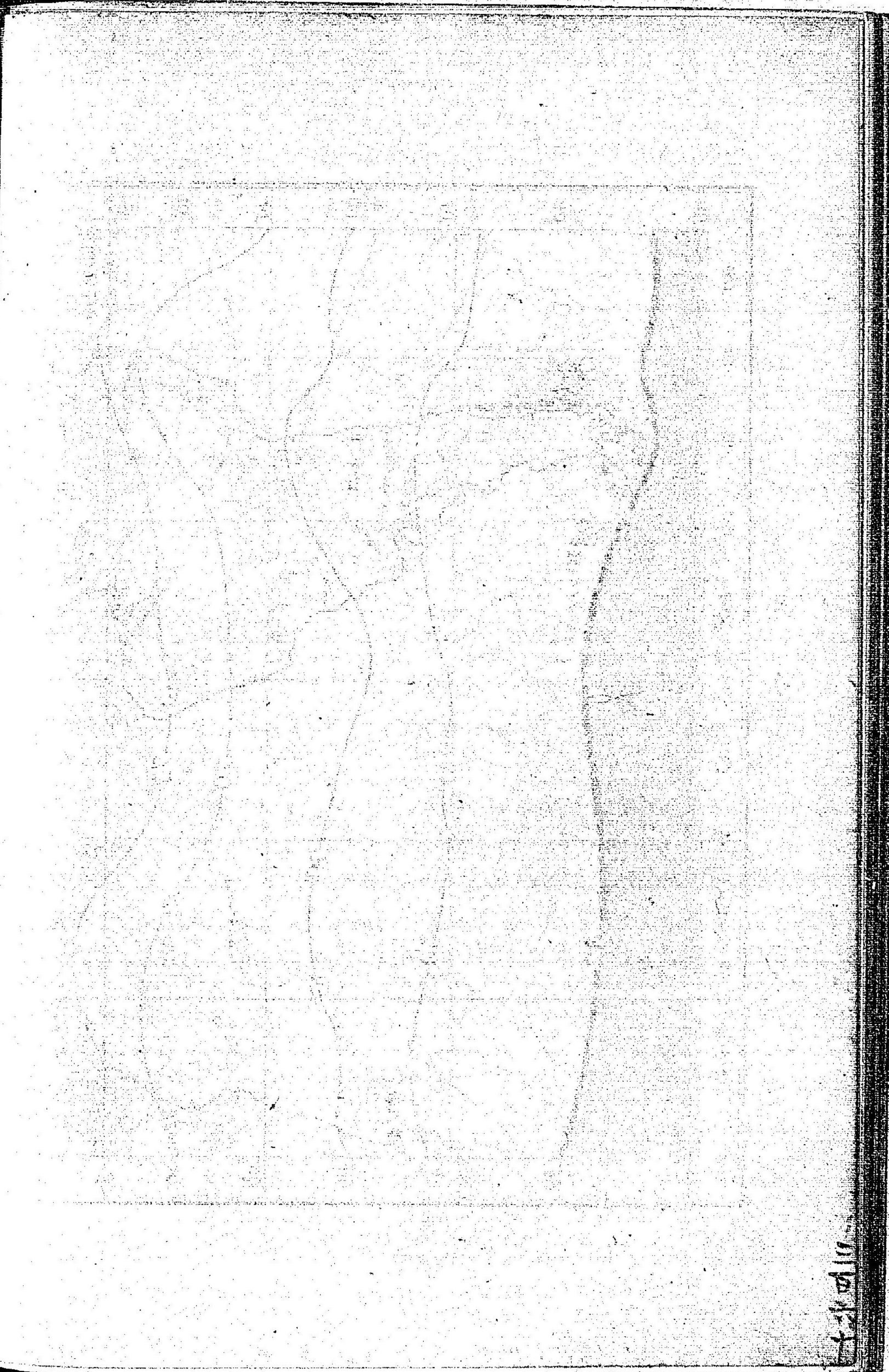
上陸其他

上陸場ハ錨地ノ對面或ハ艦材場以內ノ防波堤ヲ以テ最佳トス舢舨アレハ

不潔ニシテ且構造甚惡シ砂ハ錨地ノ附近何レノ灣ニテモ得ラルベシ

大洋西緯線 七月平均氣溫線





エルミナ

英領ゴールド、コースト殖民地

石炭

食品

上陸其外

舊トゴールド、コーストニ於ケル荷蘭領地ノ重ナルモノナリシ然レモ千八百七十二年英國政府ノ所管ニ歸セリ

エルミナ附近ノ通常ノ錨地ハ七尋或ハ八尋ニアリ聖ヤヨルヂ、カツスルヲ北西^ニ西ニ見相距離一里ノ處ナリ

專賣薪炭アリスアンジ一商社ヨリ購フヲ得ヘシ常ニ約三百噸ヲ貯藏ス船ニハ二噸積ノ打浪艇^{サフボート}ニテ一日五十噸ヨリ少ナカラサル約條ニテ輸送ス一日ニ大約五十噸ヨリ百噸ニ至ル間ノ量ヲ積得ヘシ然レモ小蒸氣艇ヲ出シテ打浪艇ヲ拽カサル可カラス

牛肉一斤ニ付一志三片野菜及麵包一斤ニ付六片土地ノ商人ドロイヨリ購フヘシ牛肉ハ其質不良ナリ少許ノ鶏卵等アリ

エルミナハシエラレオントフェルナンドポルトノ間ニ於テ唯一ノ安全ナル上陸場ナリエルミナ角ノ附近ニ岩礁アリテベヤ一河ノ口ニ於ケル上陸場ヲ遮護ス然レモ河水甚タ乏シ唯高潮時ニ於テ通常ノ端艇ハ瀕岸ニ上陸

スルヲ得ヘシベヤ一河ニ入ルノ端艇ハエルミナ角ノ附近ニアル礁ヲ充分ニ離レ且ツ全ク河口ヲ開視スルニ至ル迄ハ決シテ進入ス可カラス斯ノ如クシテ北側ヲ航過スルキハ橋ノ西ニアル良キ上陸場ニ達スルヲ得ベシ

ケープ、コースト、カツスル

殖民地ノ舊首府ナリ

官舎ハカツスルニアリ市街ハ其北方ニアリテ甚々廣濶ナリ人口約一万人

北東塔 北緯五度六分五秒 西經一度十三分四十秒

乾燥時季ノ間ハカツスルノ附近陸地ヲ距ル遠カラサル處ヲ可トス多雨ノ時季ニ於テハ通例長濤アリ故ニ船舶ハカツスルヲ距ル約一里半水深九尋乃至十尋ノ處ニ碇泊スベシ

シエラレオンニ同シ

貯炭船アリ良天氣ニ於テハ一日約五十噸ヲ得ラルベシ

牛肉ハ一斤一志七片質悪シ野菜一斤六片土地ノ請負人ダブルエングヨリ購フヘシ其他ノ食品ハ少シ唯鶏、鶏卵等ニ過キス罐詰食品ハカツスルニ

位置
錨地

海上交通

石炭
食品

貨幣
上陸其外

於ケル給酒場ヨリ相當價直ニテ購フヲ得ヘシ
英國海軍證券ニヨリ地方會計官ヨリ受取得ヘシ
上陸場ハ臺場ノ北東塔ノ下ナル小灣ニ於テ數箇ノ岩礁ノ背後ニアリテ遮護セラレタル地ナリ然レモ通例甚々困難ナリ決シテ本船ノ端艇ニテ上陸ス可カラス打浪艇アリテ打浪ノ外方ニ待ツ

アクラ

ゴールド、コースト、コロニーノ政廳アリ之ニ含有スル重ナル英國領地ハ
アキシム、ヂッスコープ、エルミナ、ケープ、コースト、カツスル、アクラ、アツ
ダ、キツタ及ラゴスナリ

ケープコーストカツスルハ舊時ノ首府ナリ然レモ千八百七十六年殖民地
改革ニヨリアクラニ移セリ此地ハ西岸ニ於テ最モ健康ニ適スルノ地トス

西塔ヂエームス砲臺 北緯五度三十一分四十八秒 東經零度十一分三十秒

乾燥時季ノ間ハアクラノ附近ニ於テ水深五尋乃至六尋陸地ヲ距ル約一里
ノ處ニ碇泊スヘシ降雨ノ日ニ在テハ陸地ヲ距ル約二里水深八尋以上ノ處

位置
錨地

海上交通	シエラレオンニ全シ
食品	牛肉野菜麵包アリ土地ノ請負人ヂエーブルースヨリ購フベシ他ノ食品ハ エルミナト同シク甚タ少シ魚ハ錨地ニ於テ多ク捕獲スルヲ得ベシ
貨幣	英國海軍證券ニヨリ地方會計局ヨリ受取ルヲ得ベシ
上陸其外	カツスル角ニアル上陸場ハ數碼ニ依テ稍風浪ヲ遮護スト雖モ通例甚タ 惡シ然レモ土人ハ經驗ニヨリカヌー艇ニテ安全ニ且容易ニ上陸及乗船ヲ ナスコニ長セリ
位置	キツタ砲臺及殖民地ハ聖ポール岬ノ北東方相距約六里ニアリ
錨地	聖ポール岬(ウイー附近ノ叢林) <small>北緯五度四十九分五十六秒 東經零度五十八分三十秒</small>
食品其外	快晴時季ニ於テハ陸地ヲ距ル半里水深七尋ノ處其他ノ時季ニ於テハ陸地 ヲ距ル二里砲臺ヲ北西ニ見水深十尋ノ處ニ碇泊スベシ 牛肉一斤九片野菜一斤三片麵包ナシ家畜ヲ積込ニ良キ處ナリ七面鳥、

キツタ

位置	重ナル殖民地ハラゴス島ノ西側ラゴス河攔口堆ノ北約三里ニアリ
錨地	英國寺院 <small>北緯六度二十八分二十一秒 東經三度二十五分五十秒</small>
關口堆	商船ハ攔口堆ノ外方水深七尋河口ヲ開視シタル處ニ碇泊ス軍艦ハ瀕岸家 屋ト官立旗竿トヲ一線ニ見水深十尋ノ處カ若クハ陸地ヲ距ル一里半東方 河口 <small>角ヲ北以西ニ見水深六尋ノ處ニ碇泊ス又ラゴス市街ノ附近水深 十二呎乃至二十呎ノ處ニモ錨泊スルヲ得</small>

家鴨等甚好シ 上陸場ハ甚惡シ然レモ土人ハカヌーニテ碇泊或ハ航走船
迄ヘモ横附シテ食品ヲ積ムコトヲ得

ラゴス

河口兩角ノ間ニ延長スル沙嘴アリ其長サ南北約一里波浪常ニ之ニ激シ之
カタメ其兩側ニ於テ時々變更スル所ノ水道ヲ生ス船舶ハ西側ノ水道ヲ通
航スルヲ得東側ノ水道ハ唯端艇ヲ行ルニ適スルノミ水道ノ幅ハ其口ニ於
テ半里ナリ攔口堆上常ニ一開通路アリ吃水九呎以下ノ船ヲ通スベシ而
船舶ハ皆水先人ナクシテ入港ヲ企ツ可カラズ

信號

五月ヨリ九月ニ至ル迄ノ間ハ攔口堆水道ハ曲折シテ甚タ困難ナリ然レモ
其他ノ時期ニ於テハ通例直線ヲナス
左ノ攔口堆信號(萬國普通信號)ハ東方河口角ノ旗竿ニ於テ行フ

攔口堆端艇ニ向テ(堆穩ナルキハS旗
堆穩キハB旗)

高潮前三時 第二區別旗

全 二時 第二區別旗

全 一時 第一區別旗

高潮ニ於テハ區別旗ヲ下シS或B旗ヲ掲クルモ可ナリ

六月ヨリ八月迄ハ轉浪最モ烈シ

アリ四噸積ノフラットニテ輸送ス

甚タ饒ナリ

上陸其外

食品

石炭

轉浪

軍艦ニテ號砲ヲ發スルカ或ハ紅旗ヲ揚クルキハ陸地ヨリ之ニ向テ小蒸氣
船ヲ差立ツベシ端艇ニテ河内ニ入ラントスル時周年唯一ノ安全ナル水道
トスルハ中央沙嘴ノ東側ニシテ轉浪ノ少シク外方ニテ海岸ニ接シラグレ
スリー角ノ數碼以內ヲ通行スベシ潮ハ漲潮ノ殆ンド中央沙嘴ヲ沒スル時
ヲ最モ良トス快晴ノ時期(十一月ヨリ一月ノ下旬迄)ハ河口沙堆ノ間ニ水

西班牙領地

位置

錨地

氣候其外

海上交通

道數路アリテ端艇ハ安全ニ之ヲ通過スルヲ得ヘシ

フエルナンドポ

ビヤフラ曲灣中最モ重要ノ島ニシテ其長サ北東及南西ニ三十五里幅平均
十七里ナリ人口ハ七千人ヨリ一万人迄種々ニシテ定マラズ

クラレンス澳燈臺北緯三度四十六分
西經八度四十七分

軍艦及郵便船ノ石炭貯蓄所ハグラビナ灣ニアリ良錨地ハ陸地ヲ距ル約半
里水深十七尋ノ處ニアリ石炭ヲ積載スル船舶ハ尙陸地ニ近ク水深十一尋
ノ處ヲ撰ブベシグラビナ灣ハ一泊船所タルニ過キズトルチドー風時期ノ
間ハ此風屢々陸地ニ直吹スクラレンス澳ハ甚タ良ク遮護セラレタル錨地
ナリ然レモ高峻ノ岸崖ノタメ涼風ヲ遮絶シ暑氣強クシテ健康ニ適セス
此島ハ甚タ不健康ナリ多雨ノ時季ニ於テハ殊ニ然リトス此時季ハ五月ノ
下旬ヨリ始マリ十一月下旬ニ終ル年中多クハ海陸風流行ス最良ノ時季ヲ
十二月一月二月トス此間ハ一マツタン風流行ス
英非或ハ亞非利加漁船會社毎十四日發船

石炭

海軍石炭管理店ホルト商社ニ請求スベシ常ニ八百噸乃至千噸ヲ貯藏ス重ニ專賣薪炭ナリ然レモ時トシテウエルス及北國産ノ石炭アリ船舶ニハ官有ライターニテ輸送シ一日ニ約七十或八十噸ヲ積得ヘシ空袋二百常ニ炭庫ニ用意シアリ此地ニハ埠頭ナシ水甚タ淺クシテ乘員ハ水中ニ入りライター迄約三十碼ノ間石炭袋ヲ擔ヒ行カサル可カラス
生肉ナシ少許ノ鶏アルノミ然レモ果物及ヤム(薯ノ類)ハ許多アリ廉價ニ購フヲ得ベシ

食品

コンゴ河

コンゴ河

亞非利加諸河中第四ノ大河ナリ多量ノ水ヲ海中ニ注出ス故ニ河口ヲ距ル九里ニ於テハ淡水ニシテ遙ニ四十里ニ至ルモ尙ホ薄鹹水ナリ此河流ノ方向ハ正シク北東方ニ流レ海方ニ出ルニ從ヒ其流勢ヲ減ス時トシテ河口ヨリ三百里ノ距離ニ達スルヲ見ルヲアリ海水淡水ノタメニ變色ヲ呈スルヲ以テ容易ニ視認スルヲ得ベシ
コンゴ河ノ河口ニ於テハ直流スル一激流ヲナシ其速力一時間四里乃至八里

位置

バナ、溪

石炭

ナリ本流ノ進路ハ草木其他ノ碎片相重疊シテ成セル浮島ヲ見テ知ルナリ遙カ沖ニテモ此浮島ニ遭フコアリ
パドロン角 北緯六度八分 東經十二度十一分
コンゴ河ノ河口ニ於ケルバナ、半島ニ荷蘭製作場ニアリ其二者中南方ニアル者ニ接シテ石炭埠頭アリ
此處ニハ約二千噸ノ石炭ヲ貯藏セリ(ウエルス及北國産)政府ハ荷蘭ハウスト特約アリ小船ハ波止場ニ横附スルヲ得然ルモ一日ニ百五十噸乃至二百噸ヲ積載シ得ヘシ吃水十五呎以上ノ船舶ハフレンチ角附近ニ泊シ小蒸氣船ニテ輸送ス前日照會セバ一日約百噸ヲ積載シ得ヘシ若シバナ、溪ノ外方ニ於テ積載セバ別ニ一噸ニ付二志六片ヲ拂ハサル可カラズ
此處ハ石炭ヲ積載スルニハ頗ル便利ナレモ甚タ不健康ノ地ナルカ故ニ積載ヲ終ルモハ速ニ該溪ヲ出ツベシ雨季ノ末期ニ於テハ殊ニ然リ
期シ難シ

食品

地 葡萄牙領

聖ポールドロアンド

アンゴラノ首府ニシテ南亞非利加、葡國領中甚タ重要ニシテ且政廳ノ設立シアル所ナリ此地ニハ所々砲臺ヲ建築シアリテ警備甚タ嚴ナリ人口大約五千人英國領事及無給副領事ノ居宅アリ

北緯八度四十八分五秒
東經十三度十三分三十秒

位置

此港ハ都テ亞非利加西岸赤道以南ニ至ル迄ノ内最モ良好ノ港ニシテ西方

錨地

ニハロАнд島アリテ能ク風浪ヲ遮護ス

氣候其外

三月四月ハ降雨及暴風等アリテ最モ惡シキ時季ナリ亦此時季ハ暑氣最モ甚シ六月ヨリ九月迄ハ最モ健康ナル時季ナリ此間空氣清爽ニシテ海風定吹ス

海上交通

英非及亞非利加汽船會社汽船毎月一回發又リスボントノ間葡萄牙汽船線アリテ毎月一回發船ス

石炭

ウエルス及北國產アリニウトン會社ヨリ購フヘシ一噸ニ付三磅十七志六片ノ價額ナリ常ニ約二千噸ヲ貯藏ス波止場ニ横附シ得一日ニ約二百噸ヲイターニテ輸送セシムレバ約百噸ヲ積ム

食品

牛肉ハ一斤八片野菜四片麵包八片ナリ家畜ヲ購フニ良キ市場アリ價額廉ナリ罐詰食品ハ甚タ高價ナリリスボンヨリ來ル葡萄酒アリ廉ニシテ健康

器具

ニ害ナシ
アリ然レモ頗ル不廉ナリ

水

錨地ヲ距ル十里ベンゴ河ヨリ取り市街及船舶ニ輸送ス甚タ濁レリト雖モ洗濯用ニ供スルヲ得一噸ニ付約六志ニテ舷側ニ輸送ス

修理

小ナル葡萄牙官立兵器製造所アリテ小修理ハ之ヲ行ヒ得ベシ葡國官吏ハ英國軍艦ノ修理ヲナスニ甚タ信切ニシテ端艇等ハ艇庫ニ引掲ケ其修理ヲ行フ

上陸其外

稅關波止ニアリ砂ハ錨地ノ側ニテ得ラルヘシ二三ノ舢舨アリ雇フヲ得然レモ其船甚粗惡ナリ

ベンゲラ

聖フロリツアドベチズエラノ市街ニシテ本州ノ首府ナリ舊時商業繁盛ノ處ナリシカ當今ハ甚タ零落セリ此地ハ甚タ不健康ノ處ナリ
牛肉一斤ニ付四片野菜一片半又羊及鶏アリ

食品

エレフアント灣

此灣ハエキミナノ西四里ニアリテ此邊海岸中最良錨地ノ一タリ錨地ハ灣ノ南西隅ニ於テ瀕岸ヲ距ル約三里水深十尋ノ處ヲ最モ良トス水面全ク穩カニシテ氣候甚タ健康ニ適ス
生牛ハエキミナノ聖バストスピナニ於テ購フヲ得一頭ニ付五磅ナリ又野菜アリ一斤ニ付三片乃至四片ニテ購フヲ得羊及鶏アリ又魚類甚多クシテ捕獲シ得ヘシ

食品

食品

モサメード (リツツル、フィシ灣)

葡國殖民地中最モ南部ニアルモノニシテ日ヲ逐テ繁盛ニ赴ケリ氣候甚タ健康ニ適ス錨地ハ全ク安全ニシテボンタ、ド、ノロンハトチグラ角トノ間ナル小灣ニアリテ水深五尋乃至七尋ナリ
生牛許多アリ大約肉一斤ニ付四片半ニ當ルノ割合ヲ以テ購フヲ得可シ野菜ハ一斤ニ付一片半ナリ

英領ケープコロニー

ケープタウン

此地ハケープコロニーノ政廳ノアル所ニシテテーブル灣ノ西岸ニアリ人口約三万五千人ナリ

氣象臺 南緯三十三度五十六分三秒
東經十八度二十八分四十五秒

水或ハ食品等ノ需要ニ依リテーブル灣ニ寄泊スル時ハ外方錨地ニ於テ充分ニ鎖錨ヲ操出シ單錨ニテ碇泊スルヲ可トス良錨地ハ防波堤ノ内方ニアリ必ラス双錨ニテ泊スルヲ要ス繫船浮標アリテ南北二列ニ布置セリ其北ナルハ大船ニ用ヒ南ナルハ小船ニ用ユ

時刻信號

喜望峯平時正午(綠威平時二十二時四十六分五秒)ニ於テ同峯氣象臺ヨリ電氣ニ依リアルフレッド船渠ニ於テ一球ヲ落下ス

號砲

又同峯氣象臺ヨリ電氣ニヨリ同峯平時一時零分(綠威平時二十三時四十六分五秒)ニ於テインホフ砲臺ヨリ號砲ヲ放ツ

氣候其外

一年間ノ平均温度ハ六十二度ナリ最高九十七度最低三十八度ナリ冬季ノ平均温度ハ夏季ニ比セハ僅ニ十五度ノ差ナリ

海上交通

機車

電信

石炭

食品

器具

水

修理

十月ヨリ四月ニ至ル迄南東及偏南風流行ス五月ヨリ八月ニ至ル迄偏西及南西風強吹シ又猛烈ナル北西風吹來ス

英國トノ間ユニオン及カツスル汽船線アリテ毎週一回發船ス

ケープタウンヨリウオーセスターニ至ル又船渠ヨリケープタウンニ至ル海底線アリ挿圖ヲ見ルベシ

陸線ハ殖民地中諸方ニ通ス

ウエルス産アリ受負人ヨリ購フテ得船舶ニハライターニ積ミ俵ニテ舷側ニ輸送シ來ル二十四時間約六百噸ヲ積得ベシ吃水二十呎以内ノ船ハ船渠内ニテ積載スルヲ得

牛肉野菜等ハ先任ノ糧食局役員ニ請求スヘシ種々ノ家畜アリ廉價ニテ購求スルヲ得ベシ

要用ナル器具ハ皆得ラルベシ

蒸氣水罐ニテ輸送ス又船渠埠頭ニ至ルヲ得ル船ハ其處ニテ積込ヲナシ得ヘシ

地方製作場及官立事業場アリ五噸ノ鑄物ヲナシ得ヘシ新設ノ乾船渠アリ船舶ハアルベルト渠ヨリ入ル其長サ渠底五百呎渠頂五百三十呎渠口ノ幅

上陸其外

六十八呎渠口底ヨリ低潮面ニ至ル水深二十一呎高潮面ニ至ル水深二十六呎船渠ノ水ヲ汲出スニハ約五時間ナリ斜面船臺アリ千五百噸ノ船舶ヲ容ル、ニ適ス機械ノ工事甚整ヘリ

上陸場ハ船渠及馬頭ニアリ端艇ハ船渠ニ引揚クルヲ得解船ハセントラルウエイニアリ雇フヲ得然レモ其賃不廉ナリ砂ハ瀕岸ヨリ得ラル

シモン灣

此灣ハ四季共ニ安全ナル錨地ナリ此地ニ於テ困難ノ風トスルハ唯南東颯アルノミナレモ此錨地ニ於テハ船舶能ク之ニ堪ルヲ得ルナリ海軍造船所食品食庫等アリ

電信局

南緯三十四度一分三十秒 東經十八度二十五分四十八秒

午後一時ニ於テ圓鑲ヲ附着セル木挺ヲ旗竿ト直角ニ掲起ス此旗竿ハ電信局ノ側ニ設立シアリ而シテ喜望峯氣象臺平時午後一時(綠威平時二十三時四十六分五秒)ニ至テ此木挺ヲ下スナリ若シ此信號ニ錯誤アルモハ午後二時迄圓鑲ヲ其儘ニ保チ二時ニ至テ之ヲ下ス

位置

時刻信號

羅針自差

ハンクリップベルグノ北東ニシヤープピークト稱スル顯著ナル一山アリ
羅針自差ヲ測定スルニ便ナリ其位置ハ錨地ヨリ南七十一度零分四十二秒
(眞方位)東相距ル二十四里ナリ

錨地

此灣ノ周圍ハ陸地ヲ距ルニ鏈迄ハ何處モ接近スルヲ得然レハ灣内ニハ繫
船浮標ヲ五行ニ布設シアルカ故ニ之ニ纏絡スルノ恐アルヲ以テ灣ノ南東
側ニ投錨スルヲ可トス

氣候其外

十月ヨリ四月迄ハ通例南東風流行ス五月ヨリ十月迄ハ北西風最モ多ク流
行シ屢々颶風及雨ヲ伴フ

海上交通

ケープロタウンヨリス

電信

ケープロタウンヲ經テ諸方ニ至ル倫敦ヨリノ郵便ハ轉トランスミツシヨ送スルタメニ時
間ヲ要ス

石炭

ウエルス北國産及專賣薪炭アリ海軍兵廠ヨリ得ラルベシ又ダブルニ、アン
デルソン商社ヨリモ購フヲ得ベシ鐵製ライターニテ舷側ニ輸送シ來ル晴
天ナレハ一日二百五十噸ヲ積得ベシ海軍兵廠ヨリスル時ハ頗ル迅速ナリ
然レハ商社ヨリ購フ時ハ僅ニ八噸ヲ積ム所ノ木製帆走艇ニテ輸送スルカ
故ニ頗ル遅緩ナリ

食品

牛肉野菜等海軍兵廠ヨリ得ラルベシ家畜ハ廉價ニテ購フヲ得ヘシ魚ハ通
例漁網ニテ捕獲ス然レハ鮫魚ヲ避クルニ注意スベシ

器具

海軍兵廠ヨリ得ベシ多額ヲ要スルキハケープロタウンヨリ得サル可カラ
ス

水

海軍兵廠或ハ其他ノ官舎ヨリ得ラルベシ軍艦用水罐ハ約六十噸ヲ容ル市
街波止場ニ於テ之ニ汲取ルナリ又商船用ノ爲メ小形ノ水罐アリ五噸ヲ入
ル

海軍兵廠ニ於テハ約十噸ノ鑄物ヲ行フヲ得ヘシ此地ニハ千三百噸(吃水
十四呎ニ輕減シタル時)ノ船ヲ容ル、ニ適スル斜面船臺アリ

上陸場ハ市街波止場及造船所ニアリ舢舨ハ船舶ヨリ信號ヲ行フキハ市街
波止場ヨリ直ニ來ル此舢舨ハ甚堅固ニ製造シアリテ甚安全ナリ本船ニ至
ル賃六片、砂ハ瀕岸何處ヨリ得ルモ可ナリ

南西風ノ流行スル間ハ端艇ノ帆走甚危険ナリ猛烈ニシテ且變更スル所ノ
颶風山間ヨリ來襲スルカ故ナリ

上陸其外

颶風山間ヨリ來襲スルカ故ナリ

モツセル灣

此灣ハテール灣ヲ距ル約二百里ニアリテ冬季ノ間船舶ノ避泊ニ頗ル良シ且偏北西颯ノ吹ク間甚靜穩ナリ夏季(九月ヨリ四月ニ至ル)偏南東颯ノ流行スル間此灣ハ全ク波浪ニ露開ス然レモ此颯風ハ三十六時以上ニ連吹スルヲ稀ニシテ且陸方ニ吹クヲナシ底質好シ

海上交通

電信

食品

器具

水

上陸其外

ケープタウンニ同シ流船ハ大約六時間ニシテ出港ス
ケープタウンニ同シ
牛肉野菜アリ然レモ食品ハ其量甚少シテ内地ニ注文セサル可ラス之カタメ大ニ時間ヲ費ス

甚少シ

稀ニ有ルヲアレモ甚少シ

上陸場ハ木製ノ馬頭ニアリ二三ノ帆走艇アリ雇フヲ得ベシ

エリサベス港(アルゴア灣)

エリサベス港ハアルゴア灣ノ南西隅ニアリ市街ハ日ヲ逐テ繁盛ニ赴ケリ

泊船所ハ四季共ニ甚安全ニシテ且ツ便利ナリ人口約二万人アリ

燈臺 南緯三十三度五十七分四十三秒
東經二十五度三十七分二十一秒

喜望峯平時一時零分ニ於テ同峯氣象臺ヨリ電氣ニテ燈臺ヨリ黒球ヲ落下ス若シ此信號ニ錯誤アルモハ紅綠方格旗ヲ掲ケ定時ヨリ五分ヲ過キ右ノ球ヲ落下ス 綠威平時二十三時四十六分五秒地方平時一時二十八分零秒四ナリ

錨地

底質好シ内錨地ハ水深六尋、外錨地ハ八尋ナリ當港ニ幾日カ碇泊スルノ商船ハ港長來リテ其錨地ヲ定ム(常ニ双錨泊)軍艦ハ唯夏季ノ間(九月ヨリ四月ニ至ル)吹來スルノ偏東或ハ南東颯ニ備ヘ充分錨鎖ヲ操出スノ餘地ヲ有シテ碇泊スレハ可ナリ小船或ハ端艇ハ防波堤アリテ風浪ヲ避クルヲ得

信號

港務局ヨリ信號ヲナスモハ船舶ヨリ之ニ應セサル可カラス左ニ記載スルハ其最モ要用ナルモノナリ

(十一) S 旗ノ上ニオンヂヤツク 万国信號 荒天ノ準備ヲナセ

(十二) T 旗ノ上ニオンヂヤツク 万国信號 錨鎖ヲ伸セ

海上交通

電車

電信

石炭

食品

器具

水

上陸其外

冬季ニ於テハ甚タ屢々ナリ

ユニオン及カツスル汽船線ノ地方汽船アリテ毎週一回發船ス

キングウヰリヤム街等ニ至ル

歐洲トノ間ナタル港ヨリスケープタウン及コロニーニ至ル陸線アリ英國

ヨリ一語ノ料九志一片ナリ

當時ハ全クナシ唯鐵道其他ニ用フルタメ特ニ英國ヨリ取寄タル者アルノ

ミ然レモ遠カラス内地ニ炭山ヲ開ク計畫アリ

家畜ヲ購フニ良キ處ナリ郵便船ハ他處ヨリモ勝レリトナシ當地ニ於テ牛

肉及野菜ヲ積ム

甚少シ

水ヲ輸送スルノ法未ダ整ハズ

小修理ハ鐵道及築港局端艇會社等ニ於テ行フヲ得ヘシ又約一噸

ノ鑄物ヲナスヲ得ヘシ端艇會社ニアリ八十噸積ノライターヲ製造ス又拽

船用小蒸氣船及ライターヲ修理スル時引揚クルタメスリツプウエーヲ設

ケリ

良キ上陸場ハ河岸ニアリ然レモ船舶ノ端艇ハ決シ攔口堆ヲ通過スルヲ

攔口堆信號

英領ナタル

位置

錨地

水先人

企ツ可カラズ港内ニハ特ニ上陸ノタメ救助艇及小蒸氣ヲ備ヘアリ砂得ラ

ルベシ

端艇ニ向テ行フ信號ハ中央ニ白色ノ方形ヲ畫セル赤旗ヲ用ユ之ヲ港務局

旗竿ニ掲揚スルキハ攔口堆ノ通過シ得ヘキヲ示シ之ヲ半揚ニ保ツ時ハ其

危險ナルヲ示シ又全ク旗ヲ掲ケサル時ハ其通行ス可カラサルヲ示ス

ナタル港

此港ノ市府ヲデュルバント稱シサンデー角ヲ距ル約一里半ニアリ人口大

約八千人

南緯二十九度五十二分四十秒
東經三十一度三分五十秒

ナタル岬燈臺

底質好クシテ能ク保錨ス然レモ偏南及偏東風ノ吹クキハ之ヲ遮護スルモ

ノナシ又海岸ニハ殆ント常ニ波濤アリ吃水約十呎ノ船舶ハ攔口堆ヲ航過

シ港内ニ布置セル官設ノ繫船浮標ニ至リテ前（ツドエンドステル）后ニ繫泊スルヲ得ベ

シ信號ヲ行ヘハ港務局ヨリ水先人ヲ送ルベシ或ハ若シ攔口堆ニ於テ波濤荒

氣候其外

キ時ハ岬ニ於ケル旗竿ヨリ信號シテ之ヲ示スベシ
平均溫度一月七十四度七月六十二度

海上交通

雨ハ十月ヨリ二月ニ至ル迄ノ間最モ多シ此間ハ偏西及南々西ノ風流行ス
乾燥時季ニ於テハ北東風流行ス

電車

イーストロンドンニ同シ
ピーテルマリツバルシ(殖民地ノ首府)ニ至ル

電信

海底線アリ挿圖ヲ見ルベシ其料英國ヨリ一語ニ付八志九片内地陸線ハ諸
方ニ通ス

石炭

ウエルス及北國産アリヂエームス及ヒツチエン商社ヨリ購フベシ代價一
噸ニ付約四磅十志ナリ晴天ナレハライターニテ一日百噸ヲ積得ヘシ石炭

食品

ノ積載ニハ惡シキ地ナリ石炭ノ貯量甚少シテ且有無計リ難シ又天氣惡シ
キハライターハ舷側ニ止ルヲ得ズ

器具

牛肉野菜ハ先任ノ糧食局役員ニ請求スヘシ各種ノ家畜アリ然レハ高價ナ
リ

水

要用ノ器具ハ得ラルベシ然レハ高シ
ヂエームス及ヒツチエン商社ニテ積込ヲナス然レハ唯洗濯ニ適ス時トシ

修理

テ甚少キヲアリ又甚タ遠方ヨリ取來ラサル可カラサルヲアリ
調ヒ難シ

上陸其外

攔口堆ハ露艇ニテハ安全ニ航過スルヲ得ス拽船用小蒸氣船アリ水ヲ輸送
スルハ受負人ヨリ借用スルヲ得ベシ其賃一回約三磅十志ナリ

英領諸島

アツセンシヨン

此島ハ形楕圓ナリ其長徑ハ東西七里半短徑南北六里餘ナリ

位置

ソーントン砲臺 南緯七度五十五分二十秒
西經十四度二十五分三十秒

鎢地

島ノ北西側即チ風下ナルクラレンス灣ニアリ

氣候其外

九月下旬ヨリ三月下旬迄日中寒暖計陰所ニ於テ八十四度乃至九十二度夜
中ハ八十二度ヲ下ルヲ甚稀ナリ三月ヨリ九月迄七十六度乃至八十二度ナ
リ氣候健康ニ適スグリーント稱スル山上ニ在テハ平均七十五度ナリ

海上交通

風ハ南東恒風連吹ス三月四月ニハ降雨アリ
ユニオン及カッスル郵便汽船三週一回發又外ニ喜望峯ヨリ歸航ノ汽船ア
リ

石炭
食品

許多ノウエルス北國產專賣薪炭等海軍倉庫ニアリ良キライターアリ晴天ナレバ一日ニ約百噸ヲ積ムヲ得ベシ
日々海軍官舎ヨリ牛肉野菜等ヲ得ラルベシ(家畜ナシ)其他ノ食品ハ甚少シクリストマス祭日ト盛夏トノ間ニ海龜アリ此季節ニ至レハ多ク之ヲ獲テ池内ニ貯フ然レモ不案内ノ者ハ之ヲ割剖スルヲ嚴禁セリ
許多ノ魚アリ甚美ナリ捕獲スルヲ得錨地ノ附近岩礁ノアル所ヲ最モ良シトス

器具

水

修理

波濤

氣候其外

海軍倉庫ヨリ得ラルベシ
良水アリ馬頭水罐ヨリ取り得ベシ桶或ハ端艇ノ水罐ニ入レ輸送スルヲ得
海軍製作場アリ小修理ヲナシ得ベシ機關或ハ汽罐ヲ修理スルニハ甚タ良キ器具アリ然レモ工事ハ本船ノ手ニテ行ハザル可カラス
波濤ノ盛ナルハ十二月ヨリ四月迄ナリ然レモ其他ノ時季ト雖モ多少ノ波濤アリ
一定ノ上陸場ハ馬頭ニアリ舢舨ナシ上陸困難ナルカ若シハ全ク上陸シ得サルキハ馬頭ノ端ヨリ轉浪信號ヲナス方格旗一旒ヲ掲グルキハ積載シタル端艇ハ上陸或ハ陸地ヲ去ル可カラザルヲ示ス二旒ヲ掲グルキハ決メ上

陸ヲ企ツ可カラサルヲ示スソートン砲臺ノ約一里ニ一小灣アリ砂瀕ヲナス此灣ハコンフォートレス澳ト稱スクラレンス灣ニ於テ上陸シ能ハザル時此澳ニ於テハ屢々上陸シ得ルヲアリ良キ砂ナシ小ナル貝殻ト混合ス

聖ヘレナ(ヂエームスタウン)

此島ハ東西ノ長サ九里南北ノ幅約六里人口ハ六千乃至七千人ナリ

ラツダーヒル氣象臺 南緯十五度五十五分零秒
西經五度四十二分三十秒

綠威平時午后一時零分即チ聖ヘレナ平時午后零時三十七分十秒ニ於テラ

ツダーヒルノ旗竿ノ桁端ヨリ一球ヲ落下ス此球ハ信號五分前半揚ニナシ更ニ二分前ニ至テ全ク揚ク但シ日曜日ハ此信號ヲ行ハス又ヂエームスタウン、グァリーノ西側報時局ニ於テモ同時ニ一球ヲ落下ス

ヂエームス灣ハ此島ノ港ナリ小ニシテ常ニ混雜セリ尙南西ニ海岸ヲ沿ヒ陸地ヲ距ル約四鏈ニ於テ處々ニ錨地アリ

海面上千九百呎ノ高サナルハイノルニ於テハ寒暖計六十五度ヨリ七十度ノ間ニ昇降ス高サ六百呎ナルラツダーヒルニ於テハ七十度ヨリ八十度ヲ

氣候其外

錨地

時刻信號

位置

海上交通
石炭
食品
器具
水
上陸其外
轉浪

エームスタウンニ至レハ之ヨリ昇ルコト五度ナリ冬季ニ於テハ六月七月八月五十五度ヨリ六十五度ノ間ニ上下ス雨ハ四季共ニ降ル然レハ六七八九ノ四ヶ月ヲ殊ニ多シトス此地ハ南東恒風ノ強吹スル區域内ニアリト雖モ屢々北西ノ輕風數日間連吹スルコトアリ
ユニオン及カツスル汽船線ノ郵便船三週一回發
ウエルス北國產及專賣薪炭アリ糧食局役員ニ請求スヘシライターハソロモン、モス商社ヨリ借ルヘシ晴天ナレハ一日約百四十噸ヲ積得ベシソロモン、モス商社ヨリ諸種ノ食品ヲ購ヒ得ベシ牛肉一斤一志野菜^{三四}片ナリ家畜ハ甚少シ之ヲ積込ニ良キ場處ニアラズ
アリスユズ運河開通以來其需用ヲ減ゼリ
良水アリソロモン、モス商社ヨリ水罐ニ入レ輸送ス一噸ニ付六志ナリ水罐ニハ上陸場ニアル水桶ヨリ取り入レルナリ端艇ハ其處ニ至テ汲取シ得ヘシ然レハ水管ハ私有ナルカ故ニ特ニ所有主ノ承諾ヲ得サル可カラズ
上陸場ハ唯一ヶ所アリ舢舨ハ何時ニテモ得ラルベシ然レハ號砲後ハ特ニ注文セザル可カラズ砂ハ瀕岸ニアリ然レハ容易ニ得難シ
一月二月ニ於テハ轉浪アリ其連續スル間上陸スルニハ唯轉浪ノ間隙ヲ見

位置
氣候其外
食品
水

テ行フノ一法アルノミ
トリスタン、ダ、カンハ
此群島ハ三島ヨリ成ル其最モ大ナルハ圓形ニシテ直徑七里餘ナリ中央ニ海面上七千六百四十呎ノ山アリ殖民地ハ北岸ニアリ天候ハ甚不定ナリ瀛船ノ外決ノ碇泊ス可カラズ又汽船ト雖モ碇泊中常ニ蒸氣ノ用意ナカル可カラズフアルマス灣ニ於テハ容易ニ上陸スルヲ得ヘシ然レハ偏北風及轉浪アル時ハ甚々危險ナルヲ以テ決シテ上陸ヲ企ツ可カラズ
トリスタンダカンハ島ノ北西角 南緯三十七度二分四十五秒 西經十二度十八分三十秒
流行風ハ周年西以北ナリ八月九月ハ最モ惡シキ時季ナリ十二月ヨリ三月ニ至ル迄ハ最モ良好ノ時季ナリ然レハ天候ハ常ニ不定ナリ東風ノ時ヲ殊ニ然リトス十二月ヨリ二月ニ至ル迄ノ間ハ烈シキ轉浪アリ
美良ナル食品アリ牛肉、羊肉、鷺、馬鈴薯、甚廉ニシテ且ツ美ナリ又甚々饒ナリ
水ハ甚々多シホーズニテ瀑ヨリ導クハ容易ニ端艇ニテ取ルヲ得ベシ

轉浪

十二月ヨリ二月ニ至ル迄ハ頗ル猛烈ナル轉浪起ル時トシテ其三日或ハ四日ニ亘ルコトアリ此間ハ決シテ上陸ス可カラズ

貨幣

本海鎮内ノ通用貨幣等

亞非利加西岸

英國貨ハ海岸中何處ニ至ルモ通用ス然レモシエラレオンヲ發スル后ハ銅貨ハ全ク價直ナシ

リベリヤノ海岸ニ於テハ亞米利加貨聖ポールドロアンドニ於テハ葡國貨通用ス河邊諸處ニ於テハ土人ハ貨幣ヨリモ寧ロ布片等ヲ好ム

内地ニ於テハ一般ニ尙具穀^{ゴシヤル}ヲ用ユ其價直ノ程度ハ土人ノ間ニ於テ左ノ如ク定ム

四十コウリー (Cowry) ハ(大小各種) 一ストリンズ (String) ニ當ル

四十ストリンズハ 一ヘッド (Head) (弗ノ通名) ニ當ル

二十ヘッドハ 金粉一匁ニ當ル

即チ英貨四磅

平均二千コウリーハ重量五斤ナリ

英國ニ同シ諸帳簿ハ時トシテ尙舊名稱ニ從フテ記スルコトアリ即チ

ケイブコロニ

度量衡

度量衡

六スチベル (Silver) ハ一スチリング (Schilling) ニ當リ英貨二¹/₄片
八スチリングハ一リツキスドラー (Rixdollar) ニ當リ英貨一志六片

ケイブコロニ

制定ノ度量衡(陸量ヲ除ク)ハ都テ英量ヲ用ユ

一般ノ陸地衡ハ舊アムステルダムモルジエン (Amsterdam morgen) ヲ用ユ英二エークルニ當ル

一フッス (Fuss) 即チ喜望峯呎ハ 一、〇三〇英呎

一エル (Elle) ハ 二、五五英呎

四エルハ 三英碼

殖民地ニ於テハ尙左ノ舊度量衡ヲ用ユ

一アムステルダムポント (Amsterdam pond) ハ一、〇九斤(常衡)

或ハ一、二二斤(金衡)

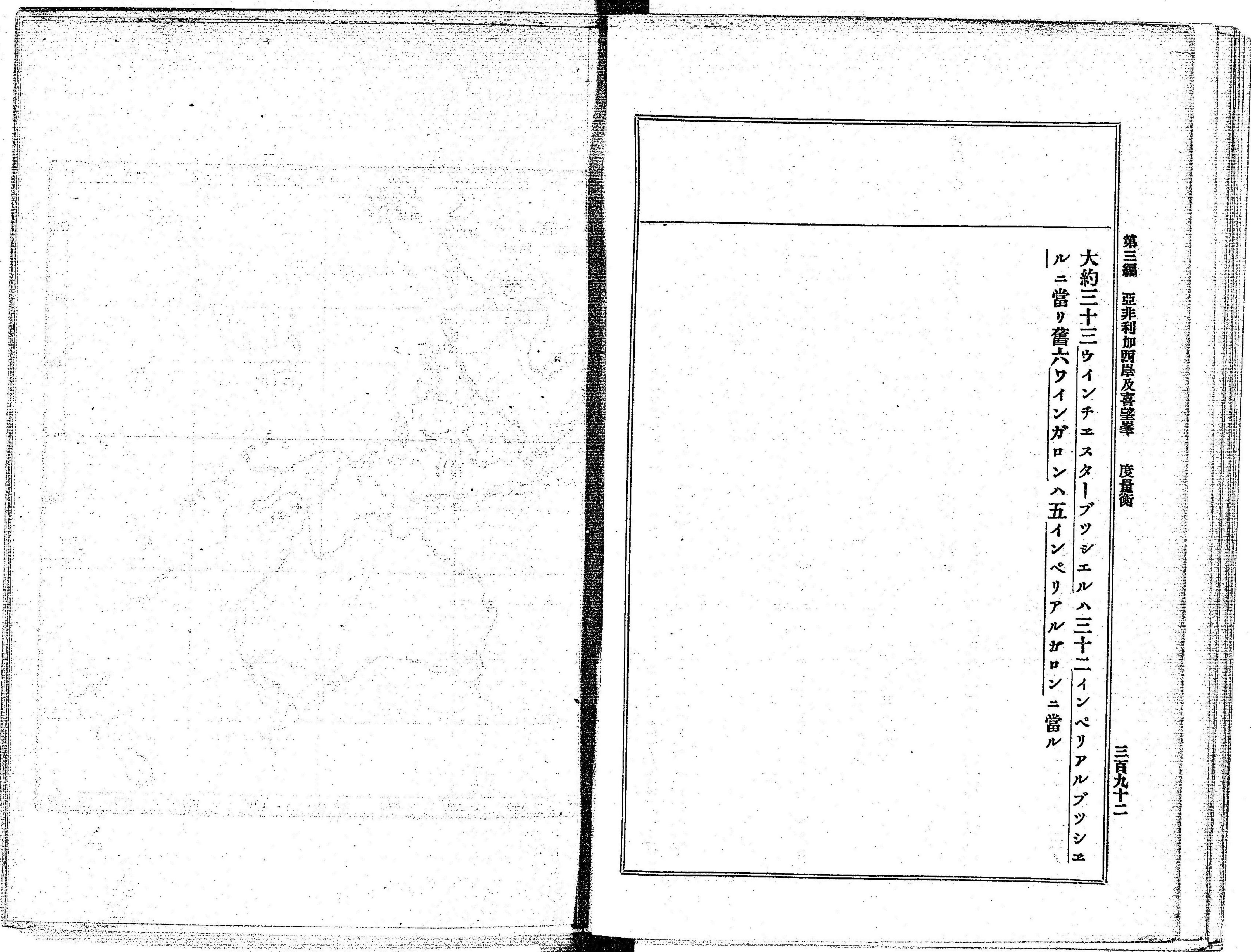
九十二アムステルダムポントハ百斤(常衡)

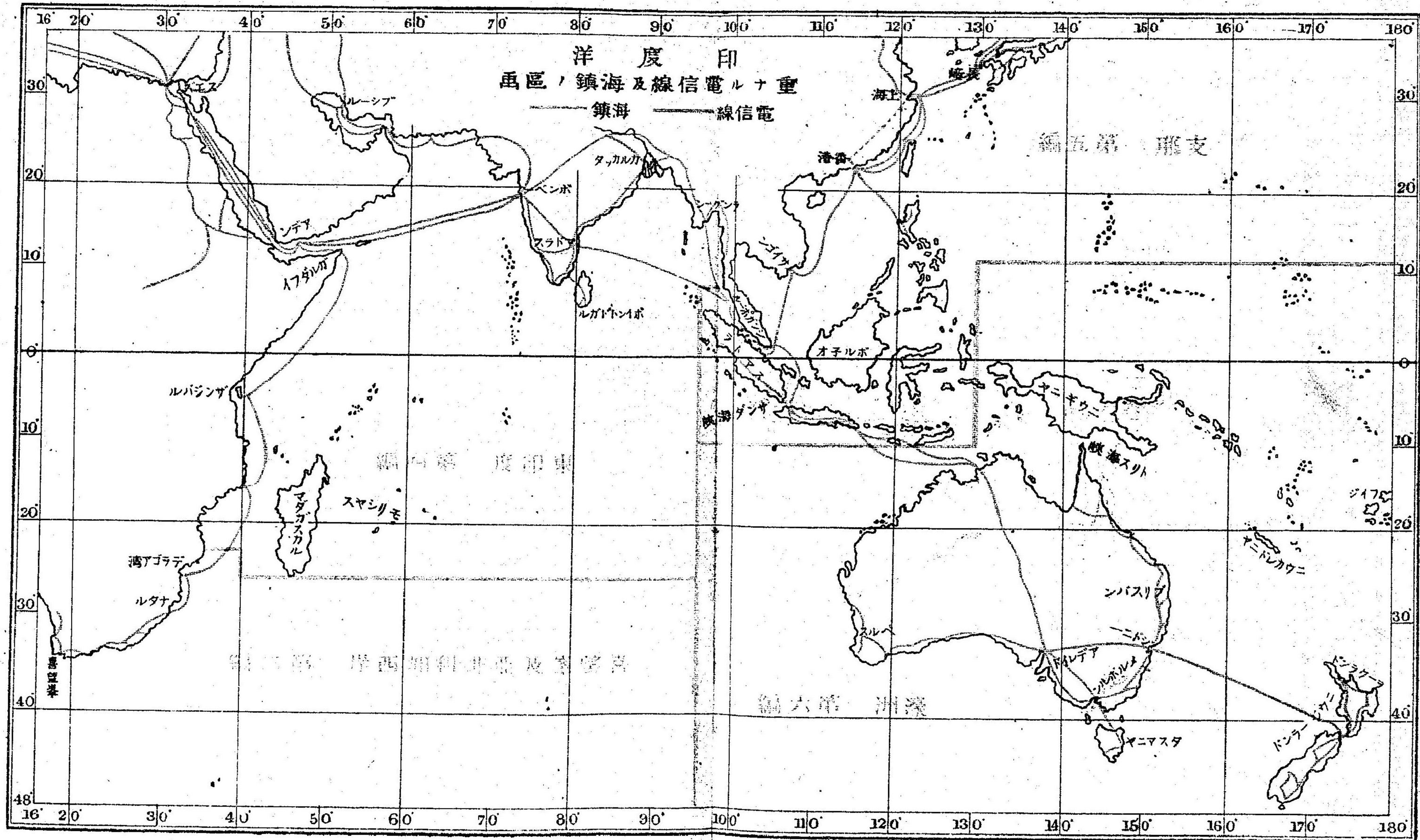
舊ウインチエスターブツシエル及クオートル舊英ウインガロン及二三ノ

荷蘭衡等尙通用セリ

舊度量衡

大約三十三ウインチエスタブツシエルハ三十二インペリアルブツシエ
ルニ當リ舊六ウインガロンハ五インペリアルガロンニ當ル





編四第

岸東加利非亞及度印東

表里海

名地

ラーデマ	ドバルバ	カイマヤシ	ダムルベ	クーヨウコ	ツアブリハ
3918	6560	7278	6283	6571	6025
6052	8694	9412	8414	8705	8159
7549	10,191	10,909	9914	10,202	9656

間港要諸度印東洲歐

數里海之離距長漸

(テ經ヲ河運ズエス)

ラーデマ	ドバルバ	カイマヤシ	ダムルベ	クーヨウコ	ツアブリハ	スギンデアルガ坡嘉新ンブンロ	ループアウ	647ループアウ																												
6052	8694	9412	8414	8705	8159	スマツ	457	190スマツ																												
7549	10,191	10,909	9914	10,202	9656	スマリ	127	330	317スマリ																											
						ンボスリ	765	855	983	1039ンボスリ																										
						アタルラ	295	1050	1140	1267	1323アタルラ																									
						タルマ	980	1275	2030	2120	2247	2310タルマ																								
						シツギ	360	1340	1635	2390	2480	2607	2670シツギ																							
						アリドン	830	820	1800	2095	2850	2940	3067	3130アリドン																						
						ドイセ	140	930	940	1920	2215	2970	3060	3188	3250ドイセ																					
						ズマス	87	227	1017	1027	2007	2302	3057	3147	3274	3337ズマス																				
						ダツ	630	717	850	1647	1657	2630	2932	3687	3777	3904	3967ダツ																			
						ワソツ	350	950	1037	1177	1967	1977	2957	3252	4007	4097	4224	4287ワソツ																		
						ダー	206	452	1085	1172	1312	2102	2112	3092	3392	4142	4232	4359	4422ダー																	
						ンデア	232	403	694	1308	1395	1535	2325	2335	3315	3610	4365	4455	4582	4645ンデア																
						岬イ	376	608	779	1070	1684	1771	1911	2701	2711	3691	3986	4741	4831	4958	5021岬イ															
						島ン	433	686	928	1089	1380	1994	2031	2221	3011	3021	4001	4296	5051	5141	5268	5331島ン														
						トツ	480	913	1166	1408	1569	1860	2474	2561	2701	3491	3501	4481	4776	5531	5621	5748	5811トツ													
						スバ	247	727	1160	1413	1655	1816	2107	2721	2808	2948	3738	3748	4728	5023	5778	5868	5995	6058スバ												
						ア	397	584	1064	1497	1750	1992	2153	2444	3058	3145	3285	4075	4085	5065	5360	6115	6205	6332	6395ア											
						ー	184	561	740	1804	2237	2490	2732	2893	3184	3798	3885	4025	4815	4825	5805	6100	6855	6945	7072	7135ー										
						チ	1107	952	643	468	751	1180	1437	1679	1840	2131	2745	2832	2972	3762	3772	4752	5047	5802	5892	6019	6082チ									
						ー	483	1577	1421	1084	837	951	1303	1637	1869	2040	2331	2945	3032	3172	3962	3972	4952	5247	6002	6092	6279	6282ー								
						リ	120	603	1646	1496	1153	906	982	1302	1651	1883	2054	2345	2959	3046	3186	3976	3986	4966	5261	6016	6106	6233	6296リ							
						ア	94	210	676	1717	1561	1224	977	1010	1312	1668	1900	2071	2362	2976	3063	3203	3993	4003	4933	5278	6033	6123	6250	6313ア						
						ア	170	264	380	816	1850	1694	1357	1110	1098	1353	1723	1955	2126	2417	3031	3118	3258	4048	4058	5038	5333	6088	6178	6305	6368ア					
						ン	197	363	457	573	1039	2029	1873	1536	1239	1232	1503	1879	2111	2282	2573	3187	3274	3414	4204	4214	5194	5489	6244	6334	6461	6524ン				
						岬	126	300	486	580	706	1162	2149	1993	1656	1409	1332	1578	1954	2136	2357	2648	3262	3349	3489	4279	4289	5269	5564	6319	6409	6536	6599岬			
						ン	80	206	380	566	660	776	1240	2229	2073	1736	1489	1412	1658	2034	2266	2437	2728	3342	3429	3569	4359	4369	5349	5644	6399	6489	6617	6679ン		
						ン	151	162	288	482	648	742	858	1324	2311	2155	1818	1571	1494	1628	2104	2336	2507	2798	3412	3499	3639	4429	4439	5419	5714	6469	6559	6636	6749ン	
						ル	60	211	210	336	530	696	790	906	1372	2359	2203	1866	1619	1542	1758	2134	2366	2537	2828	3442	3529	3669	4459	4469	5449	5744	6499	6589	6716	6779ル

間港諸洲濠度印東

(テ經ヲ岬ニール)

ンデア	ー	1637	ン	1637						
ルガ	906	2134	ルガ	906	2134						
スラ	525	1431	2659	スラ	525	1431						
タ	725	1180	2086	3314	タ	725						
坡	1630	1607	1497	2403	3631	坡						
港	1440	3070	3047	2937	3843	5070						
ド	4791	3501	4970	4649	4307	5197	6135					
ン	498	5096	3806	5275	4914	4612	5502	6440				
ン	490	771	5250	4060	5429	5108	1766	5656	6591			
ー	625	576	990	5557	4260	5739	5418	5076	5966	6904		
ド	1260	1531	1675	2057	6656	5359	6835	6514	6172	7062	8000	
ン	1259	473	1098	1049	1463	6030	4733	6212	5891	5549	6439	7377

テ經ヲ島叢部東

ン	8257	8461	7681	7263	6041	ン	8257	8461	7681	7263	6041
ン	7054	7258	6478	6050	4838	ン	7054	7258	6478	6050	4838
ン	6601	6805	6025	5607	4385	ン	6601	6805	6025	5607	4385
ン	4676	4880	4100	3682	2460	ン	4676	4880	4100	3682	2460
ン	5021	5225	4445	4027	2805	ン	5021	5225	4445	4027	2805

ルガ	250	ルガ	250																
ー	227	477	ー	227																
ス	72	275	525	ス																
ガ	258	330	510	760	ガ															
ア	200	458	530	672	922	ア														
タ	305	482	725	797	930	1180	タ													
ン	314	500	626	850	918	1018	1212	ン												
ブ	143	366	463	624	842	884	956	1136	ブ											
岬	264	407	560	572	700	837	870	1017	岬											
ン	177	441	584	737	759	877	1000	1047	1016	1157	ン									
ン	110	219	483	626	779	791	919	1022	1069	1057	1192	ン								
イ	250	295	330	584	727	880	904	1000	1097	1115	1051	1195	イ							
ン	472	722	738	730	994	1137	1290	1222	1255	1264	1267	1164	1213	ン						
ル	580	358	405	368	272	512	655	763	663	694	761	743	723	843	ル					
ス	385	307	456	667	676	623	887	1030	1125	1022	1020	997	995	845	887	ス				
角	1040	1425	1347	1496	1707	1716	1663	1927	2070	2165	2062	2011	1927	1909	1722	1712	角			
ア	2013	1565	1669	1872	1971	2336	2345	1903	2040	2211	2136	1882	1727	1409	1361	1134	935	ア		
ー	1017	3019	2442	2147	2749	2773	2822	2786	2643	2763	2822	2761	2503	2348	2133	2085	1358	1620	ー	
ル	1017	2017	4027	3451	3416	3758	3748	3791	3755	3612	3732	3791	3730	3472	3317	3102	3054	2827	2583	ル

東印度及
亞非利加
東岸

亞非利加

亞細亞

第四編

東印度及亞非利加東岸

此編ハスエズヨリ遙カニ南方デラゴア灣ニ至ル迄ノ間亞非利加ノ海岸、
亞刺比亞、波斯、印度、緬甸ノ海岸及印度洋中ノ諸島ヲ含有ス

此編ニ記載スル亞非利加及亞細亞ノ海岸ハ左ノ諸國ニ屬ス

紅海ノ西海岸ハ埃及ニ屬スハベルマンデブ海峽ヨリ赤道ニ近クブラバニ
至ル迄ハ一般ニソマリ國ト稱シ許多ノ種族ニ屬ス其境界ハ甚不明ナリ

ザンジバルノ央丹^{オランダ}ハブラバヨリデルガド岬ニ至ル迄ノ地ノ管轄權ヲ主張
ス是ヨリ南方デラゴア灣ニ至ル迄ノ海岸ハ葡萄牙國ニ屬ス

亞刺比亞ノ西岸ハ雅典ニ至ル迄ハ多少土耳其國ニ隸屬スベリム雅典及之
ニ附屬スル諸州郡ハ英國ニ屬ス亞刺比亞ノ南東岸雅典トマツサラトノ間
ハハトラモートト稱シ諸種ノ獨立州ニ別ル

ムスカットノ央丹ハマツサラヨリパールレーンニ至ル間ノ管轄權ヲ主張ス
然レモ實際其王國ノ北西部ハ獨立セリ

パールレーンヨリ波斯ノ境界ニ至ル迄ハ多少土耳其ニ隸屬ス是ヨリ東方ノ

海岸ハ波斯ニ屬シビルチスタン及其餘ハ英國ニ屬ス(ヒンドスタンニ於タル佛蘭諸領地ヲ除ク)

重ナル諸島

英領 アミラント、アンダマン、錫蘭、チヤゴス叢島、ラカダブ、マルヂブ、モリシヤス、ニコバル、ロトリゲース、セイシエル、ソコツラ(保護國)
佛領 マヨッタ、ノシベ、レユニオン、聖マリー
獨立 コモロウ(マヨッタ、マダガスカー、ザンジバルヲ除ク)

領事等

英國領事或ハ副領事ヲ置キタル諸島及海岸ノ地名表

地名	所屬	官名
レユニオン	佛蘭西	領事
モサンヒツク	葡萄牙	領事、無給副領事

電信局

リイリマン	全	無給副領事
ブツソラー或ハブスレー	土耳其	領事
ヂエター	全	領事、無給副領事
スアキム	埃及	領事
ブツシール	波斯	總領事
ムスカット	獨立	領事
ザンジバル	全	總領事
コモロ列島ジヨハナ	全	領事*
タマタブ	マダガスカー	代理領事
タナナリヴオ	全	領事
マナンホサ	全	無給領事

*サンジバル總領事ハコモロ列島ノ領事ナリ

沿岸要地ノ電信局

海底電線ニ接續シタル地ニハ*ノ印ヲ附ス

地名	英國ノヨリ 信料ノ發	地名	英國ノヨリ 信料ノ發
雅典	三 ^ホ	ヒンドスタン西岸	四 ^ホ
亞非利加西岸	九 ^ホ	チハンドラム	七
*サンジバル	七	錫蘭	四
*モザンビツク	八	コロンボ	四
波斯海灣	一〇	ポイントドガール	四
*フオー	七	トリンコマリー	四
*フオー <small>(土耳其政府ノ陸 線ニテ送ラルル^ホニキ)</small>	四	ヒンドスタン東岸	全
*ブツシール	一	チエチコリン	全
*ギヤスク	二	ポンヂチエリー	全
マッラン海岸	四	*マドラス	全
*チヤアーバル	四	マスリパタム	全
*カアダル	四	ビザカバタム	全
ヒンドスタン西岸	七	カルカッタ	全
カラチ	七	チタゴン	全

郵便

郵便

此編ニ記載スル各地ハ皆聯合郵便B部ニ屬ス(獨立國ナル亞刺比亞、サン
ジバル、マダガスカーヲ除ク)
英國ノ定期郵便ハ左ノ汽船線ニ依リ送達セラル尙發船其他ノ詳細ナルコ
ハ各其汽船線ノ部ニ就テ見ルベシ

ボンベ	全	英領ビルマ	四
ゴア	全	アキアブ	一〇
マンガロール	全	*ラングーン	全
カンナノール	全	モールメイン	全
ベイポール	全	タポイ	全
アリピー	全	+英領ビルマヘノ電信	七
クイロン	全	白南ヲ經テ送達スル ^ホ	四

郵便届ケ先

印度及錫蘭

ビルマ、波斯海岸、ザンジバル

モザンビック、モリシヤス、セイシエル及佛領地

郵便船

彼阿會社、佛蘭西郵便船

英印汽船會社

佛蘭西郵便船

*ビルマ及波斯海灣ニ至ルノ郵便ハ印度迄彼阿會社汽船ニテ送り印度政府ト特約ニ依リ英印汽船會社ノ汽船ニ移スビルマニ至ル者ハカルカッタニ於テシ波斯ニ至ル者ハボンペーニ於テス又ザンシバル及モザンビックニ至ルノ郵便ハ雅典ニ於テ他船ニ移ス
倫敦ヨリ左ノ各地ニ至ル郵便到達日數ノ概算

地名	日數	地名	日數
雅典	一一	モリシヤス	二九
アキアブ	二四	モールメイン	二七
バンテルアバス	一八	モザンビック	二六
ブッシール	二六	ムスカット	二四

ブスレー	二一	ポイントドガル	二〇
カルカッタ	二九	クイリマン	二九
インハンバン	三五	ラングーロン	二五
ヂェダー	一一	レユニオン	二八
ガラチ	二二	セイシエル	二三
マドラス	二〇	ザンジバル	二一

内地郵便

地名	封書	端書	新聞紙	郵便爲替
英領印度	半トラ以下半アンナ、半トラ以上一トラマデーアンナ、一トラ以上二トラマテニアンナ以上	半アンナ	毎十トラ、半アンナ、制限ナシ然レトモ	十ルビー以下二アンナ、十以上二五ルビー迄四アンナ、以上毎二五ル

地名	封書	端書	新聞紙	郵便爲替
錫蘭	一トラニ付一アン ナ制限ナシ	二仙	大サハロ 見×見 ×一見 起ニ可ラ ズ	ビーニ付四ア ンナヲ増ス一 五十ルビーヲ 限リトス 十ルビー以下 十仙
モリシヤ ス	十五グラム、四仙 二千五百グラムヲ 制限トス	二仙	最初ノ四 号ニ仙其 餘ニ号ニ 付ニ仙 郵便局ニ 採集セズ	十以上二十 ルビー二十仙 其餘之ニ準シ 五十ヨリ八 十ルビー迄ハ 八十仙八十 ヨリ百ルビー (之ヲ限リト ス)迄百仙二

マヨツタ	十五グラム二十サ ンチム	十サンチ ム地方 ハ五サン チム	五十グラ ムニサン チム五 百グラム ヲ限リト ス	十ルビー以下、 十二仙二十ヨ リ五十ルビー (之ヲ限リト ス)迄七仙
レユニヲ ン	十五グラム二十サ ンチム地方ニ於 テハ十五グラム十 サンチム	十サンチ ム地方 ハ五サン チム	最初ノ五 十グラム ニサンチ ム以下 二十五グ ラムニ付 一サンチ ム	百分ノ一箇二 分ノ一、限リ ナシ

注

* 一トラハ金衡百八十グレインニ當ル
トラン Tola アンナン Anna ヌポール Rupee

小包郵便

印度錫蘭及海峽殖民地ニ送ル小包郵便

彼阿瀛船會社ハ印度錫蘭英領ビルマ等ノ各地ニ送ル小包郵便ヲ取扱フニ
一斤或ハ一斤以下一志ノ遞送料ヲ受クルノ權アリ然レモ書籍ノミハ每一
斤或ハ一斤以下六片ナリ而シテ之ニハ特ニ證明書ヲ附スルヲ要ス海峽殖民
地(白南、新嘉坡、マラッカ及ウエルスリー)ニ於テハ諸小包ハ其書籍ナル
ヤ否ヲ論セス皆每一斤或ハ一斤以下一志四片ナリ
此遞送料ハ倫敦ヨリ印度其他ニ於ケル届ケ地迄ノ配達料ヲ含蓄ス(關稅
ハ此限ニ非ズ)而シテ前拂或ハ先拂何レニテモ差支ナシ此小包ニハ To be
forwarded by Indian parcel post (印度小包郵便局ヨリ送達ス可キ物)ト
記シ毎週月曜日午後一時迄ニ英國レデンホール街百二十二番ナル本店ニ
送ルカ若クハ同國倫敦コックスパー街二十五番ナル支店ニ送ラサル可カ
ラス若シ郵便或ハ其他ノ便宜ニ從テ之ヲ瀛船會社ニ送ルキハ印度其他ノ

瀛船線

英國船

届ケ處ハ内封ニ記スヘシ然レモ常ニ其包品ノ證明書ヲ附送セサル可カラ
ズ此證明書ニハ届先ノ地名姓名包物ノ價額及品種ヲ記ス是レ稅關ノ課稅
ニ便センカタメナリ又前拂若クハ先拂ナルヤヲ記スベシ
此規則ニ從テ遞送スル小包ハ其重量五十斤寸法ハ縦二呎幅一呎高一呎價
ハ五十磅ヲ超過ス可カラズ又寶石或ハ金銀細工物ノ類ハ別ニ每五磅或五
磅以下一志ノ附加料ヲ要ス此附加料ハ必ス前拂ニ拂フ可キモノトス此等
ノ品ハ充分ニ封裝シ若シ其壓碎スルノ恐アル者ハ厚サ半吋ヨリ少ナカラ
ザル堅固ノ木筐(内部ニ錫板ヲ張ルモ可ナリ)ニ入ル可シ木筐ニ入レザル
小包ニシテ寸法一立方呎以上ナレバ強キ帆布ニテ包ム可シ液体或ハ危險
若シハ破損シ易キ脆弱品ハ之ヲ謝絶ス
此小包中ニハ決シテ封書ヲ含有ス可カラズ

瀛船線

左ニ記載スルハ歐洲ト東印度トノ間ヲ定期ニ航海スル重ナル瀛船線ナリ
英國旗章ヲ掲クル瀛船線

佛蘭西船
伊太利船
澳地利船

アンコル
ヂェカル
グレン
ハルソン
彼阿
スター線
シチー
クラン

外國旗章ヲ掲クル汽船線

佛蘭西郵便船
コンパニ
ナビゲーシ
ナビゲーシ
フランス
ハンガリアン
ロイド線
此等各線ノ
略記ハ之ヲ
逐次左ニ記
載スベシ

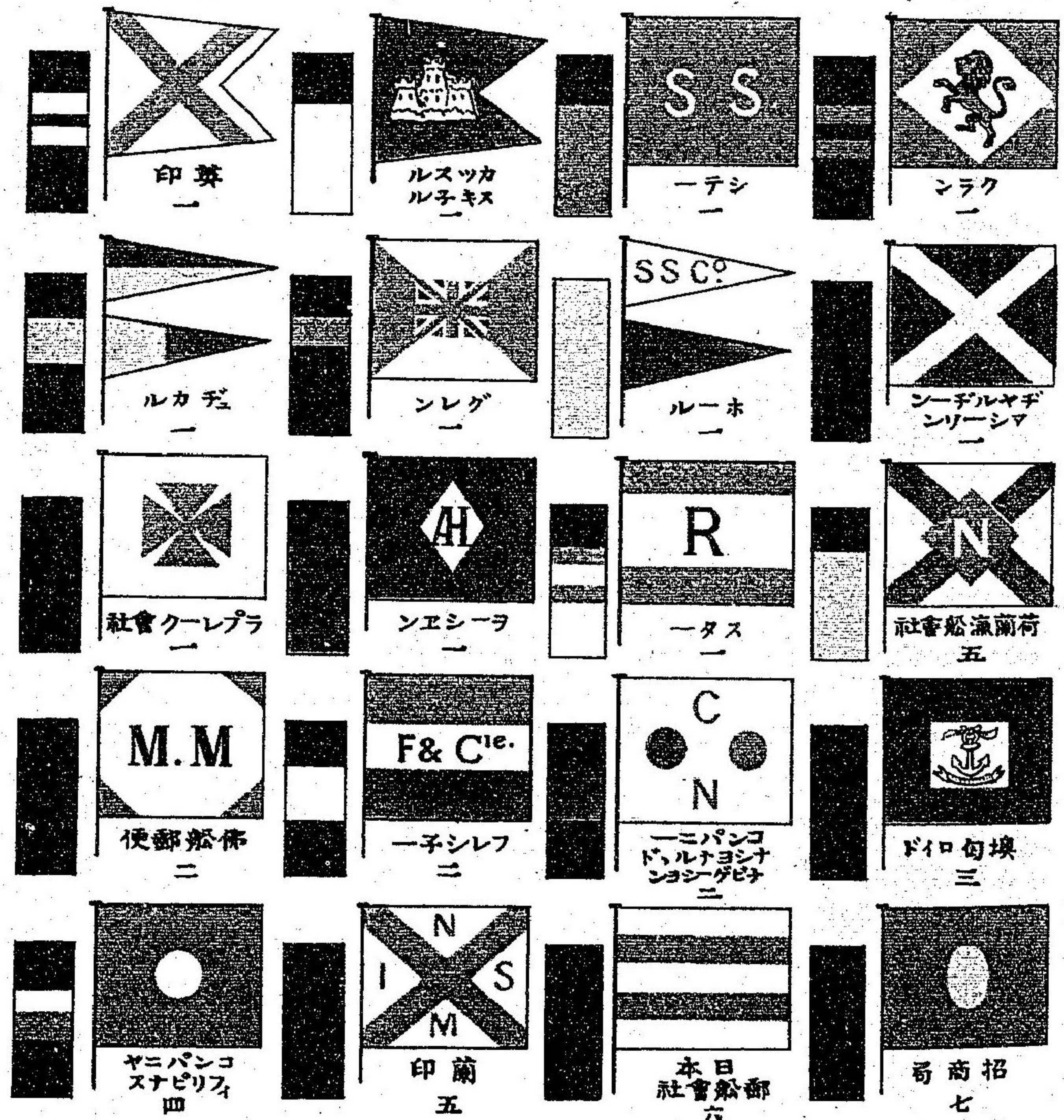
英國旗章ヲ掲クル汽船線

アンコル線
船表、夜中
信號、社旗
等ハ都テ第
一編ニ詳カ
ナリ
リヴァー
プールヨリ
カルカタニ
至ル 每十
四日
全 ヨリ
ボンペーニ
至ル 每十
日
此等ノ汽船
ハグラスゴ
ー、ユニラン
街ヘンデル
ソン及リヴァ
ープール、ウ
ォター街
會社ハグラス
ゴー、ユニラン
街ヘンデル
ソン及リヴァ
ープール、ウ
ォター街

圖四第

期定ヲ港諸鎮海那友及間那友度印東
色塗突煙及旗社ノ線航海ス航航ニ

蘭五 班四 旬塊三 佛二 英一
局商招七 本日六



ニアリ

ブラツクウォール線

此線ハエフ、クローン會社ニ屬ス又濠洲ニ至ルノ航海ヲナス
倫敦カルクッタノ間 毎月二回發船コロンボ及マドラスニ寄港ス
本店倫敦フエンチヨルチアベニウニアリ

發船

英印線

英印汽船會社及英印交通會社ノ二會社ハ東印度ノ各所ヂヤバ及クローン
スランドニ至ル郵便ヲ取扱フ
汽船ノ數ハ七十八艘ニシテ多クハ印度地名ノ稱號ヲ有ス此内四艘ハ全量
四千噸以上四艘ハ全量三千噸以上二十九艘ハ全量二千噸以上十七艘全量
ハ千五百噸以上ナリ
二千噸以上ノ汽船並ニ其噸數

汽船表		發船	
船名	總噸數	船名	總噸數
*アルモラ	二六一三	*ナバリノ	三四〇〇
バンクーラ	二八二八	チルブダ	二九〇〇
バンダラ	二八二五	ノーシエラ	二九〇〇
ブールダナ	二八二三	ヌデア	二九〇〇
*プリンバ	二六〇〇	*ケッタ	三三〇二
チエバサ	二六四四	*レワ	四一〇〇
*ダツカ	四一〇〇	*ロマ	二七二七
*ドルンダ	二九七七	シンギヤ	二六六一
*エルドラドウ	二二三三	セカンドラ	二六〇〇
グールカア	四〇六五	シルダナ	二六六一
インギヤ	四〇六五	シルサ	二六〇〇
*メルカラ	二九七一	*ワルーンガ	二六〇〇

*ハ英印交通汽船會社ノ汽船ナリ
航行ノ線路

(一) カルカッタ	チタゴン	アキアブ	キウシ	ピユウ及ラングーン	毎週一回
(二) カルカッタ	ラングーン	ムールメイン			毎週一回
(三) カルカッタ及海峽(ラングーン及ムールメインヲ經テ)					二週一回
(四) ラングーン及海峽(沿岸航行)					五週一回
(五) ラングーン及ムールメイン					毎週一回
(六) カルカッタ	ブレイル港	カモルタ(ニコバル列島及ラングーン)			四週一回
(七) マドラス及ラングーン					二週一回
(八) カルカッタ及ボンベ(沿岸航行)					毎週一回
(九) ボンベ及カラチ					二週一回
(十) ボンベ及波斯海灣(又カラチニモ寄港ス)					毎週一回
(十一) 倫敦アルギヤ	紅海諸港亞典	カラチ及波斯海灣諸港			二週一回
(十二) ボンベ及東亞非利加線					四週一回
(十三) 倫敦カルカッタ線					二週一回

航海日數

十四倫敦瓜哇クイーンズランド線 二週一回
 倫敦コロンボ、マドラス、カルカッタ線 航海日數
 倫敦ヨリコロンボ迄 三十日
 全 ヨリマドラス迄 三十四日
 全 ヨリカルカッタ迄 四十日
 歸航日數モ右ニ同シ
 六月七月八月九月中歸航ノ船ハ多分其他ノ時季ニ於ケル日數ヨリ雅典ニ於テ二日後クル、^一アルベシ
 十^一ナル倫敦紅海カラチ波斯海灣線ハ雅典ニ於テ十^二ナルボンベ^一及亞非利加線ト接続ス其航海日數左ノ如シ
 倫敦ヨリヂエダ迄 二十四日
 全 ヨリホデイダ^一迄 二十七日
 全 ヨリ雅典迄 二十九日
 全 ヨリカラチ迄 三十八日
 全 ヨリバンデルア^一ハス迄 四十四日
 全 ヨリブ^一シール迄 四十七日

船賃

全 ヨリブスレー^一迄 四十八日
 歸航日數モ大同シト雖モ前ノ如ク二日ノ猶豫ヲ見込ベシ
 ボンベ^一雅典サンジバル、モザンビツク及デラゴア灣
 ボンベ^一ヨリ雅典迄 九日
 全 ヨリ ザンジバル迄 二十二日
 全 ヨリ モザンビツク迄 二十九日
 全 ヨリ クイリメ^一ン迄 三十三日
 全 ヨリ インハンバン^一迄 三十五日
 全 ヨリ デラゴア灣迄 三十八日
 六七八九ノ四ケ月中ハボンベ^一雅典間及雅典サンジバル間ハ共ニ三日ノ猶豫ヲ見込ムベシ
 デラゴア灣ヨリ歸航日數ハ時季ニ準シ三十五日乃至四十日ナリ
 船賃 倫敦カルカッタ線十三^一
 倫敦ヨリ雅典迄 三十五磅
 全 ヨリコロンボ迄 四十七磅五志
 全 ヨリマドラス迄 五十二磅十志

全 ヨリカルカッタ迄

五十二磅十志

コロンボ、マドラス及カルカッタ迄ノ中等船賃ハ三十ギテニシテ其他ノ諸港迄上等ノ三分ノ二ナリ

三歳ヨリ十歳迄ノ小兒ハ大人ノ半額ナリ

兩親ニ伴フ三歳以下ノ小兒一人ハ 無賃

從僕(歐洲人)

上等ノ半額

全 (土人) 敦倫ヨリ錫蘭或ハ印度迄 十五磅十五志

カルカッタ及ボンベール線(印度貨幣ニテ)

カルカッタヨリマドラス迄 上等八十八ルピー

全 ヨリ 下等十九ルピー

全 ヨリ コロンボ迄 上等百二十八ルピー

全 ヨリ 下等三十ルピー

全 ヨリ ベイポール迄 上等百六十五ルピー

全 ヨリ 下等三十二ルピー

全 ヨリ ボンベール迄 上等二百廿五ルピー

全 ヨリ 下等二十六ルピー

シチー線

グラスゴー、リヴァプール、カルカッタ間ノ線ナリ汽船ノ名稱ハ皆市府

發船

ノ名稱ヲ附セリ即チシチーヲファミスカス、シチーヲアグラ等ノ如シ各船ハ平均約三千噸ナリ

リヴァプールヨリカルカッタニ至ル(スエズヲ經テ直航)航海日數約三十一日 上等五十磅

持主 グラスゴーヴインセント街

リヴァプール支店 チェームス街十九番

クラン線

グラスゴー、リヴァプール、印度間ノ線ナリ又南亞非利加ニ至ル

汽船ノ名稱ハ皆クラン某ト稱スクランシンクレール、クランヲキルヴィー等ノ如シ此二汽船ハ各全量四千二百噸ナリ

リヴァプールヨリ毎二週ニ發シコロンボ、マドラスニ寄港シカルカッタニ至ル又定期ニボンベール及カラチニ至ル

本店 倫敦グレイステヤール街及リヴァプール、ワールトチヨルチヤードニアリ

發船

デユカル線

カルカッタ間又時トシテスイーランド間ノ線ナリ
 汽船ノ名稱ハデユーク某ト稱スデユークラブウエストミンスター等ノ如
 シ平均約三千五百噸ナリ

會社役場

倫敦バリーヤメント街ニアリ
 倫敦フンチヤチヨルチ街百十二番

ホール線

リヴァプール、ボンベール間ノ線 約二週一回發
 汽船ノ名稱ハ某ホールト稱スウエルチネホール、メルトンホール等ノ如
 シ各船全量四千百噸ナリ又アストンホールハ三千六百噸其他ノ五艘ハ約
 二千七百噸ナリ
 ボンベール迄船賃四十五磅

會社役場

リヴァプールカッスル街ニアリ

ハリソン線

リヴァプール、カルカッタ間ノ線ニシテ毎二十八日發船
 當時此線ノ汽船ハカバーナト、エンチニヤ、インヴェンター、プロフェ
 ッサーアリ尙第一編ヲ參照スベシ
 本店 リヴァプールニアリ

彼阿會社線

彼阿汽船會社ハ英國政府ト特約ノ上ブリンギツシ、ボンベール及スエズ上
 海間ノ郵便ヲ取扱フ(第五編第六編ヲ參照スベシ)

汽船表

船名	噸數	船名	噸數
ローム	五〇一三	ガンギー	四一九六
カルター	五〇一三	サトレデ	四一九四
パルラマッタ	四七五九	シヤンノン	四一八九
パララット	四七五二	クライド	四一二四

テームス	四一〇〇	サイアム	三〇二六
カイサリヒンド	四〇二三	ハイダスビース	二九八四
ペキン	三九〇〇	カセイ	二九八三
ペシヤウール	三九〇〇	マルワ	二九五九
ミルザポール	三八八七	ホツカラ	二九三二
ケゾーブ	三八六〇	モンゴリヤ	二八三三
フーストラリア	三六六四	ガリオール	二七三三
ブリンチツシ	三五四二	ヴェネシヤ	二七二六
チポール	三五三六	ニーザム	二七二六
ロセツタ	三五〇二	ロンハーギー	二七二三
ロヒラ	三五〇〇	カスガ	二六二一
インダス	三四六〇	キバ	二六〇九
デカン	三四二九	シベツト	二五九三
ラヴェンナ	三三七二	テヘラン	二五八九
スラツト	三一四二	スマトラ	二四八八
プーナー	三一三〇	サレベジ	二四三一

倫敦

發船ノ日時

アンコーナ	三一二八	バンカロール	二三四二
ヴェロナ	三一一六	タンヂョール	二二六三
アサム	三〇三八		
ヂブラルター	倫敦ヨリ(クラブセント)	ヴェニスヨリ	ブリンヂシヨリ
マルタ	毎火曜日午後 潮都合次第		
ポルトセイド	全	毎金曜日午前 十時	毎月曜日午前 四時
スエズ(スエズ運河ヲ經テ)	全	毎金曜日午前 十時	毎月曜日午前 四時
雅典	全		
ホンペー	全		
アレキサンドリヤ	全		
コロンボ(スエズヲ經テ)			
マドラス			

カルカッタ	六月五日午后 潮都合次第其 後隔水曜日	三月二十三日 午前十時其後 隔金曜日	三月廿六日午 前四時其後隔 月曜日
白南			
新嘉坡			
香港			
上海			
橫濱			
キングヂョーデ浦			
アデレイド	六月六日午后 潮都合次第其 後隔水曜日	三月廿三日午 前十時其後隔 金曜日	三月廿六日午 前四時其後隔 月曜日
メルボルン			
シドニー			

雅典及ボンベールニ至ル

雅典及ボンベールニ至ル旅客ハ毎火曜日午后潮都合次第倫敦(クラブセン
ド)ヲ出帆スル彼阿瀛船會社ノ汽船ニテ運送セラル又ヴェニスニ向テハ
毎金曜日午前十時プリンヂッシニ向テハ毎月曜日午前四時出帆スルナリ
倫敦ヨリ出發スル旅客ハスエス運阿ヲ經ヴェニス及プリンヂッシヨリノ

旅客ハアレキサンドリアヨリスエズ迄鐵道ニテ達スルナリ
隔週ニ倫敦ヲ發シテボンベールニ至ルノ旅客ハスエズニテ汽船ヲ變ニ

マドラス、カルカッタ支那日本等ニ至ル

錫蘭マドラス、カルカッタ、白南、新嘉坡、バタビア、香港、上海、橫濱ニ至ルノ
旅客ハ倫敦ヨリハ隔火曜日ヴェニスヨリ隔金曜日ノ朝プリンヂッシヨリ
ハ隔月曜日午前十時ニ出發スル所ノ彼阿會社汽船ニヨリ運送ス
白南、新嘉坡、バタビア支那日本ニ至ルノ旅客ハコロンボ(錫蘭)ニ到着セ
ハ彼阿會社所屬ノ他汽船ニ轉乘セシム
香港ヨリ上海ニ至ル旅客ハ同汽船ニテ行クヲ得ベシ然レモ橫濱ニ至ルニ
ハ他ノ汽船ニ轉乘セサル可カラス香港ヨリ橫濱ニ出發スルノ時日ハ郵便
締約ニ因ラズシテ香港ニ於ケル彼阿會社支店ニテ適宜之ヲ定ムルナリ
倫敦ヨリボンベール迄 二十七日
プリンヂッシヨリボンベール迄 十五日
倫敦ヨリコロンボ迄 二十九日
全 ヨリマドラス迄 三十三日

航海日數

倫敦ヨリボンベール迄 二十七日
プリンヂッシヨリボンベール迄 十五日
倫敦ヨリコロンボ迄 二十九日
全 ヨリマドラス迄 三十三日

船賃

倫敦ヨリカルカッタ迄 三十七日
 プリンデツシヨリコロンボ等迄ハ右日數ヨリ十二日少シ歸航日數モ之ニ
 準ス然レモ信風時季即チ五月六月七月八月九月中ハ別ニ二日ノ猶豫ヲ見
 込ムベシ
 雅典迄上等四十三磅ボンベ、錫蘭、マドラス、カルカッタ迄六十八磅雅
 典迄中等三十二磅ボンベ、錫蘭、マドラス及カルカッタ迄三十七磅
 プリンデツシ、アンコナ、ヴェニス或ハトリエストヨリハ右ノ船賃ヨリ五
 磅ヲ減ス

本店 英國レデンホール街百二十二番

スター線

リヴァプール、カルカッタ間ノ汽船線ナリ

汽船表

船名	噸數	船名	噸數
カベラ	三三五九	ミラ	二六〇六
ヴェガ	三〇六三	プリエードス	二二九六

發船

ヴェスタ 三〇五四 ヲリラン 二二九六
 リヴァプールヨリ毎月一回發船コロンボニ寄港ス
 本店 リヴァプールヴォーター街二十一番

佛蘭西郵便船線

此線ハ佛國政府ト締約ニヨリ印度其他ニ郵便ヲ取扱フ尙第二編五編六編
 ヲ参照スヘシ

汽船表

船名	噸數	船名	噸數
サガリオン	三八二二	アナヂール	三六四二
ヲクシユス	三五六二	ヤンツ	三六四二
イラウワデー	三五六二	ペイホー	三二七三
チエムナー	三六四二	シンヅ	三二八一
アマツン	三一四四	アバ	三一四七

其外二千噸以下ノ汽船九艘アリ

發船

マールセイユヨリ 雅典、コロンボ及支那等ニハ三月十八日ヨリ始メ隔日曜日發船コロンボヨリハボンヂチエリ、マドラス及カルカッタニ向ヒ毎二十八日發
濠洲ニ至ル汽船ハ雅典マールヘ(セイシユルス)レユニラン及モリシヤスニ寄港ス此汽船ハ一月十八日ヨリ始メ毎月第四木曜日ニマールセイユヲ出帆ス

航海日數

マールセイユヨリコロンボ迄 約二十一日
全 ヨリ カルカッタ迄 二十九日
全 ヨリ マールヘ迄 十八日
全 ヨリ モリシヤス迄 二十二日

船費

マールセイユヨリマールヘ及モリシヤス迄上等六十三磅中等四十八磅ナリ
倫敦支店 カンノン街九十七番或ハポールモール五十一番

コンパニナシヨナルドナビゲーシヨン線

汽船表

船名	噸數	船名	噸數
アビシニア	三六〇〇	チャイナ	五〇〇〇
アルチメード	四五〇〇	ギヤバ	三六〇〇
ビルマニア	三二〇〇	マニラ	四八〇〇

マールセイユ、ボンベール間ヲ毎月定期ニ航行スル大形迅速力ノ汽船線ナリ又定期汽船出發ノ間時々コロンボ新嘉坡等ニ向ケ同會社ヨリ汽船ヲ發スルナリ
倫敦支店 ガルブレイスペンブローク會社
ナビカシヨンジエチラルイタリアナ線
此線ハフロリヲ及ルバチノ兩會社ノ聯合シタル者ニシテ許多ノ地中海線ノ外尙別ニ米國ニ航行スル大形汽船ヲ有ス尙第一編及第五編ヲ參照スヘシ
此會社ハ汽船ノ數九十五艘ヲ有ス其内三千噸以上ノ者ハ左ノ如シ

船名	噸數	船名	噸數
ラッフェールルバチナ	五〇〇〇	ワシントン	四〇〇〇
シンガポール	五〇〇〇	インデペンデント	四〇〇〇
グインセンゾーフロリチ	四〇〇〇		

發船 其外二千噸以上ノ者十一艘千噸以上二十九艘アリ其他ハ小形ノ汽船ナリ
 船賃 ジエノアヨリボンベー迄 毎月二十四日
 テープルヨリ全 迄 毎月二十七日
 メシナヨリ 全 迄 毎月二十八日
 テープルヨリハ航海日數十八日或十九日ヲ要ス
 ボンベーヨリハ毎月一日ニ發船ス又隔月別ニカルカッタ迄汽船ヲ發ス
 前記ノ諸港ヨリボンベー迄ノ船賃ハ上等五十磅中等三十四磅ナリ
 會社役場 ジエノア及バラモニアリ
 倫敦支店 レデンホール街エーラミン會社

ロイド線

發船 此會社ハ許多ノ地中海及黒海線ノ外ニ印度ニ定期航海ヲナス
 船賃 汽船ノ數ハ七十八艘ニシテ其内四艘ハ五千噸餘八艘ハ四千噸以上五千噸
 航海日數 以下二十一艘ハ三千噸以上四千噸未滿十四艘ハ二千噸以上三千噸未滿他
 ハ小形ノ汽船ナリ

發船 トリエストヨリボンベーニ向ヒ毎月一日出發又十一月ヨリ四月ニ至ルノ
 間毎月一回コロンボヲ經テカルカッタニ至ル
 船賃 トリエストヨリボンベーニ至ル二十六日
 全 ヨリカルカッタニ至ル三十六日
 ボンベー迄上等四十四磅中等三十一磅
 カルカッタ迄上等五十七磅十四志中等四十磅十二志
 本店 トリエストニアリ
 倫敦支店 レデンホール街ニアリ

印度洋ノ風候

亞刺比亞海	ベンゴール灣	支那海
十一月ヨリ三月迄北東信風○和風ニシテ快晴ナリ	十一月ヨリ三月迄北東信風○和風ニシテ快晴ナリ	十月ヨリ四月迄北東信風(十一、十二、一月)ハ強吹ス
五月ヨリ九月迄南西信風○六月七月ニハ天候惡クシテ風力甚タ強烈ナリ八月ニ至テ和風トナル	五月ヨリ九月迄南西信風○六月七月ニハ天候惡クシテ風力強烈ナリ八月ニ至テ和風トナル	五月ヨリ九月迄南西信風○和風ニシテ雨ヲ伴フ六七八月ニ至テ最モ強烈ナリ
四月五月及十月至十二月間ハ颶風吹ク	四月五月及十月至十二月間ハ颶風吹ク	七月ヨリ十一月迄大風吹ク

亞非利加東岸及モザンビック水道

十二月ヨリ三月迄

偏北風

五月ヨリ十一月迄

偏南風

赤道下南緯十度トノ間

十一月ヨリ三月迄

北西或ハミドルモンスーン中信風

輕風アリミドルモンスーン交エ雨ヲ伴フ又屢々無

風○セイシエル列島ヨリ亞非利加

海岸ニ至ル迄ノ間北東信風流行ス

南緯十度ト二十七度トノ間

南東恒風定吹ス十二月ヨリ四月迄颶風吹ク

五月ヨリ九月迄

南東恒風

輕風アリ東經八十度トスマトラ

海岸トノ間ハ南西ニ變轉ス南緯四

度以北ハ屢々無風

水路誌

水路誌

英國ヨリ紅海ヲ經テ東印度諸港印度洋諸島及亞非利加

東岸ニ至ル水路誌

錯雜ノ風及海

印度洋ノ風及海流ハ共ニ大西洋或ハ太平洋ニ比スレバ甚タ錯雜ナルカ故

ニ此邊ノ航海ヲナサント欲セバ注意シテ英海軍出版ノ風及海流圖、フィン

ドレー及テラーノ水路誌等ヲ研究セサル可カラズ此等ノ圖誌ニハ充分

信風

快晴及陰惡ノ季節

ノ説明アルカ故ニ能ク之ヲ學フ時ハ大ニ航海ノ助トナルベシ
 北印度洋ニ於テハ十一月ヨリ三月迄北東信風五月ヨリ九月迄ハ南西信風
 流行ス四月十月ハ信風交換ノ季節ナルカ故ニ天候甚タ不定ニシテ颯風起
 リ且ツ屢々無風ノ時アリ
 北東信風ハ快晴ノ時季ナリ此時ハ航海上ノ困難甚少シ之ニ反シテ南西信
 風ノ間ハ風力強烈ニシテ六月七月ニハ陰惡ナル天氣ヲ催ス然レハ八月ニ
 至レハ和風トナル
 各時季ニ應シ航行ス可キ最モ好キ航路ヲ示サンタメ圖中航跡ヲ描畫セリ
 又前記ノ簡單ナル風表ハ甚タ要用ナルコトアルベシ
 スエズ運河ヲ經テ東印度ニ至ルノ汽船ハ歐洲西岸ヲ經テジブラルターニ
 至ル迄ハ適宜良航路ヲ撰ブベシジブラルターヨリモルタニ至ルノ航路ハ
 亞非利加海岸ニ沿航スルヲ良トス是ヨリポートセイドニ直航ス可シ此
 港ニ至ルニハ其近傍ハ海岸卑低ニシテ且ツ偏東海流アルカ故ニ西方ヨリ
 向進スルヲ以テ可トス已ニ運河ヲ通過セバ是ヨリ紅海ヲ下ルニ充分ノ汽
 力ヲ有スルノ船舶ニ在テハ甚タ容易ナルヘシ然レハ汽力充分ナラサルノ
 船舶ハ十月ヨリ二月ニ至ル迄ノ間紅海ノ南部ニ至レハ南方ヨリ吹來スル

紅海ノ海流

自紅海至印度

風アリテ時トシテ逆行スルノ甚タ困難ナルコトアルベシ
 此故ニ北風ノ吹續スル間ハ務メテ其風ヲ利用シ成ル可ク石炭ヲ節シ後南
 ヲ東風ニ出會スルニ當リ充分ニ汽力ヲ用ユベシ此種ノ船舶ハ北緯十五度
 ト十七度トノ間ナルムサワ水道ヲ通過スルヲ利アリトス此水道ハ近時精
 測セラレタリデヨバル海峽ヲ經過シタル后ハフラザース及デーダラス礁
 ニ向ヒ是ヨリヂェベルチェー及ペリム島ニ向フヲ順路トス
 南西信風ノ時季即チ六月ヨリ九月迄ハ海流紅海ヨリ流出ス十一月ヨリ五
 月迄ハ全ク之ニ反ス此間雅典海灣(亞刺比亞海岸ノ方)ニ於テハ海流東方
 ニ向ヒラスレーマツト即チヒスンゴラブニ至リ是ヨリ南東方ニ流レテガ
 ルダフイ岬ニ衝激ス是ヨリ西方ニ向ヒ亞非利加海岸ヲ沿流シテ東經四十
 七度ノ子午線ニ至リ再ヒ北方ニ轉向ス
 バベルマンデブノ海峽ヨリハ亞非利加ノ海岸ヲ沿流シ東經四十七度ニ至
 リ此ニ於テガルダフイ岬ヨリ來ル偏西流ニ出會シ北及北東ニ轉向ス海灣
 中海流ノ速力ハ一時間半里乃至二里ナリ
 紅海ヲ通過スル後ヒンドスタン及ベンゴール灣ノ西岸ニ至ルノ汽船ハ其
 目的トスル港ニ向テ直航ス可シ北東信風ハ甚ダ微弱ニシテ敢テ汽船ノ進

行ヲ妨クルニ至ラサルベシ又南西信風ハ順風ニテ進行スルヲ得ルナリ南
西信風ノ間ハヒンドスタンノ西岸錘鉛ノ達スル岸邊ニ至ル迄ハ通例ノ信
風ニシテ強烈ナル波濤アリ已ニ海岸ニ接スレハ雨、颶風若クハ陰鬱ナル
天候トナリ最後ノ二日間ハ概シテ實測ヲナシ能ハサルベシ故ニ此邊大ニ
錘測ニ注意スベシ

ボンベール以南
ノ海流
錫蘭ノ南岸ニ
於ケル海流

此時季ニ於テハボンベール以南ノ沿岸ニ於テハ一日ニ二十四里乃至四十里
ノ速力ニテ海流南東ニ流ル錫蘭島ノ南岸ヲ廻ルキハ大ニ其地ノ流行海流
ニ注意セサル可カラス十一月中旬ヨリ北東信風間ノ海流ハベンゴール灣
ヲ出テ一時間一里乃至三里半(時トシテ五里)ノ速力ニテ南々西ニ流ル南
西信風ノ間ハ此海流一時間一里乃至三里ノ速力ニテ北東及北々東ニ流ル
然レハハッスノ附近ニ至レハ此海流ハ急ニ緩慢トナリ一日ニ二節乃至三
節半ノ割合ニテ南西即チベンゴール灣ヨリ外方ニ流ル

南西信風中紅
海ニ至ル航路

六月七月及八月ニ於テ南西信風ノ強吹スル間ベンゴール灣或ハヒンドス
タンノ西岸諸港ヨリ雅典海灣ニ至ル時充分ナル速力ヲ有スル汽船ノ外決
シテ直航路ヲ取ル可カラス通常ノ汽船ハ先ツ赤道ノ方ニ向テ航進シ信風
ノ較、輕吹スルニ至レハ是ヨリ亞非利加海岸ニ向テ進ムヘシ然レハ東經

六十度ノ子午線以西ニ至ル迄ハガルダフイ岬ニ向進ス可カラズ速力遅緩
ナル汽船ニ在テハ寧ロ赤道ヲ經過シ南緯三度ニ至ル迄西方ニ航進スルヲ
勝レリトス

亞非利加東岸

南西信風ノ間亞非利加東岸ニ至ルノ船舶ハガルダフイ岬附近ニ於テハ信
風強吹スルニ會スベシ然レハ東方百里ノ距離ニ於テハ天氣快晴ニシ且海
上靜穩ナリト謂ヘリガルダフイ岬ヲ通過シタル后ハ陸地ニ沿航スルヲ可
トス然ル時ハ風較、少シ

ガルダフイ岬ヨリデルガドウ岬ニ至ルニハ十一月ヨリ四月ニ至ル迄北東
信風流行シ他ノ時季ニ於テハ南西信風流行ス

赤道以南

赤道以南ニ於テハ風候甚不定ナリ北東信風ノ時季ニ於テハ殊ニ然リトス
一月二月三月ハ酷暑ノ候ニシテ七月八月九月ハ最モ涼爽ノ候ナリ温度ハ
海方ヨリ涼風來ルヲ以テ煩悶ナルヲ稀ナリ

モザンビツク
水道

モザンビツク水道ニ於テハ北方信風ノ時季中(十一月ヨリ四月迄)風向ハ
北東ヨリ北西ニ至リ且ツ降雨ヲ伴フ此偏北風ハ此水道中南部ヨリ北部ヲ
多シトス

コリエント岬トマダガスカー島ノ聖マリ岬トノ間ニ於テハ風向通例偏北

ニシテ此時季中降雨及陰惡ナル天氣アルハ此等諸風ノ相闘フニ由ルナリ
信風ノ變換ハ四月ニ起リ此間颶風多シ五月ヨリ十月ニ至ル迄ノ間ハ快晴
ノ時季ニシテ南々東至南々西ノ風流行ス海陸風ハ甚タ定吹スモザンビツ
ク水道ニアリテハ南印度洋ニ起ル所ノ颶風ヲ避クルヲ得ヘシト雖モ此地
ニ於テハ又強颶及烈颶ニ備フルノ覺悟ナカル可カラス信風ノ變換時ニ於
テハ殊ニ然リ

自コリエント
岬至レシフ岬

コリエント岬トレシフ岬トノ間十二月ヨリ六月迄ハ東及南東風強吹スモ
ザンビツク水道口ニ於テハ此風南方ニ轉更ス六月九月ノ間ハ偏北風流行
シ北西風ハ雨ヲ伴フ九月ヨリ十一月ニ至ル迄ノ風ハ偏南ニシテ甚不定ナ
リレシフ岬トモリシヤストノ間ハ周年偏東風流行ス故ニケープロコニー
ノ諸港ヨリモリシヤスマテハモリシヤスノ子午線ニ達スル迄偏西風ニ乘
シ緯線三十五度ト四十度トノ間ヲ東方ニ航進セバ帆船ニテ最モ便宜好ク
航海シ得可シ
南西信風中雅典ヨリモリシヤスノセイシエルスニ至ル汽船ハ南西風ヲ得
テ印度洋ニ航進シ風較輕吹スルニ至テ目的トスル地ニ向フヲ最モ良ト
ス

自雅典至セイ
シエルス列島

自雅典至サン
ダ海峽

四月ヨリ十月ニ至ルノ間雅典ヨリサンダ海峽ニ至ルノ汽船ハラカデーブ
島トマルチーブ島トノ間ヲ經テエンガノ一島ニ向ヒスマツラノ南西岸ヲ
過キ東經九十五度ニ於テ赤道ヲ越ユ可シ
十一月ヨリ四月ニ至ルノ間ハソコトラトガルダフィットノ間ヲ過キマルチ
ブトチャゴス島トノ間ヲ經テ是ヨリ中信風ノ偏西輕風ヲ得テエンガノ一
島ニ向フ可シ

自サンダ海峽
至雅典

四月六月ノ間及九月至十月ノ間サンダ海峽ヨリ歸航ノ船舶ハチャゴス列
島ノ南方ヲ過キ東經約六十度ニ於テ赤道ヲ横過シガルダフィット岬ニ向フヘ
シ七月八月ニ於テハチャゴス群島ノ北方ヲ通過スルモ可ナリ
十一月三月ノ間ハサンダ海峽ヲ出レハ直ニスマツラノ海岸ヲ沿テ北西ニ
颶走シテ北東信風ノ域内ニ入ルヘシ然ルキハ風力輕弱ニシテ逆航スルヲ
得ヘシ而シテ約北緯五度ニ至レハ偏北東ノ輕風ニ會スベシ是ヨリ錫蘭及ミ
ニコイ島ノ北側ヲ航過スヘシ

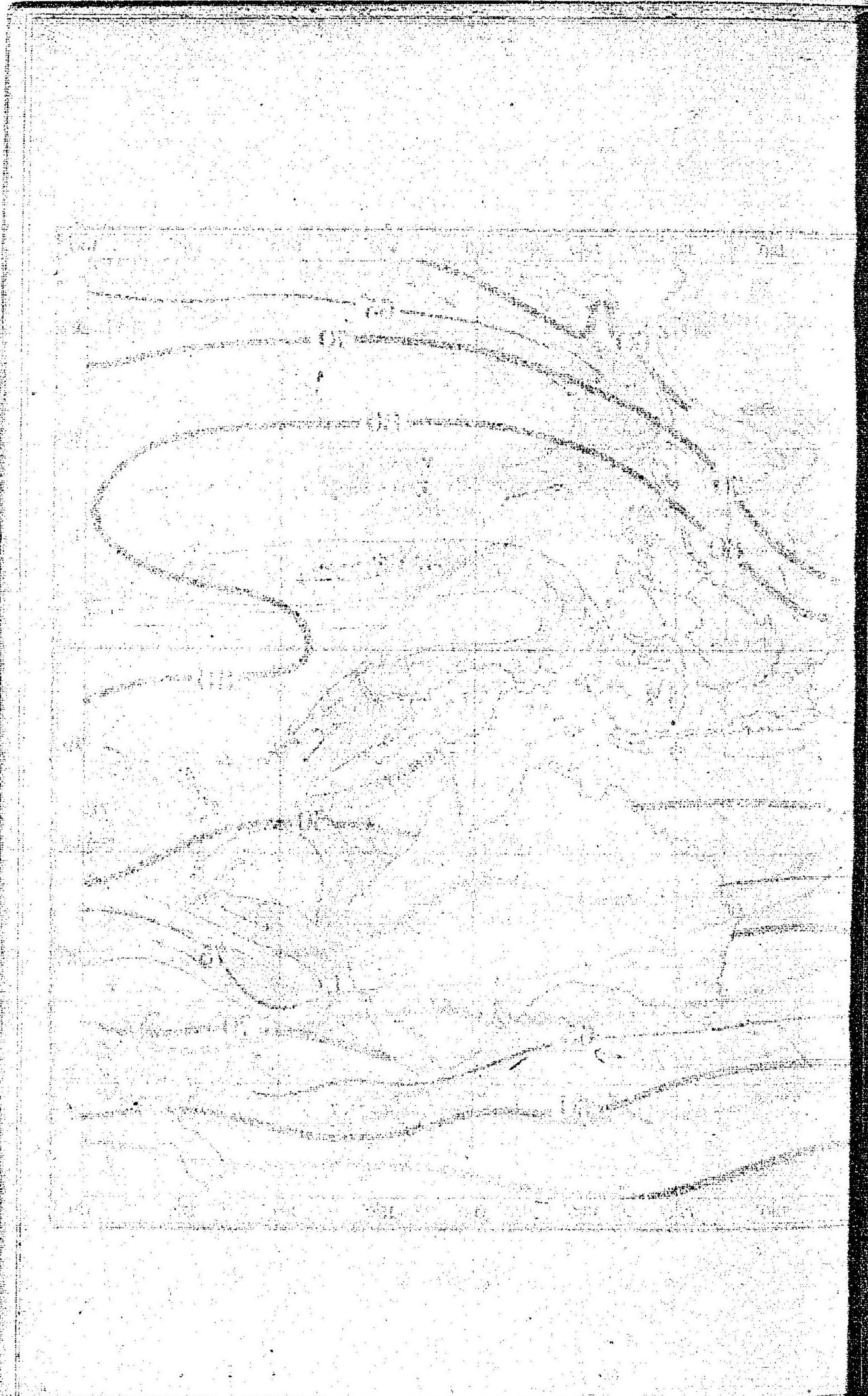
亞非利加東岸
ノ海流

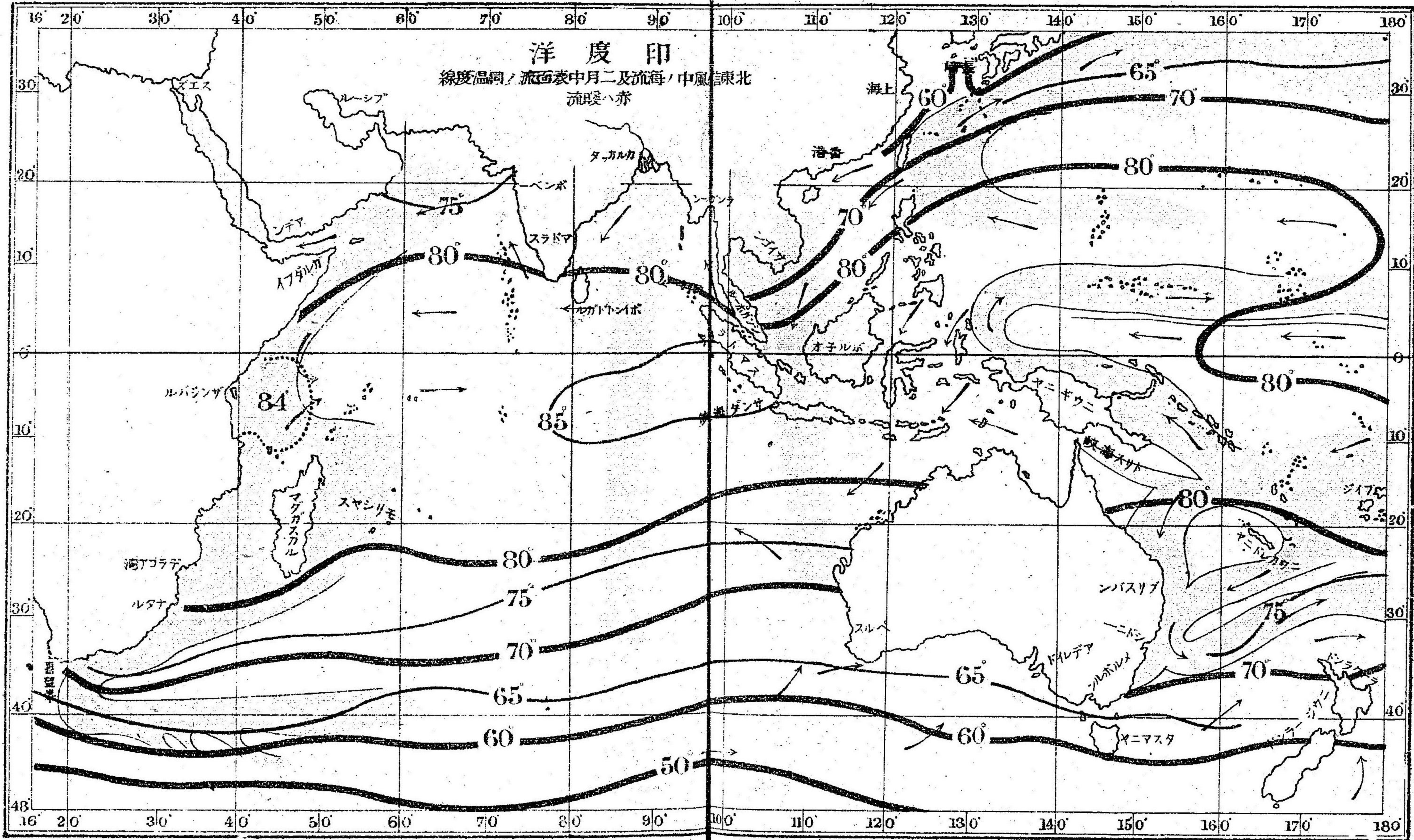
此大洋ノ海流ハ一般ニ信風ノ方向ニ準ス然レモマダガスカーノ北端ヲ過
キ西方ニ向ヒ殆ンドデルグドー岬ノ近傍ニ於テ亞非利加海岸ニ衝撞シ此
ニテ二派ニ分レ一ハ北方ニ流レ一ハモザンビツク水道ニ向ヒ亞非利加海

岸ヲ沿テ南方ニ流ル
北東信風ノ間北流ハサンジバルノ北方ニ達スル時亞刺比亞海ヨリ來ル所
ノ海流ノタメニ其方向ヲ轉シニ流相合シテ赤道ト南緯七度トノ間ヲ東方
ニ流ル然レハ南西信風時中ハ此海流亞非利加ノ海岸ヲ沿テ北東方ニ流レ
ソコトラ島ニ向フ

南西信風時中亞非利加海岸ニ於ケル海流ハサンジバルヨリ海岸ヲ沿ヒ一
時間ニ里乃至四里ノ速力ニテ北々東ニ向ヒソコトラト亞非利加ノ北東端
トノ間ナル水道ヲ一時間一里半乃至二里ノ速力ニテ延流シ是ヨリ偏北偏
東シテ殆ンドラスコゼイルノ處ニ於テ亞刺比亞海岸ヲ衝キ一時間半里乃
至一里半ノ速力ニテ其海岸ニ沿ヒ北東方ニ流レラサルハツドニ向フ
ソコトラヲ距ル南方百五十里ノ處ニ於テ大ナル渦流アリ是レ或ハ此島ノ
位置ノ然ラシムルニ因ルカ否ラザレハ此邊ニ存スル淺水ニ歸スルモノナ
ルヘシ此渦流ハラスハランノ緯線近傍ニ起リ東方ニ進行シ五十五度ノ子
午線ニ至リ是ヨリ南方ニ轉シ緯線五度ニ達シ是ヨリ再ヒ又北東方ニ向フ
其北縁ニ於テハ速力甚大ニシテ一時間四里乃至五里ナリ然レハ南縁ニ於
テハ一時間一里ニ過キス此渦流ノタメ激シキ波濤ヲ起ス故ニ東方ヨリ亞

ソコトラノ南
ニ於ケル海流







北東信風時中
ノ海流

アグルハス海
流

南極洋海流

非利加海岸ニ至ルニハ充分ニ南方ニ航進シテ其渦流ノ最強部ヲ避クベシ
北東信風時中亞刺比亞海ニ於ケル海流ハマラバー海岸ニ沿テ南方ニ流レ
此ヨリ通例南西方ニ向フ其速力ハ信風ノ力ニ準ス此海流ハ亞非利加海岸
ニ達スルキハ一時間一里半乃至二里半ノ速力ニテ流レ南緯約四度ニ至テ
ザンジバルヨリ北ニ向テ流ル、所ノ海流ニ出會ス是ヨリ兩海流共ニ東方
ニ轉シ赤道ト南緯七度トノ間印度洋ヲ横キリテ直流ス
亞刺比亞ノ南東岸ニ於テハ通例一時間一里乃至二里ノ速力ニテ海岸ヲ沿
ヒ南西ニ流レ雅典海灣ニ入ル所ノ一海流アリモサンビツク水道及印度洋
ヨリ偏南及偏西ニ流ル、暖流アリテ大流帶ヲナス之ヲアグルハス海流ト
稱ス此海流ハ南亞非利加ノ海岸ニ順テ延流シ殆ント東經三十度ト二十八
度トノ間ニ達ス此ニ至レハ其幅平均五十里トナリ時トノ一時間四里ノ速
力ヲ以テ流ル此海流ハ漸次南流シテアグルハス堆ノ南側ニ至レハ其本流
ハ東經約二十度ノ處ニ於テ南ニ向ヒ更ニ再ヒ東方ニ彎回シテ印度洋ニ還
流ス而シテ南緯四十度ノ高緯線ニ至レハ大ニ其速力及溫度ヲ減ス然レモ聖
ポール及アムステルダム島ニ至ル迄ハ尙其餘勢ヲ感スベシ
寒冷ノ南極海流アリ緩慢ナレモ永存シテ南方ヨリ來リ屢々アグルハス大

アブルハス及南極海流ノ會合

流中ノ一部ヲ流過スルヲ見ルコトアリ此著シキアブルハス大流帶ノ還流ハ全ク寒冷ナル南極海流ノ南西ヨリ來會スルニ歸スルモノナリ而シテ此寒暖二流ノ會合ハ明カニアブルハス堆附近ニアリテ之カタメ激シキ波浪ヲ起シ海流ノ流勢ヲ亂シ且ツ猛烈ナル颶風ヲ生スルハ喜望峯ヲ廻航スル航者ノ皆能ク知ル所ナリ

西濠洲海流

寒水暖水ノ流帶ハ四季共ニ南方四十二度四十四度ニ擴延ス然レモ南緯三十六度ヨリ同三十八度迄東經二十二度ヨリ同二十六度迄ノ間ハ此相闘フ寒暖二海流ト寒暖空氣ノ集點タル如シ
濠洲ノ西岸ニ於テハ通例海岸ニ沿ヒ北方ニ流ル、海流アリ

歐洲ヨリ喜望峯ヲ經テ東印度ニ至ル航路

英國ヨリ喜望峯ニ至ルノ水路誌ハ第三編ニアリ同峯ヨリハ南西信風ノ末季前即チ十月前ニ亞刺比亞海及ベンゴール灣ニ達シ得ハモザンビツク水道ヨリノ鍼路ヲ取ル可シ

南西信風中モ

喜望峯ニ寄港セザル時ハ充分南ニ出テ東經三十七度ノ子午線ニ達スル迄

ザンビツク水道ヲ航過スル時

ハ三十七度ノ緯線ヲ航過ス可カラズ已ニ此子午線ニ達セハ是ヨリモザンビツク水道ニ向テ航進ス可シ然レモ風ノ妨ゲアルニ非レハマダガスカーノ東方ヲ行クモ可ナリトス然ルモモザンビツク水道ヲ通過スルニ比セハ危險ニ會スル少カル可シ此場合ニ於テハマダガスカーヲ距テ能ク南東恒風中ニ達センカタメ東經五十三度ノ子午線ニ達セサル前南緯二十七度ノ緯線ヲ航過セサル様注意セサル可カラズ汽船ハモザンビツク水道ヲ航過ス可キコト勿論ナリボンベニ至ルニハ直航路ヲ取ル可シ然レモボンベノ南ヒンドスタンノ西岸ニ於ケル諸港ニ至ルニハロカチーブ島トマルヂーブ島トノ間ヲ航進スヘシ又錫蘭或ハベンゴール灣ニ至ルニハワラエンドエーハトフデクリー水道ヲ通過スベシ

北東信風時中

南西信風時中ベンゴール灣ニ至ルノ船ハ東經六十度ノ子午線ニ至ル迄南緯四十一度ノ緯線ヲ沿航シ此子午線ニ至レハ北ニ向テチャゴス叢島ノ東ヲ過キ是ヨリ錫蘭ノ東岸ヲ經テベンゴール灣ニ至ルベシ
已ニ季節進ミテ北東信風時前ニ印度海岸ニ達スル能ハサル時ハ東經約六十三度ノ子午線ニ至ル迄四十一度ノ緯線ニ沿航シ已ニ此子午線ニ達セハ是ヨリ北方ニ向テ中信風ヲ得テチャゴス列島ノ東ヲ航進スベシ更ニ北東

ニ進ミ東經八十度ニ於テ赤道ヲ横過スベシ是ヨリ北ニ進ムキハ錫蘭ノ南西端ニ至ルヲ得ベシ是ヨリ鍼路ヲマラバール海岸ニ向ケ進ムヘシ此沿岸ニ於テハ北東信風中快晴時季ニ際スレバ定吹ノ海陸風ニ助ケラレ航進速カナルベシ

ベンゴール灣ニ至ル船ハ聖ポール及アムステルダム島ノ東方ニ至ル迄ハ四十一度ノ緯線ヲ離レズシテ航進スルヲ可トス而シテ東經約九十三度ニ於テ赤道ヲ横過スル様鍼路ヲ定ム可シ已ニ赤道ヲ横過セハニコバル列島ニ向テ航進シ其島ノ西側ヲ過キ是ヨリ后ハサントヘットニ向テ北進ス可シ又便宜ニ從ヒ灣ノ北部ニ於テ風上ニ強航スベシ

至マドラス
至サンダ

直ニ其目的トスル地ニ向フ可シ
サンダ海峽ニ至ルノ船舶ハ聖ポール及アムステルダム島ノ東方迄ハ四十一度ノ緯線ヲ離レズシテ航進シ是ヨリ直ニ海峽ニ向フヲ得ヘシ三月九月ノ間ハ南東恒風ハ屢々東方ニ偏シ且ツ偏西海流瓜哇ノ南岸ヲ沿ヒ強流スルカ故ニ瓜哇頭ノ子午線ハ南緯約十度ニ於テ横過スルヲ可トス北西信風時中十一月ヨリ三月迄ノ間偏東海流アリテサンダ海峽ニ入ル

喜望峯ヨリ南方ニ出ツル時

テールブル或ハシムツン灣ヨリ右ノ航海ヲナサントスルキハ直ニ南方ニ出テアグルハス海流ノ暖水ト南極洋ヨリ來ル寒水トノ會合ヨリ生スル陰惡ノ天候ヲ避ク可シ南緯四十度ノ緯線ニ達スル迄ハ南々東(眞方位)ノ鍼路ニテ進ムヲ可トス

東印度ヨリ喜望峯ヲ經歐洲ニ至ル航路

北東信風時

北東信風時中十一月ヨリ三月迄ノ間漁船ハモザンビツク水道ヲ經テ喜望峯ニ至ルヲ可トス帆走船ハモザンビツクノ絶ヘザル無風及變更風ヲ避クルタメボンベール或ハマラバール海岸ノ諸港ヲ出レハ海岸ニ沿航シテ錫蘭ニ向ヒ東經八十五度ニ於テ赤道ヲ經過スル様務ム可シ南ノ鍼路ニテ北西信風ヲ横キリ南緯約十度ニ於テ南東恒風ニ出會スベシ是ヨリ鍼路ヲ喜望峯ニ向クベシ北東信風時中ベンゴール灣ヲ出發スル船舶ハ容易ニ喜望峯ニ航進スルヲ得ベシ

南西信風時

南西信風時中東印度ノ諸港ヨリ發スルノ船舶ハ右舷開キニテ南東方及南方ニ充分航進スヘシ七月九月ノ間ハ南西信風ト南東恒風トノ間屢々無風

颶風

ヲ伴フ所ノ偏南風ニ出會スルコアルベシ已ニ全ク南東恒風域ニ入ルキハ
 鍼路ヲ喜望峯ニ向ク可シ喜望峯ヨリ英國ニ至ルノ水路誌ハ第三編ヲ見ル
 ベシ

四月及五月中及十月ヨリ十二月迄ノ間マラバ海岸及ベンゴール灣ニ於テ
 颶風吹クコアリ其中心ノ進行スル速度ハ平均一日ニ二百里ナリ然レモ時
 トシテ之ヨリ少キコアリ南印度洋ノ颶風ハ十二月ヨリ三月迄ノ間ニ起リ
 其速度ハ一日二百里乃至五十里ノ間ニ變更ス

等海圖及水路誌

必要ナル海圖及水路誌等附代價

英國ヨリスエズ運河ヲ經テ東印度印度洋諸島或ハ亞非利加東岸ニ至ルノ
 船舶ハ左ノ海圖ヲ備フル事必要ナリ

番 號	名	稱	代 價
一七五五	英國至地中海 フェラル至フィニステール岬		一 二 六 六

一七五六	フィニステール岬至ヴィゴ	一	六
八七	フィニステール岬至聖ヴィンセント岬	二	六
九二	聖ヴィンセント岬至デブラルター	二	六
一四二	デブラルター海峽	二	六
二一五八 a b	地中海 二枚	一	〇
二七一七	デブラルター至アリカント	二	〇
一六五	サルヂニヤ至モルタ	三	〇
一九四	モルタ及ゴヅ	二	六
二六三〇	アレキサンドリア至タミエツタ	三	〇
二五七三	タミエツタ至エルアリシ	三	〇
二三四	ポートセイド	二	〇
二二三三	スエズ運河	二	六
七三四	スエズ灣	二	六
七五七	スエズ海灣	三	六
八 a b c d e	紅海 五枚	一	〇
一四	紅海ニ於ケル錨地	二	〇

番 號	名	稱	代 價
一六七	ムサワ水道		二六
七	雅典		二六
六 a b	雅典海灣	二枚	四〇
七四八 a b	印度洋	二枚	七〇
一〇 a b	亞刺比亞南東海岸	二枚	五〇
八二六	カラチ至ウインゴルラ		二六
八二七	ウインゴルラ至コモリン岬		二六
七〇	ベンゴール灣		二六
八二八	コモリン岬至ココナタ		二六
八一三	錫蘭南岸		二六
八二九	カ、ナダ至バツセイ河		二六
八三〇	バツセイ河至プロウペナン		二六
五九七	テラゴア灣至ガルダフイ岬		三〇
喜望峯ヲ經テ東印度ニ至ルノ船ハ地中海紅海雅典海灣ノ海圖ノ代リニ左			
太平洋大西洋印度洋風及海流圖			
二五			

ノ海圖ヲ要ス

二〇六〇 a	北大西洋東	三	六
二二〇二 a b	南大西洋	二枚	〇六
一二二六	デブラルター至ガンビア河		〇六
一八三一	マデイラ		〇六
三六六	ケープヴァード列島		〇〇
三七〇	ポルトランド		〇〇
五二九	パーネンブコー至ヴィクトリア		〇六
一六九一	アツセンション		〇六
一七七一	聖ヘレナ		〇六
二〇九一	テーブル灣至ドンキン灣		二六
二〇九五	ホントクリツプ至ナタル港		二六
二〇八二	テーブル灣至アグルハス岬		二六
亞非利加水路誌第一卷第三卷			
海岸及港灣圖ハ英版索引圖(G F)ヲ			
見ルベシ			
九			
〇六			

番 號	名	稱	代 價
	佛蘭西、西班牙及葡萄牙西岸		四 ^志 片
	地中海水路誌 第一卷、第二卷		一 二 六 六
	紅海水路誌		一 四 六
	雅典海灣水路誌		一 四 六
	印度洋水路誌(フィンドレー)		二 八 〇 〇
	印度潮表		一 二 〇 〇
	東印度燈臺表		一 〇 〇 〇
	ポルドウード及タヴィス方位表		一 五 〇 〇
	羅緘自差實地適用規則		一 〇 〇 〇
	旋回暴風記事		〇 〇 〇 〇
	波斯海灣水路誌及追補	航行ノ	六 〇 六 六
	ヒンドスタン西岸水路誌	港ニヨ	六 〇 六 六
	亞非利加水路誌 第三卷	ナリ必要ナルキ	六 〇 〇 〇

印度沿岸浮標規則

左ノ印度沿岸浮標ノ一定ノ制式ハ近時漸次ニ施行セララル、ニ至レリ是レ諸港灣及其附近(ボンベール港及ウーグリー河ヲ除ク)ニ於ケル舊浮標ヲ改置スルノ必要アルニ因ルナリ

水道ノ左舷或ハ右舷ト稱スルハ海方ヨリ唱フル者ト心得ベシ

水道ノ入口或ハ屈曲點ハ球或三角或ハ籠ヲ具シタル木杆ヲ附シ圓錐浮標ヲ以テ其位置ヲ表示ス但シ水道ノ右舷ニハ黑色左舷ニハ紅色浮標ヲ用ニ

又水道ノ兩側ハ左ノ如ク表示ス黑色ノ圓錐形浮標ハ右舷、紅色ノ圓錐形浮標ハ左舷ヲ表示ス水道中ニ中央淺灘ノ存スル處ハ其兩端ニ圓錐形浮標ヲ置キ一方ハ紅色ニシテ一方ハ黑色ニス且之ニ籠及球或ハ籠及三角等適宜ノ二重立標ヲ附着ス若シ此淺灘擴延シ中途ニ浮標ヲ布置スルノ必要ナル處ハ浮標ノ形狀塗色共ニ水道ノ兩側ニ於ケル者ト同様ニナス破船ヲ指明スルニハ常ニ綠色ノ圓錐形浮標ヲ用フ可航路ニハ圓錐形ニシテ黑白方格浮標ヲ用ユ

大河中水道ノ名稱アル者(例合ハウーグリーノ如シ)ハ水道名稱ノ首字ヲ

記スルモ可ナリ但シ首字ニ先テ Lower 〳 L. Central 〳 O. Upper 〳 D.ノ字ヲ記スベシ例ヘバ Lower Eden 〳 L. E. Central Eden 〳 O. E.等ノ如シ孤立シタル暗礁ハ紅色圓錐形浮標ヲ以テ表示スヘシ

印度洋海港ニ關シ要用ナル記事

記載ノ順序ハヂエダ！ヨリ始メ亞細亞ノ海岸及其附近ノ諸島ハビルマヲ以テ此編ノ東境トナシ北ヨリ亞非利加東岸ヲ叙シ南ノ方デラゴア灣ニ至リマダガスカー！及其附近島嶼ニ及フ

- | | | | |
|------|--------|---------|----------|
| 亞刺比亞 | ヂエダ！ | 錫蘭 | ポイントドガール |
| 全 | 雅典 | 全 | トリンコマリ |
| 全 | マスカット | 英領印度 | マドラス |
| 全 | パールレーン | 全 | カルカッタ |
| 土耳其 | バスラー | 英領ビルマ | ラックーン |
| 波斯 | ブシール | 全 | ムールメーン |
| 全 | リンガー | アンダマン列島 | ブレール港 |

亞刺比亞

錨地
水先人等

- | | | | |
|--------|---------|---------|---------|
| 全 | ハンダルアバス | 亞非利加東岸 | ザンジバル |
| 全 | ヂヤスク | 全 | モザンビツク |
| マクラン海岸 | チヤーバル | コモロ列島 | ヂヨハナ |
| 全 | ガチール | 全 | マヨッタ |
| 全 | ガヂュール | マダガスカー | タマタブ |
| 英領印度 | カラチ | レユニオン | 聖デニス |
| 全 | ボンベ | モリシヤス | ポルトルイ |
| 葡萄牙領地 | ゴア | セイシエル列島 | マヘ |
| 錫蘭 | コロンボ | チヤゴス叢島 | ヂーゴガルシヤ |

ヂエダ！

メツカーノ海港ニシテ之ヨリ六十里ニアリ商業繁盛ノ地ナリ市街ハ外壁ヲ築キアリ人口約四万人英國領事及副領事ノ居宅アリ錨地ハ陸地ヲ距ル約三里ニアリ港ニ近ツキ水先人ヲ要スル時ハ號砲一發若クハ二發ヲ放ツキハ直ニ本船ニ來ルヘシ出入各十弗ナリ

氣候其他

四月下旬ヨリ十月下旬迄寒暖計ハ陰所ニ於テ平均九十四度他ノ時季ニ於テハ平均七十五度乃至六十度ナリ

風ハ周年偏北風流行ス十二月ヨリ三月迄ノ間其勢強烈ナリ

冬季ニ於テハ空氣乾燥ニシテ夏季ハ一般ニ濕潤ナリ

倫敦ボンベー其他トノ間 英印汽船會社 每十四日發

又埃及汽船アリテ定期ニスエズニ往復シルバチナ(伊太利)會社ハスエズ

紅海間ノ航行ヲナシ商業上ノ交通ヲナス

一斤ニ付牛肉六片野菜二片麵包四片ナリ市場饒ナリ

乏シ

解賃ハ甚タ高クシテ上陸乘船各ニ志ナリ瀕岸ニ良キ上陸場アリ砂得ラル

ベシ

重ニルピー及弗貨ヲ用ユ

通用貨幣

上陸其外

水

食品

海上交通

雅典

雅典ノ州ハボンベー政府ノ管轄ニ屬シ面積三十五方里アリ人口二万三千

人アリ

電信局 北緯十二度四十六分四十秒 東經四十四度五十八分三十二秒

内錨地及外錨地アリ吃水二十三呎以下ノ船舶ハ内錨地ニ入り陸地ヲ距ル約一里碇泊スルヲ得ヘシ外錨地ハ陸地ヲ距ル約一里ナリ

水先人ヲ要スル時ハ通常ノ信號ヲ用ユベシ内港ニ入ル時ハ船舶甚タ多キカ故ニ水先人ヲ用ユルヲ可トス

燈船ノ檣頭ヨリ信號ニテ水道ノ水深ヲ示ス第一區別旗ハ漲潮ヲ示シ第二ハ落潮ヲ示ス

雅典海灣中ノ溫度ハ流行風ニ準シ變更ス左ニ記スルハ周年ノ平均溫度ナリ

一二月 六十八度乃至八十度 四月 八十度乃至八十六度 五月 輕風

及無風ニシテ八十四度乃至九十五度 六月ハ偏西風ノ流行スル間溫度甚

低クシテ紅海ヲ出レハ急ニ其變狀ヲ見ルハ實ニ驚クベシ 七月ハ七十

七度乃至八十七度 九月ハ八十四度乃至九十六度十月ニ至レハ夜間冷爽

ニシテ寒暖計時トシテ七十八度ニ下ル十一月十二月ニハ北東信風ノ増進

スルニ從ヒ氣候益々冷涼トナリ七十六度ヨリ八十四度ノ間ニ昇降ス

氣候其外

位置

錨地

水先人其他

海上交通

倫敦ボンベートノ間 彼阿瀛船會社 每週一回
 カルカッタニ至ル 全 每十四日
 倫敦トノ間 英印瀛船會社 每週一回
 カルカッタ等トノ間 全 每十四日

佛蘭西郵船

每十四日

電信

スエズ運河ヲ通行スルノ瀛船概シテ皆此地ニ寄港ス
 海底電線アリテ東西ニ通ス尙插圖ヲ参照スヘシ英國ヨリ一語ノ發信料三
 志九片ナリ

食品

ウエルス炭アリ請負人ヨリ得ベシ百噸ノライターニテ一日約三百噸ヲ積
 載シ得内港ハ石炭ノ積載甚タ速カナリ
 彼阿及其他ノ瀛船會社ニテ許多ノ石炭ヲ貯藏ス
 コワジヨリ得ラルベシ一斤ニ付牛肉三^四斤野菜一^五片麵包三片市場饒
 ナリ家畜ヲ購フニ好シ

水

請負人ニ命スルキハ蒸餾水ヲ得ラルベシ然レモ其價甚不廉ナリ

器具

器具備ル

修理

製作場アリ小修理ヲナシ得ベシ

上陸其外

上陸場ハ波止場ニアリ舢舨船アリ内港ハ四アンナ外港ハ八アンナナリ午後
 九時以后ハ之ニ倍ス砂ハ船臺附近ニアリ

マスカット

ランマンノ首府ニシテサルタン即チ國王ノ住所ナリ五ヶ所ノ市街村落ノ
 内最モ重要ナルモノナリ此等皆互ニ相接近ス人口合計六万人英國領事及
 代理事ノ居宅アリ

フィシヤール岩 北緯二十三度三十七分五十五秒
 東經五十八度三十五分五十八秒

位置

冬季北西風強吹スルノ間ハマトラ或ハアルマトラー市街附近マスカット

錨地其外

澳ノ西二里ノ處ヲ可トス夏季南西信風ノ間ハ軍艦ハ通例マスカット澳ノ

東側ニ於ケル山凹ニ近キ處ニ碇泊ス此處ニ於テハストリームチエイン及

浮標ヲ附シタル錨アリ軍艦ハ之ニヨリ艦体ヲ山凹ヨリ來ル所ノ風ニ向ハ

シムルヲ得ヘシ六月七月及八月初旬ニ在テハ此港ハ亞刺比亞ノ商船(帆

船)荷物積込ノタメ甚タ混雜ス

氣候其外

時季ハ大約左ノ如ク記載スルヲ得ヘシ

海上交通

電信

十月十一月ハ快爽十二月ヨリ二月迄涼爽三月ヨリ五月迄快爽然レモ末期ニ在テハ稍暑シ六月ヨリ九月迄炎暑 流行風ハ北西ナリ夏季中即チ南西信風時中ハ無風若クハ偏南東ノ輕風流行ス 英印汽船會社毎十四日カラチニ往復ス

マスケツトニ至ル電線ハガヂェールヨリ郵便ニテ送達ス英國ヨリ一語ノ發信料ハ四志ニ片ナリ都テ此電信ノ上封ニハ Post Gwalior (ガヂェールヨリ郵便)ト書シ之ニ對スルノ料ヲ課ス又發信者ノ望ミニヨリ特別ノ端艇ニテ送達ス此時ハ特ニ Express Paid Jalk (ヂヤスクヨリ別配達)ト書シ之ニ對スルノ料ヲ課シ尙一語四志ニ片ノ外ニヂヤスクヨリノ端艇料一信ニ付三磅十二志ヲ要ス

石炭

大ナル石炭庫アリテ印度政府ニ屬スレシデンシー、ラッfois(住所役場ノ義)ニ請求ス可シ船舶ニ積載スル時ハライターニ積載シ又炭量ヲ檢スルタメ特ニ一人ヲノ監督セシム可シ已ニライターニ積ムキハ船舶ニ積載スルタメ人夫ヲ連來ル石炭十噸乃至十二噸積ノヅウス(船種)ニテ半ハンドレツドウエートヲ入ル、袋ニテ船舶ニ輸送ス一日僅ニ百噸ヲ積得ベシ若シ波止場ヲ建築シ低潮ノ時ト雖モライターニ積得ル様ナスキハ石炭ノ

食品

積載大ニ便利トナルベシ 一斤ニ付牛肉三^三片野菜一片麵包三片乃至四片ナリ(麵包ハ甚良シ)請負人ヨリ得ラルヘシ家畜ハ甚タ良シ相距約九十里北東方ナルソハヨリ來ル

水

唯洗濯用ニ供シ得ヘシ受負人ヨリ百ガロンニ付一ルビーニテ得ラルベシ 三箇ノ水桶ニ入レ一日二回輸送ス

器具

脂及油アリ

上陸其外

上陸場ハ靜穩ノ時ハ税關ノ側ニアリ暴波ノ時ハコールヲ可トス許多ノ艇船アリベルラムト唱フ二箇ノ外輪ヲ有スル長形ノカヌー艇ナリ 砂ハ澳ニ於ケル瀕岸ヨリ得ラルベシ

波斯海灣

總記 波斯海灣

郵便ハ英領印度政府ニ於テ取扱ヒ郵便局長及役員ハ土人ヲ用ユ

石炭

印度政府ノ炭庫アリ無代價ニテ英國軍艦ニ輸送ス然レモライター料及人夫ノ賃錢ハ本艦ヨリ辨セサル可ラズ

食品
器具
通辨

波斯海灣ノ船舶用食品ハボンベイヤードニアリ汽船ニテ輸送シ來ル
火工及醫科用ノ諸品アリテ右ト同法ニテ輸送ス其他ノ諸品ハトリンコマ
リニ注文スベシ

船ニハ各々亞刺比亞及波斯語ノ通辨ヲ置ケリ通例伶俐ナル從僕ヲ伴フ通
辨ハ甚必用ナリ首長ハ概シテ能ク其人ヲ知ルカ故ニ之ヲ雇使セントスレ
ハ先ツ首長ニ問合スベシ

風ノ諸名稱

印度葡萄牙人ノ厨夫割烹從僕等ヲナス者甚タ多クシテ概シテ皆巧者ナリ
土人ハ北西風ヲセマルト稱ス 南東風ハシユルギ或ハコス 北東強風ハ
ナシ 南西風ハサヘイリト云フ秋季中時季變換ノ氣節ハ甚タ強烈ナル
風アリ土人之ヲヘイマート稱ス

バーレーン島

此島ノ北東角ニアルマナメーハ著明ナル市街ナリ酋長ノ居宅ハ石造ニシ
テ市街ノ西端ニアリマハラグモ亦大市街ニシテバーレーンノ北東ニアル
マハラグ島ニアリ淺ク且狹キ海峽ニ依リバーレーント相離レ市街ノ大サ

位置
錨地
海上交通
食品
水
上陸其外

殆ントマナメーニ同シ此二市街ノ人口約一万五千人此地ハ商業甚盛ニシ
テ常ニボンベー及波斯海灣ニ至ル大汽船數多アリ又許多ノ眞珠漁船アリ
英國居留地代理事マナメーニ本局ヲ有ス

マナメー市街ニアル酋長ノ居宅 北緯二十六度十三分五十秒
東經五十五度三十四分五十九秒

市街ヨリ約二里半ニアリ礁アリテ稍々風浪ヲ遮護ス

英印汽船會社海灣出入ノ際毎二週一回寄港ス

一斤ニ付牛肉^三/_四片野菜一片麵包二片半食品饒ニシテ好シ此島ハ甚タ豊
饒ナル地ナリ

多クシテ良シ

低潮ニ於テハ上陸甚不便ナリ端艇ハ瀕岸ヲ距ル^一/_四里以内ニ近ク能ハズ然
レ市街ノ附近較々可ナリ

バズラー

又バズレー、バツラー或ハバズラト稱シシャアララー(ユーフレート)及
チグリス河ノ土人ノ名稱)ノ西側ニ於ケル大ニシテ且重要ノ市街ナリ河

位置

河

錨地

水先人

口ヲ距ル二十五里ニアリ土耳其ノ港ニシテ人口約六万人アリ此地ニハ數多ノ土耳其兵隊及リユーテナントガバーナー(官名)アリ又外ニペンデン

トヲ掲ケサル代將官アリテ陸地ニ住ス英國代理事及領事ノ居宅アリ領事館ハ市街水門ノ下河岸ニ於ケル大厦ナリ

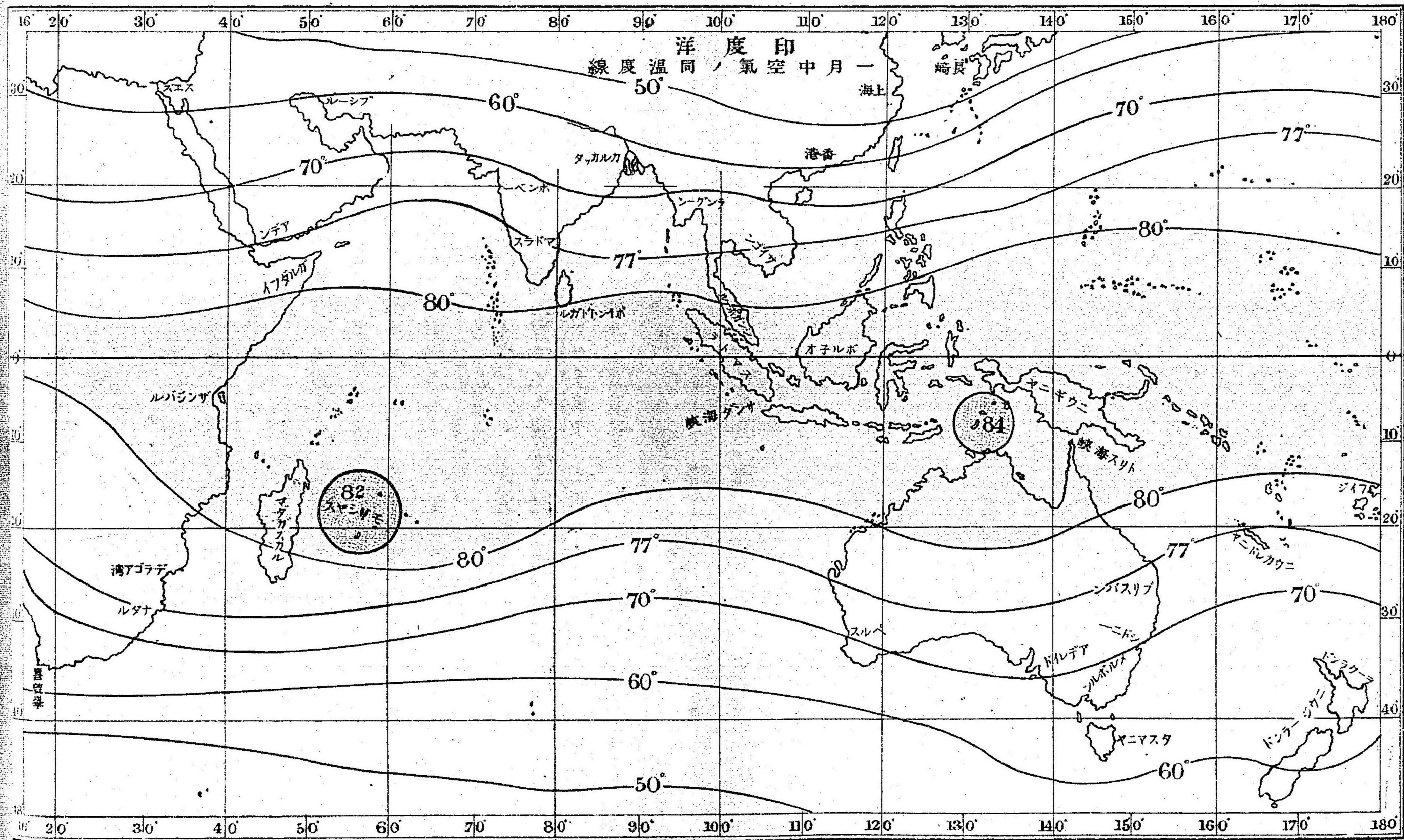
稅關旗竿

北緯三十度三十二分零秒 東經四十七度五十一分二十三秒

河口ニハ柔軟ナル沙泥アリテ時々變更シ接近スルヲ得ス兩岸ハ卑低ニシテ多クハ人工ニ因テ成ル者ナリ夏中水多キ時ハ常ニ水中ニ沒ス岸ニ沿ヒ沙漠ヲ隔テ豐饒ノ陸地アリ西口ノ内少距離ニ電信局アリフオート稱ス一群ノ家屋アリ英領印度政府電信局役員之ニ住ス又外ニ土耳其電信官吏ノ住家アリハスラーノ河ハ其幅約三^三里アリ疾急ナル潮流之ニ上下ス夏中落潮ハ五里以上ノ速力ナリ

雙錨泊ニナスベシ又市街水門ノ上流ニテハ殊ニ然リトス此水門ハ上流ヨリ許多ノ塵芥ヲ流シ來レバナリ東堆ニ於テモ同理由ニ因リ亦雙錨泊ヲ可トス

水先人ハカレグ或ハブツシールヨリ來ルバスラーニ上下スルノ船舶ハ常ニ之ヲ用ユ一度攔口堆ヲ航過スルノ料ハ一呎ニ付十五ケラン(約十四志)



氣候其外

海上交通

電信

石炭
食品

水

ナリ又其船舶ノバスラー或アテキルニ於テ碇泊スル日數ニ應シ一日一ケ
ラン半(約一志五片)ヲ要ス

四月ヨリ十月迄炎熱酷シ市街ハ此時季甚健康ニ適セス冬季ハ快晴ニシテ
甚タ寒冷ナリ又時トノハ降霜アリ

英印汽船會社ノ汽船每週一回カラチ其他ニ至ル郵便ハ領事館ニ於テ取扱
フ

ユーフレート、チグリス汽船會社河汽船アリテバクダツトニ至ル
時季ニヨリ十二艘以上ノ汽船此地ニ來泊スルコアリ皆英國船ナリ

土耳其政府ノ陸線アリ河口フオーヲ通過ス此地ニ於テ印度政府ノ線ト接
續ス英國ヨリ一語ノ發信料四志七片ナリ(印度線ニヨリ)

ブロス、リンチ及グレイマツチンジャーノ兩會社ニ於テ許多ノ石炭ヲ貯フ
一斤ニ付牛肉二片乃至三片野菜一片乃至一片半麵包二片乃至三片ナ

リブツシールノ受負人ヨリ購フヲ得ヘシ麵包ハ黒色ヲ呈スレ其味甘美
ナリ又其他ノ食品アリ

水ハ濁水ナレ用洗濯用ニ適スベシ舷側ヨリ積入ル、ヲ得此水ハ數分時靜
止シ置クハ汚泥沈澱シテ清水トナル

器具
修理

脂及油ヲ購ヒ得ヘシ又小ナル器具アリ
土耳其政府ニ屬スル小ナル造船所アリテ内ニ泥船渠アリ其有スル所ノ河
汽船ヲ容ル、ニ足ルノミニシテ造船ノ材料或ハ技工ナク家屋ハ皆壞敗セ
リマスタートノ上四里半マキー(マルヂール)ニモ別ニ官立造船所ノ築造ヲ
始メタレトモ當時ハ之ヲ廢棄セリ長サ約三百呎ノ乾船渠ナレトモ中途ニシテ
止メアリ直ニ此造船所ノ上ニユーフレート、チグリニス汽船會社(別ニプロ
スリンチ會社共稱ス)ニ屬スル私立造船所アリ此會社ハバスタートバグ
ダットノ間ニ航行スルニ大汽船ヲ有セリ又其造船所ハ長サ二百八十呎ノ
船渠ヲ有シ吃水九呎ノ船ヲ入ル未熟ノ木工鍛冶及職工アリ然レモ英國機
關師一人アリテ實業ヲ良クス此者嘗テ箇々ニ破壞セル鐵製ライターヲ修
理シ其不足ノ諸部ヲ製造セリ
河岸何處ニ於テスルモ可ナリ然レモ甚タ泥濘ナリ端艇ハ都合ニ依リ土國
ノ造船所ニ引揚クルヲ得ベシ解船(ベルラムト稱ス)許多アリ本船ニ至ル
ノ解賃一志ナリ 砂ナシ

ブツシール

上陸其外

位置

錫地水先人

波斯ノ重ナル海港ナリ此地ニハ波斯國ノ知事及兵員約一千人アリ人口ハ
約一万二千人ニシテ人種甚タ混合セリ約三分ノ一ハ純粹ノ亞刺比亞人種
ナリ此地ニハ英國公使兼總領事代理事務及其他ノ役員アリ

英國居留地旗竿

北緯二十八度五十九分七秒
東經五十度五十分三秒

内方泊船所ハ市街ヲ距ル三里ニアリ吃水十九呎ノ船嘗テ大潮ニ内港ニ入
リシニアリ外方泊船所ハ甚タ露開セリ水先人ハ荒天ノ外ハ常ニ來訪ス其
料ハ吃水一呎ニ付一ケラン半(約一志五片)英國居留地理事ハ常ニ之ヲ用
ユ

氣候其外

四月ヨリ十月迄ハ甚暑シ七月中旬マテ殆ンド定吹スル所ノ偏北風ノタメ
稍々暑ヲ和ラク然レモ空氣ハ汚塵充滿ス是ヨリ十月迄炎熱酷シ八月ニ於
テ寒暖計午前四時九十度乃至九十三度午後陰所ニ於テ九十六度乃至九十
八度ナリ九月下旬ニ至リ夜間ハ稍々涼爽ヲ覺ユ是ヨリ十月ニ至リ漸次ニ
冷涼ニ赴キ十一月十二月ハ通例快晴ニシテ一月二月ハ寒氣酷シク三月ハ
天氣晴朗ニシテ甚快爽ナリ四月ハ下旬ニ至リ暑氣ヲ催ス時トシテ此月ニ
於テハ強烈ナル颶風ノ來襲スルヲアリ五月ハ暑ケレモ通例快晴ナリ
英印汽船會社毎月一回カラチ其他ニ至ル時トシテボンベト波斯商人ノ有

海上交通

水
修理

良水アリ
此地ニハ許多ノ荷物船及端艇ヲ製造ス又木鐵ノ工事ヲナシ得ル職工許多アリ(未熟ニシテ拙ナリ)端艇等ヲ製スルノ木材ハカツチ及コラバー海岸ヨリ來ル

バンダルアバス

大陸ニ於ケル著シキ市街ニシテケシユール列島ノ東端ヨリ少ク内方ホルマツズ島ノ附近ニアリ此地ハ嘗テ波斯海灣中頗ル繁昌ナル貿易場ナリシヲ以テ歐洲人ノ製造場等ノ零落シタル者處々ニアリ酋長ハ舊荷蘭ノ製造場ニ住ス此地ハ外周半ハ砲臺ヲ以テ警備セリ此酋長ハマスカットノ央丹ニ屬ス人口ハ時々變更ス
酋長ノ居宅南西塔 北緯二十七度十分二十九秒
東經五十六度十七分一秒
錨地ハ南東方ヲ除ク外ハ能ク遮護セラレ良キ保錨地ナリ陸地ヲ距ル約二里ニアリ
四月ヨリ十月迄ハ炎熱酷シ冬季ハ甚タ快爽ナリ

氣候

位置
錨地其外

海上交通

食品
上陸

英印郵便汽船海灣ニ上下シ每週一回此地ニ寄港ス此會社ハ此地ニ廢船ヲ備ヘ受取リタル荷物ヲ入ル
一斤ニ付牛肉二片半乃至四片野菜一片乃至一^三/_五片ニテ購フヲ得ヘシ
低潮ノ時ハ瀕岸干涸シテ上陸スルニ困難ナリ

ヂヤスク

英領印度電信局ノアル所ナリ近時人烟次第ニ加ハリ其周邊ハ一村ヲナセリ電信局ハ數箇ノ巨石ヲ以テ築造シボンペーノ土兵四十人ヲ以テ其警備ヲナセリ

位置
錨地

ラスチヤスク(角ニ於ケル石碑) 北緯二十五度三十八分三秒
東經五十七度四十六分十三秒
通常ノ錨地ハ灣中西方ニアリテ高角ニ因テ成ル通常上陸場ヲ距ル一里乃至二里ニアリ

氣候其外
海上交通

北西風ノ流行中船舶ハ時トシテ高角ノ外方ニ泊スルヲアリ
ヂヤスクハ涼爽ノ地トシテ著名ナリ然レモ實際ハ然ラザルモノ、如シ
英印汽船會社海灣ヲ上下シマスカットヘハ隔週ニ寄港ス

電信	西ハブツシールト海底線ニテ通シ東ハガダル及カラチニ通ス英國ヨリ一語ノ發信料四志二片ナリ電信ハリンヂェー、バシドール、バンドルアハス或ハマスカットニ送り得ヘシヂヤスクヨリ端艇ニテ送達ス
食品	少ナシ然レハ長ク碇泊スルキハマスカットノ受負人ニ命ス可シ然ルキハ生牛ヲソハヨリ送り來ル又二三日ヲ經ハ内地ヨリ羊ヲ送り來ルベシ
上陸其外	電信局艇庫ノ側ニ二三箇處アリ風及潮ニ準シ適宜其一ヲ撰フヘシ舢舨ナシ砂アリ
射的場	小銃射的場アリ
位置	以上記スル所ノ各地ハカラチトヂヤスクトノ間良錨地ヲ有スルノ諸灣ナリ ヂアバール及ガダーニハ印度政府ノ電信局ヲ設置シアリ ヂアバール 零落シタル一市街ナリ南方約半里ニ電信局アリ美麗ナル大厦ナリ 電信局 <small>北緯二十五度十六分四十三秒 東經六十度三十七分八秒</small>

位置	ガダーニ於テハ食品ヲ得ルヲ難シ
錨地	ガダールハマスカットノ史丹 <small>サルタン</small> ニ屬スル繁盛ノ市府ナリ沿岸ノ商業甚タ盛ナリ英國ノ公使元此地ニ住セリ英印郵便船時々當地ニ寄港ス
電信	電信局旗竿 <small>北緯二十五度七分十九秒 東經六十二度十九分十秒</small> 錨船浮標ヲ布置シアリ吃水十七呎以内ノ船舶ハ之ニ擊泊スルカ若クハ之ニ接近シテ碇泊スルヲ得ヘシ然ルキハ電線ニ纏結スルノ恐ナシ
食品	錨地ハ東西ニアリテ其東灣ニ在テハ能ク南西風ヲ遮護ス然レハ信風時中ハ長クシテ低キ波濤乱入シ偏東風吹クキハ時トシテ全ク陸地ト交通スルヲ能ハサルヲアリ此時ハ西灣ニ泊スルヲ可トス カラチトヂヤスクトノ間ナル海底線ハ此地ニ於テ陸線ト連接ス倫敦ヨリ一語ノ發信料四志二片ナリ 少ナシ

英領印度

カラチ

カラチハシント州ノ首府ニシテ海港ナリ商業上重要ノ地ナリ人口約六万人アリ

マノラ燈臺 北緯二十四度四十七分二十秒 東經六十六度五十八分十五秒

カラチ平時午后一時ニ於テ火曜日金曜日マノラノ港務局ノ旗竿ノ桁ヨリ一球ヲ下ス此球ハ午后十二時五十分ニ半揚ニナシ同十二時五十五分ニ至テ全ク揚ク

錨地

港内水深キ處ハ甚タ狹隘ナリ固定ノ繫船浮標ヲ布置シアリ軍艦ハ通例キヤマリニアル鐵道埠頭ノ附近ナル浮標ニ繫泊ス此埠頭ハカンブ即チ市府中陸軍糧食掛及歐洲人ノ一般ニ居住スル處ヨリ約四里半ニアリマノラノ造船所ヨリ船ニテ約二里ナリ吃水二十二呎以下ノ船舶ハ四季常ニ此港ニ出入スルヲ得ヘシ又二十四呎ノ船舶ト雖モ好時季即チ十月ヨリ五月迄ノ間ハ出入スルヲ得

水先人

船舶ハ六月ヨリ九月中旬迄ノ間ハカラチ附近ニ碇泊ス可ラス水先人ヲ用ヒスシテ港ニ出入ス可ラヌ水先人ハ好時季ノ間ハ漕艇ニテ來

水先料

リ信風時季ニハ帆艇ニテ來ル此港ニ出入スル百噸以上ノ船舶ハ其帆船ナルト汽船ナルトヲ問ハス皆水先料ヲ拂フ可キ規則ナリ信風時季ハ六、七、八、九月ナリ

好時季

信風時季

百噸ヨリ三百噸迄 四〇ルピー 六〇ルピー
三百噸ヨリ四百噸迄 四五ルピー 六五ルピー
以上毎百噸ニ付五ルピーヲ加フ

郵便船及定期沿岸航行ノ汽船ハ好時季ニ於テハ之ニ十ルピーヲ増シ信風時季ニ於テハ十五ルピーヲ増ス然レモ此等ノ汽船ハ入港時ノミ之ヲ課スルナリ

氣候

毎年平均温度ハ約七十六度ナリ左ニ掲クルハ七年間平均温度ナリ

一月	六十三度一	五月	八十二度三	九月	八十度六
二月	六十六度五	六月	八十五度五	十月	七十七度
三月	七十三度五	七月	八十四度二	十一月	七十一度三
四月	七十九度三	八月	八十度九	十二月	六十五度八

海上交通	最高最低ノ温度ノ差ハ平均二十二度四雨量少シ 英印汽船會社毎二週一回倫敦ニ至リ毎週二回ボンペーニ至ル 此港ハシントバンジャブ及デルヒー鐵道線ノ極端ナリ
汽車	官線ハボンペー其他ニ至ル又波斯海灣及波斯等ヲ經テ各處ニ至ル
電信	印度政府ノ石炭庫アリ多量ノ石炭ヲ貯フ石炭ヲ要スル時ハ入港ノ時來リ シ水先人ニ注文スル時ハ都テ積込ノ時刻等ヲモ定メ得ベシ船舶ニ輸送ス ルニハライターニテ造船所ヨリ取來ルナリ
石炭	一斤ニ付牛肉二片半野菜一 ^八 / _八 片麵包二片半乃至三 ^三 / _三 片バルシーノ受負人 ヨリ得ラル可シ各種ノ食品アリ家畜ヲ積込ムニ良キ場處ナリ
食品	受負人ニ命スルキハ百ガロン一ルビーノ割合ニテ清良ノ飲水ヲ得ラルベシ 船舶ニ輸送スルニハ帆走水罐船ヲ用ユ然レモ港内ニ許多ノ商船碇泊シア ルキハ定時ニ輸送シ得サルコアルベシ
水	各種ノ器具アリ
器具	マノラニ官立製作場アリ工夫アリテ機械等ノ修理ヲナシ得ベシ又浚鑿船 ライター其他ノ小形船ヲ入ル、小船渠アリ
修理	又私立鑄造所及鐵道ニ接續シタル機械製造所アリ

上陸其外
カラチニ至ルニハキヤマリ波止場ニ上陸場アリ端艇ハマノラ造船所ニ引揚ケ得ヘシ砂ナシ大形ノ帆走艇ヲ雇ヒ得ヘシ

ボンペー

位置	ボンペー州ノ首府ナリ知事ノ居宅アリ商業ノ中心ニシテ人口ハ千八百八十一年ニハ七十五万三千人アリ東印度海鎮ノ定繫所ナリ
時刻信號	コラハ廢棄燈臺(圓形ノ白柱ニシテ高百三十二呎) <small>北緯十八度五十三分四十二秒 東經七十二度四十八分零秒</small> マドラス平時一時綠威平時十九時三十九分零秒六ニ於テ毎日(日曜日ヲ除ク)ボンペー城ノ北東塔ヨリ一球ヲ下ス此球ハ五分前頂上ニ揚ケ用意 ヲナシ時刻ニ至テコラハ氣象臺ヨリ電氣ニテ之ヲ下ス又同塔ノ圓頂ニ置 ケル時辰儀ハ正シキマドラス平時ヲ指示ス
鐘地	ボンペーニ於テハ公用時刻ハマドラス平時ニ依ル 廣濶ナル港ナリ軍艦ハ城ノ旗竿ト内方燈船トノ間ニ碇泊ス此處ハ浮標ニ テ表示シアルナリ船舶ハ通例中央淺灘ニ於ケル臺場ノ内方ニ碇泊ス(双 錨泊)時トシテ甚タ混雜スル時ハ北方ニ泊ス此港ノ規則ハ二百噸以上ノ

水先人

船舶ハ港長ノ允許ヲ得ル迄泊地ニ入ルヲ禁セリ
ボンペー港ニ出入スル水先人ハ好時季及南西信風ノ間港外ニ巡航ス南西
信風ハ六月一日ヨリ始マリ九月三十日ニ終ル

水先料

好時季

信風時季

百噸乃至三百噸

五十ルピー

七十五ルピー

三百噸乃至四百噸

五十五ルピー

八十ルピー

四百噸乃至五百噸

六十ルピー

八十五ルピー

以上每百噸ニ付五ルピーヲ増ス

氣候其外

左ニ掲グルハ七年間ノ平均温度ナリ

每年平均温度ハ七十九度ニナリ毎月ノ平均温度ハ

一月	七十三度六	五月	八十四度二	九月	七十九度七
二月	七十四度四	六月	八十三度三	十月	八十度五
三月	七十七度九	七月	八十度四	十一月	七十八度六
四月	八十一度四	八月	七十九度六	十二月	七十六度四

最高最低ノ温度差ハ十度ナリ寒暖計ノ昇降ハ五月ヨリ十月迄ハ十一月ヨ
リ四月迄ニ比セハ甚少シ五月八月ニ於テハ他ノ月ニ比スレハ昇降殆ント

齊一ナリ

概スルニ南西信風ハ夏季五ヶ月間ニ流行シ北東信風ハ冬季五ヶ月間ニ流
行スル者トナシテ可ナリ此季節ノ變換時ニハ暴風及無風起ル

北東信風即チ好時季ハ十一月ニ始マリ五月下旬ニ至ル此間海陸風定吹シ
末季ニ近クニ從ヒ漸次ニ其力ヲ失ヒ且不定トナル十二月一月二月ハ甚快
晴ナリ

五月中旬ヨリ偏南風流行シ南西信風ハ六月ニ至テ全ク熟ス此月ノ八日ヨ
リ十五日或ハ二十日迄ノ間ハ通例天氣最モ不定ニシテ且險惡ナリ

雨量ハ六、七、八月ニ於テハ時トシテ七十吋ニ至ルヲアリ

歐洲へノ往復

彼阿瀛船 毎週一回發

英印瀛船會社毎二週一回カラチヲ經テ毎二週一回コロンボヲ經テ倫敦ニ
至ル

アンコル瀛船線、毎十日發 シチー瀛船線、毎十四日發 ホール瀛船線、
毎十四日發 伊太利亞瀛船線、毎月一回發 佛蘭西瀛船線、毎月一回發

ロイド瀛船線、毎週一回發

海上交通

流車

錫蘭、マドラス、カルカッタ等ニ往復 英印流船線、毎週一回
 カルカッタ等ニ至ル 大印度半島鐵道及東印度鐵道
 マドラス等ニ至ル 大印度半島鐵道
 ・パロダ等ニ至ル ボンベール、パロダ鐵道
 郵便列車アラハバド、デルヒ及カルカッタニ向ヒ毎日午後六時ボンベールヲ發ス

時間

ボンベールヨリカルカッタニ至ル 六十時間
 ボンベールヨリデルヒニ至ル 六十一時間

汽車賃

ボンベールヨリカルカッタニ至ル	上等	一三	六	二
	中等	六	一一	一
	下等	三	二	一
ボンベールヨリデルヒニ至ル	上等	一一	一四	〇
	中等	五	一六	九
	下等	二	一四	〇

電信

ボンベールヨリマドラスニ至ル
 倫敦トノ間 海底線ニテ雅典其他ヲ經テ或ハカラチ、波斯海灣波斯等ヲ經テ印度歐洲線及印度政府電線ニ依ル
 英國ヨリ一語ノ發信料(兩線共)四志七片其他印度ノ各所ニ至ルニハ陸線ニ依ル

上等	七	二	〇
中等	三	三	六
下等	一	八	九

石炭

ウエルス及北國產アリ受負人ヨリ得ラルヘシ五十噸積ノツウス船ニテ送ル一日ニ三百噸ヲ積載シ得ヘシ船舶ノ繫泊場ヨリ石炭波止場ニ至ル迄四里ナリ故ニ多少ノ遅緩ハ免レ難シトス

食品 水 器具 修理

食品ハメラヂーヨリ得ラルヘシ其價一斤ニ付牛肉二片半野菜一^三/_七片麵包二片半ナリ食品饒ニシテ家畜ヲ積入ル、ニ良キ處ナリ
 清良ノ水アリ一噸ニ付二ルビーナリ蒸氣水罐ニテ輸送ス
 官立造船所ヨリ得ラルヘシ又市中ニ許多アリ
 造船所ニハ大ナル製作場等アリ如何ナル修理ニテモナシ得ベシ又外ニ私立製作場アリ

官立船渠明細表

名 稱	全 長	渠 口 幅	渠口底ヨリ通常大 潮面ニ至ル水深
一船渠ト シテ用フ ル得	二五六	五二	一六半
下船渠	一八六	五二	一六半
中船渠	二〇二	四八	一四
上船渠	二五九	六三半	一八
一船渠ト シテ用フ ル得	三〇六	六三半	一八半
下ダンカン			
上ダンカン			
商社船渠			
舊船渠マザゴンリ	一五四	三五	一〇半
チー船渠	四一五	六七	一八
一船渠ト シテ用フ ル得	二二七	六〇	一七
モクル船渠下			
全 上	一九六	四七	一七

右ノ外尙水壓起重器アリホクアイランドト稱ス印度運送船ノ如キ平低ノ

上陸其外

葡萄牙領地

船底ヲ有スル船舶ニ適ス長三百八十呎幅八十呎渠口水深二十九呎 又斜面船臺アリ プリンズ濕船渠ハ三十エーケルノ面積ヲ有ス此ニハ渠口ニアリ其幅六十 六呎及五十五呎ナリ而シテ渠口水深ハ通常大潮ニテ二十八呎 小形ノ濕船渠(サスーン)ハ當時築造中ナリ 上陸場ハ波止場ニアリ洗掃或ハ修理ノタメ端艇ヲ引揚ルハ造船所ヲ可ト ス砂ハ雜貨艇ニ命スヘシ解船許多アリ其賃一人八アンナナリ	ゴア	位置 北緯十五度二十九分二十五秒 東經七十三度四十五分三十秒	位置 北緯十五度二十九分二十五秒 東經七十三度四十五分三十秒	位置 北緯十五度二十九分二十五秒 東經七十三度四十五分三十秒	位置 北緯十五度二十九分二十五秒 東經七十三度四十五分三十秒
船底ヲ有スル船舶ニ適ス長三百八十呎幅八十呎渠口水深二十九呎 又斜面船臺アリ プリンズ濕船渠ハ三十エーケルノ面積ヲ有ス此ニハ渠口ニアリ其幅六十 六呎及五十五呎ナリ而シテ渠口水深ハ通常大潮ニテ二十八呎 小形ノ濕船渠(サスーン)ハ當時築造中ナリ 上陸場ハ波止場ニアリ洗掃或ハ修理ノタメ端艇ヲ引揚ルハ造船所ヲ可ト ス砂ハ雜貨艇ニ命スヘシ解船許多アリ其賃一人八アンナナリ	ゴア	位置 北緯十五度二十九分二十五秒 東經七十三度四十五分三十秒	位置 北緯十五度二十九分二十五秒 東經七十三度四十五分三十秒	位置 北緯十五度二十九分二十五秒 東經七十三度四十五分三十秒	位置 北緯十五度二十九分二十五秒 東經七十三度四十五分三十秒
船底ヲ有スル船舶ニ適ス長三百八十呎幅八十呎渠口水深二十九呎 又斜面船臺アリ プリンズ濕船渠ハ三十エーケルノ面積ヲ有ス此ニハ渠口ニアリ其幅六十 六呎及五十五呎ナリ而シテ渠口水深ハ通常大潮ニテ二十八呎 小形ノ濕船渠(サスーン)ハ當時築造中ナリ 上陸場ハ波止場ニアリ洗掃或ハ修理ノタメ端艇ヲ引揚ルハ造船所ヲ可ト ス砂ハ雜貨艇ニ命スヘシ解船許多アリ其賃一人八アンナナリ	ゴア	位置 北緯十五度二十九分二十五秒 東經七十三度四十五分三十秒	位置 北緯十五度二十九分二十五秒 東經七十三度四十五分三十秒	位置 北緯十五度二十九分二十五秒 東經七十三度四十五分三十秒	位置 北緯十五度二十九分二十五秒 東經七十三度四十五分三十秒
船底ヲ有スル船舶ニ適ス長三百八十呎幅八十呎渠口水深二十九呎 又斜面船臺アリ プリンズ濕船渠ハ三十エーケルノ面積ヲ有ス此ニハ渠口ニアリ其幅六十 六呎及五十五呎ナリ而シテ渠口水深ハ通常大潮ニテ二十八呎 小形ノ濕船渠(サスーン)ハ當時築造中ナリ 上陸場ハ波止場ニアリ洗掃或ハ修理ノタメ端艇ヲ引揚ルハ造船所ヲ可ト ス砂ハ雜貨艇ニ命スヘシ解船許多アリ其賃一人八アンナナリ	ゴア	位置 北緯十五度二十九分二十五秒 東經七十三度四十五分三十秒	位置 北緯十五度二十九分二十五秒 東經七十三度四十五分三十秒	位置 北緯十五度二十九分二十五秒 東經七十三度四十五分三十秒	位置 北緯十五度二十九分二十五秒 東經七十三度四十五分三十秒

氣候

河中ノ攔口堆ハ快晴時季低潮時ニ於テ水深十三尺ナリ
 毎年平均ノ溫度ハ八十二度一月ノ平均溫度ハ

一月	八十一度一	五月	八十五度六	九月	八十度三
二月	八十一度六	六月	八十二度一	十月	八十二度二
三月	八十二度八	七月	八十度一	十一月	八十二度六
四月	八十四度九	八月	七十九度六	十二月	八十二度

昇降差六度ナリ

信風ハボンベニ同シ

英印郵便汽船每週一回ボンベ一及カルカッタニ至ル

ボンベ一其他ニ至ル陸線アリ倫敦ヨリ一語ノ發信料四志七片

各種ノ食品アリ

アグアダニ汲水所アリ

錫蘭

錫蘭島ノ首府ナリ知事ノ居所アリ人口ハ千八百八十一年ニ十二万一千九

位置

時刻信號

錨地

水先人

氣候其外

百四十二人アリ

港務局旗竿

北緯六度五十五分五十三秒
東經七十九度五十分四十六秒

コロンボ平時午后一時綠威平時十九時四十分三十七秒ニ於テ港務局ノ側
 ナル旗竿ヨリ一球ヲ下ス此球ハ信號五分前半揚ニナシ更ニ三分前ニ至テ
 全ク揚ク日曜日或ハ公暇日ニハ此信號ヲ行ハス

泊船所ハ全ク南西信風ニ露開セリ然レモ堅固ナル船舶ニ在テハ安全ナル
 ヘシ此處ハ通例波濤乱入シ南西信風ノ時ハ時トシテ大浪ヲ生スルヲアリ
 當時此港ニ入ルノ船舶防波堤ノ内方ニ碇泊スルカ故ニ全ク南西信風ヲ避
 クルヲ得ヘシ汽船ハ固定シアル繫船浮標前後ニ繫泊ス帆走船モ亦其船ノ
 クラウンドテークルニテ同様ニ繫泊スルナリ

晝間入港ノ船舶ハ防波堤ノ外端ヲ距ル約一里ニ來ルキハ水先人來訪スベ
 シ夜間入港ノ船ハ港ヲ距ル約三里ノ處ニ於テ通常ノ信號ヲナスキハ信號
 場ヨリ之ニ應スヘシ而シテ水先艇ニ於テモ時々輝光ヲ放ツ若シ信號場ニ於
 テ數分ヲ隔テ二箇ノ青光ヲ放ツ時ハ夜中入港スルノ安全ナラサルカ故
 ニ港外ニ於テ錨泊スベキヲ示ス南西信風時中ハ夜間入港ヲナサシメズ
 一年間平均ノ溫度ハ八十度七、五年間毎日平均ノ最高溫度ハ八十五度三